

小野市
子ども・子育て支援事業計画策定に係る
ニーズ調査結果報告書

令和6年3月

小野市

目次

I 調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査設計	2
4. 回収結果	2
5. 報告書の見方	2

II 調査結果・就学前児童

1. お子さんご家族の状況	3
2. 子どもの育ちをめぐる環境	6
3. 保護者の就労状況・就労希望	11
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況、利用希望	20
5. 子どもが病気やケガの際の対応	36
6. 土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	42
7. 不定期の教育・保育事業の利用状況	49
8. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望	53
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望（お子さんが4歳・5歳である方のみ）	55
10. 保護者の育児休業取得状況	62
11. 地域子育て支援拠点事業の利用状況、利用希望	71
12. 子育て全般	75
13. 自由記述	89

III 調査結果・小学生児童

1. お子さんご家族の状況	97
2. 子どもの育ちをめぐる環境	100
3. 保護者の就労状況・就労希望	103
4. 平日の放課後の過ごし方、放課後児童クラブの利用状況	112
5. 放課後児童クラブの利用希望	117
6. 子どもが病気やケガの際の対応	126
7. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望	132
8. 子育て全般	134
9. 自由記述	147

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査目的

就学前児童及び小学生児童を養育されている市内全ての保護者を対象に、子ども・子育てに関する支援制度の利用状況や利用希望（ニーズ）を調査し、「小野市第3期子ども・子育て支援事業計画」策定のための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

種類	項目
就学前児童	1. お子さんご家族の状況 2. 子どもの育ちをめぐる環境 3. 保護者の就労状況・就労希望 4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況・利用希望 5. 子どもが病気やケガの際の対応 6. 土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望 7. 不定期の教育・保育事業の利用状況 8. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望 9. 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望（お子さんが4歳・5歳である方のみ） 10. 保護者の育児休業取得状況 11. 地域子育て支援拠点事業の利用状況・利用希望 12. 子育て全般 13. 自由記述
小学生児童	1. お子さんご家族の状況 2. 子どもの育ちをめぐる環境 3. 保護者の就労状況・就労希望 4. 平日の放課後の過ごし方、放課後児童クラブの利用状況 5. 放課後児童クラブの利用希望 6. 子どもが病気やケガの際の対応 7. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望 8. 子育て全般 9. 自由記述

I 調査の概要

3. 調査設計

(1) 調査対象

種類	対象
就学前児童	小野市在住の就学前児童の保護者 1,627 世帯
小学生児童	小野市在住の小学生児童の保護者 1,266 世帯 ※就学前児童がいる家庭は対象外

(2) 調査期間

種類	期間
就学前児童	令和5年12月1日(金)～令和5年12月18日(月)
小学生児童	

(3) 調査方法

種類	方法
就学前児童	郵送配布・WEB回収
小学生児童	

4. 回収結果

種類	全児童数	配布数	回収数	回収率	有効回収数
就学前児童	2,179 人	1,627 件	832 件	51.1%	832 件
小学生児童	2,532 人	1,266 件	646 件	51.0%	646 件

5. 報告書の見方

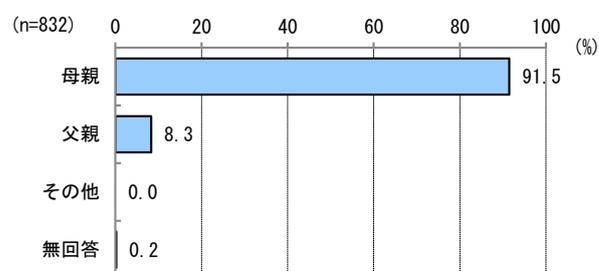
- ① 回答は、各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で示してある。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならない場合がある。
- ② 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0%を上回る。
なお、本文中、表やグラフに次のような表示がある場合、複数回答を依頼した質問である。
・MA%(Multiple Answer)=回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
- ③ 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して 0.1%に満たない場合は、図表には「0.0」と表記している場合がある。
- ④ 回答者数 (n) が少ない場合は、比率の数字に偏りが生じやすく、厳密な比較をすることは難しいので、おおよその回答の傾向をみることになる。
- ⑤ 報告書において、設問の文章、グラフの回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。

Ⅱ 調査結果・就学前児童

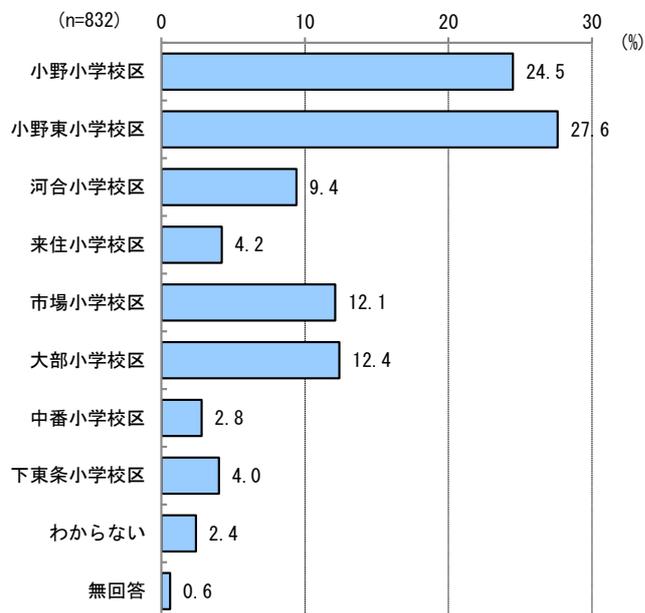
II 調査結果・就学前児童

1. お子さんご家族の状況

(1) 調査回答者（問1）

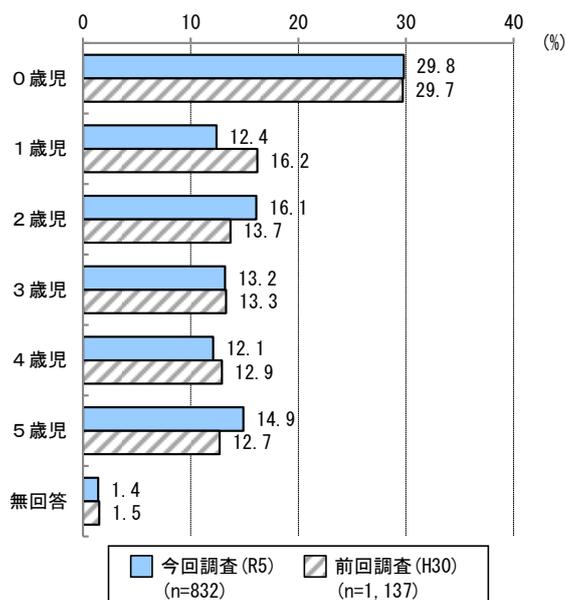


(2) 居住地区（問2：小学校区）

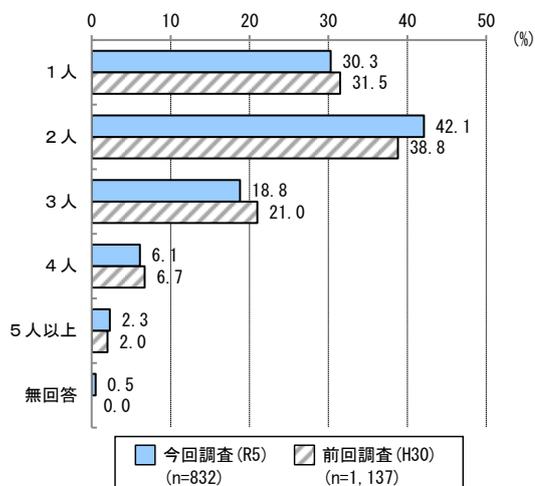


II 調査結果・就学前児童

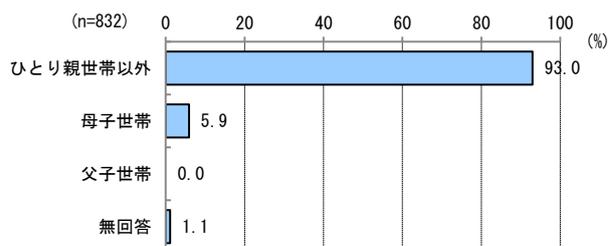
(3) 子どもの年齢 (問3: 調査対象の子どもの年齢)



(4) 世帯の子ども数 (問4)

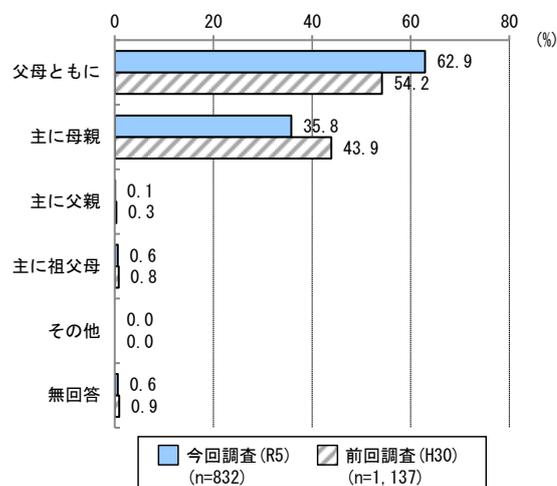


(5) 記入者の配偶関係 (問5)



(6) 子育てを主に行っている人

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
 お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つ】



子育てを主に行っている人を見ると、「父母ともに」が62.9%で最も高く、次いで「主に母親」(35.8%)の順となっている。

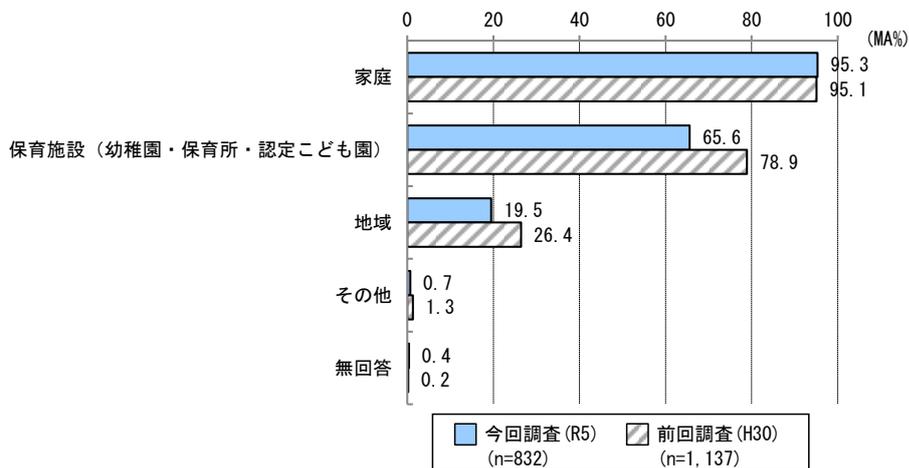
問6 その他の内容	件数
平日母、土日父	1
父母姉	1

II 調査結果・就学前児童

2. 子どもの育ちをめぐる環境

(1) 子育てに影響すると思う環境

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。
【〇はいくつでも】



子育てに影響すると思う環境をみると、「家庭」が 95.3%で最も高く、次いで「保育施設（幼稚園・保育所・認定こども園）」（65.6%）、「地域」（19.5%）の順となっている。

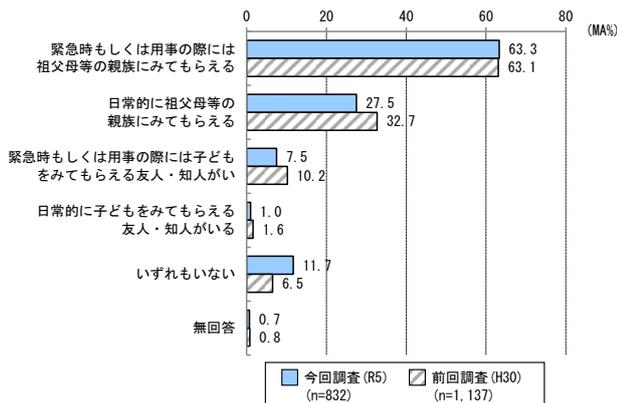
問7 その他の内容	件数
療育園・療育	2
小学校	1
生活	1
行政、公的機関等	1
公園	1

(2) 子どもを預かってもらえる人の有無・親族への預けやすさ

問8 日頃（平日、休日いつでも）、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 【〇はいくつでも】

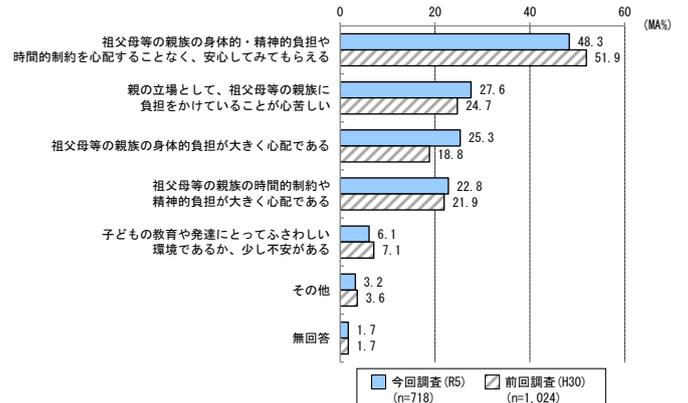
問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 【〇はいくつでも】

【子どもを預かってくれる人の有無】



【親族への預けやすさ】

※子どもを預かってくれる親族がいる人のみ



子どもを預かってもらえる人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が63.3%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(27.5%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(7.5%)の順となっている。

親族への預けやすさをみると、「祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が48.3%で最も高くなっている。次いで「親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」(27.6%)、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(25.3%)の順となっている。

問8-1 その他の内容	件数
祖父母が仕事をしているため、頼みづらい	5
祖父母等が遠方にいるため、頼むことが難しい	3
時間的制約はあるが、安心してみてもらえる	2
身体的、時間的制約がやや心配である	2
親族の負担も心配であるが、子の負担も心配	1
風邪や感染症などをうつしてしまう可能性があるため心配	1
祖父母等が高齢	1
少し離れているため申し訳ない	1
その他	3

II 調査結果・就学前児童

【(年齢別)親族への預けやすさ】

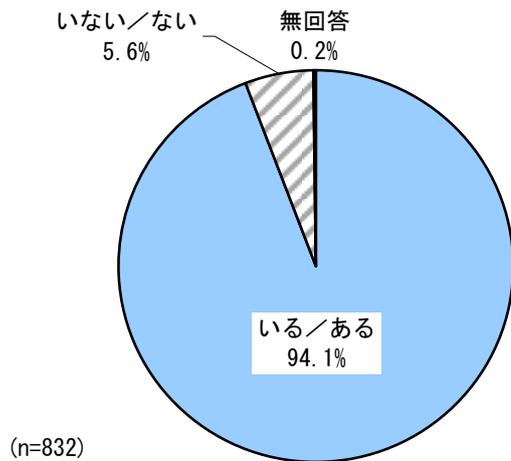
	調査数	て心配する てもらえる	精神負 担や時 間的制 約を・	祖父母 等の親 族の身 体的	この親 族に負 担を かけて いる	親の立 場とし て、祖 父母等	担が 大等 心の 配 である	祖父 母等 の親 族の 時間 的制 約が 大	配約 である 精神 的負 担が 大	祖父母 等の親 族の 時間 的制 約が 大	か、少 し不安 がある	てふ だも の教 育や 発達 にと つ	その 他	無 回 答
調査数	718 100.0	347 48.3	198 27.6	182 25.3	164 22.8	44 6.1	23 3.2	12 1.7						
0歳	220 100.0	119 54.1	48 21.8	50 22.7	49 22.3	12 5.5	3 1.4	4 1.8						
1、2歳	210 100.0	102 48.6	55 26.2	51 24.3	51 24.3	13 6.2	11 5.2	3 1.4						
3～5歳	282 100.0	123 43.6	94 33.3	80 28.4	64 22.7	19 6.7	8 2.8	5 1.8						

上段：件数、下段：%

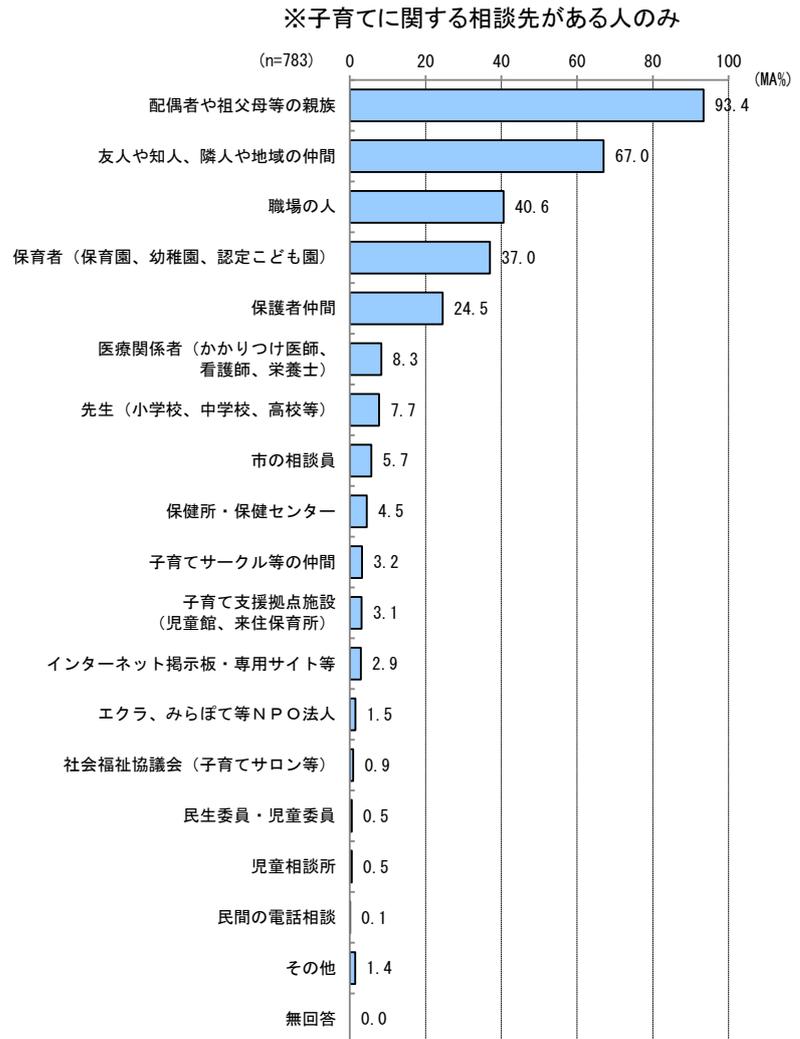
(3) 子育てに関する相談先の有無、相談先

問9 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人、相談できる場所がありますか。【〇は1つ】
 問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。【〇はいくつでも】

【子育てに関する相談先の有無】



【相談先】



子育てに関する相談先の有無をみると、「いる／ある」が94.1%と大半を占めている。

相談先についてみると、「配偶者や祖父母等の親族」が93.4%で最も高く、次いで「友人や知人、隣人や地域の仲間」(67.0%)、「職場の人」(40.6%)の順となっている。

問9-1 その他の内容	件数
療育の先生	4
児童発達支援事業所の職員や、放課後等デイサービスの職員	4
塾の先生	1
両親の姉妹	1

II 調査結果・就学前児童

【(年齢別)相談先】

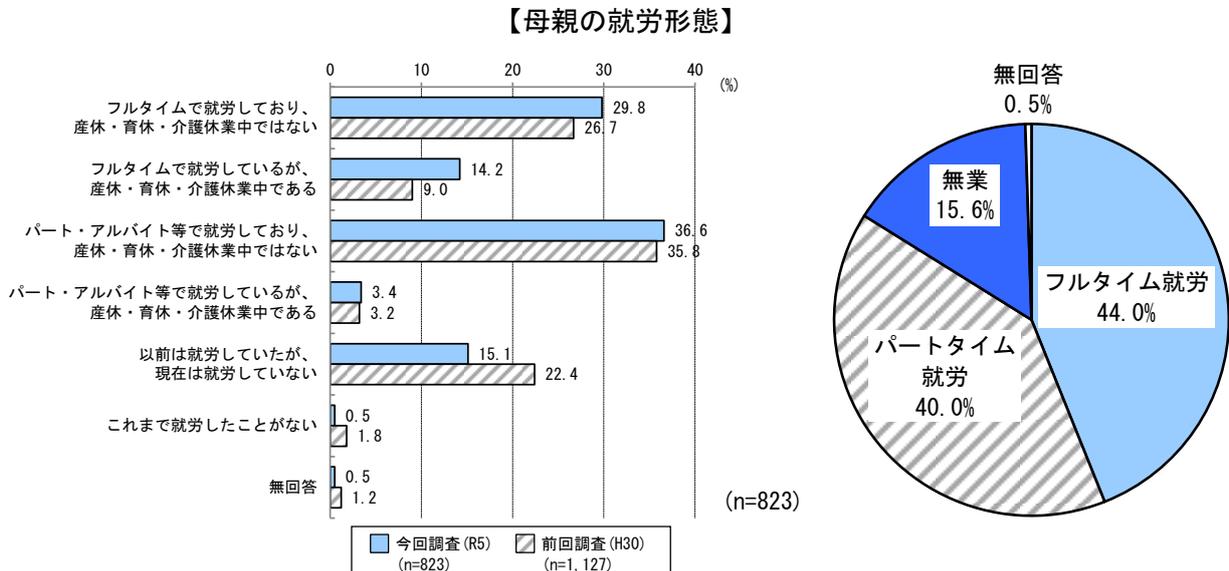
	調査数	配偶者や祖父母等の親	友人や知人、隣人や地域の仲間	職場の人	保育者(保育園、幼稚園、認定こども園)	保護者仲間	医療関係者(かかりつけ医師、看護師、栄養士)	先生(小学校、中学校、高校等)
調査数	783 100.0	731 93.4	525 67.0	318 40.6	290 37.0	192 24.5	65 8.3	60 7.7
0歳	237 100.0	228 96.2	163 68.8	74 31.2	54 22.8	42 17.7	30 12.7	8 3.4
1、2歳	224 100.0	204 91.1	152 67.9	96 42.9	99 44.2	51 22.8	12 5.4	14 6.3
3～5歳	313 100.0	291 93.0	206 65.8	145 46.3	133 42.5	96 30.7	22 7.0	37 11.8
	調査数	市の相談員	保健所・保健センター	子育てサークル等の仲間	所(子育て支援拠点施設(児童館、来住保育所)	インターネット掲示板	エクストラ、みらぼて等NPO法人	社会福祉協議会(子育てサロン等)
調査数	783 100.0	45 5.7	35 4.5	25 3.2	24 3.1	23 2.9	12 1.5	7 0.9
0歳	237 100.0	19 8.0	11 4.6	16 6.8	20 8.4	9 3.8	5 2.1	5 2.1
1、2歳	224 100.0	6 2.7	10 4.5	6 2.7	3 1.3	6 2.7	4 1.8	2 0.9
3～5歳	313 100.0	19 6.1	14 4.5	3 1.0	1 0.3	8 2.6	3 1.0	0 0.0
	調査数	民生委員・児童委員	児童相談所	民間の電話相談	その他	無回答		
調査数	783 100.0	4 0.5	4 0.5	1 0.1	11 1.4	0 0.0		
0歳	237 100.0	2 0.8	2 0.8	1 0.4	2 0.8	0 0.0		
1、2歳	224 100.0	1 0.4	1 0.4	0 0.0	2 0.9	0 0.0		
3～5歳	313 100.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	6 1.9	0 0.0		

上段：件数、下段：%

3. 保護者の就労状況・就労希望

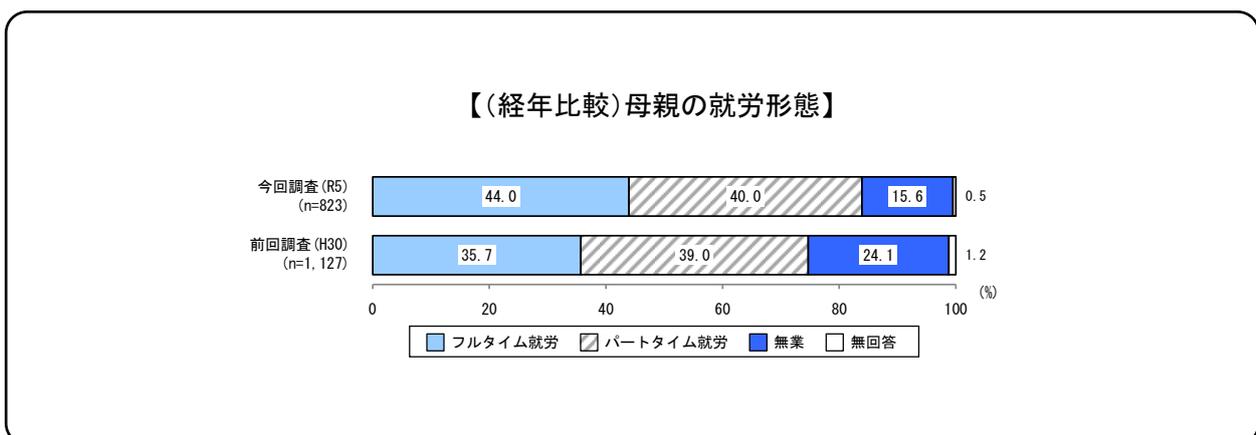
(1) 母親の就労状況・就労希望 (父子世帯以外が回答)

問 10 母親の現在の就労状況 (自営業、家族従事者含む) をお答えください。【〇は1つ】



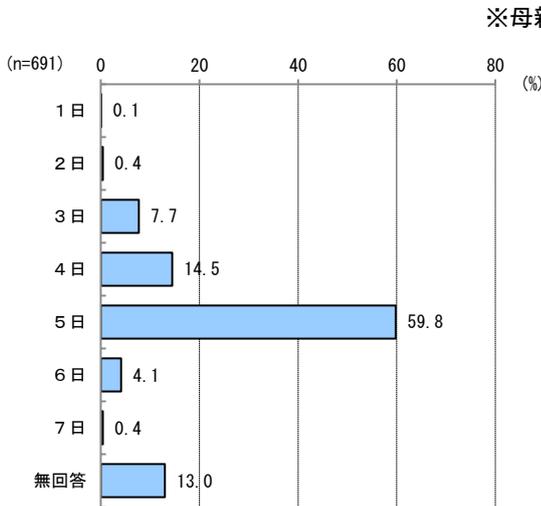
母親の就労形態をみると、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が36.6%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(29.8%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(15.1%)の順となっている。

また、フルタイム就労とパートタイム就労を比較すると、フルタイム就労の割合の方が高く(44.0%)、無業については15.6%となっている。

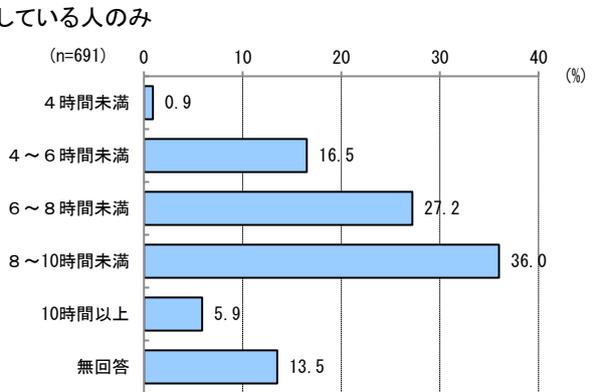


問 10-1 母親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と「家を出る時刻」、「帰宅時刻」「就労場所」をご記入ください。

【母親の就労日数(週当たり)】



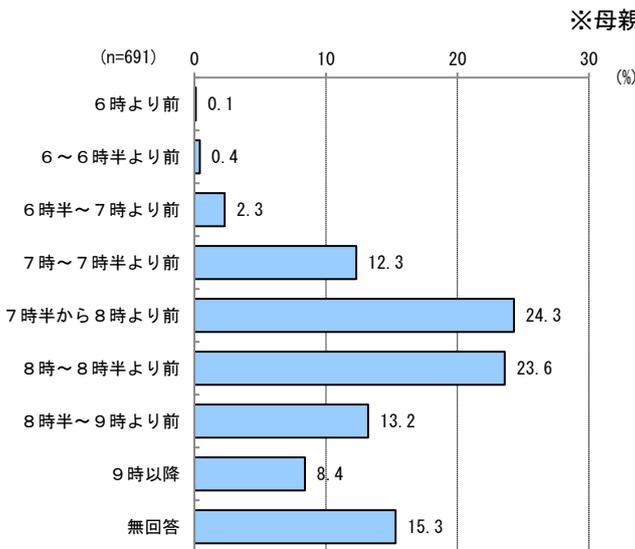
【母親の就労時間(1日当たり)】



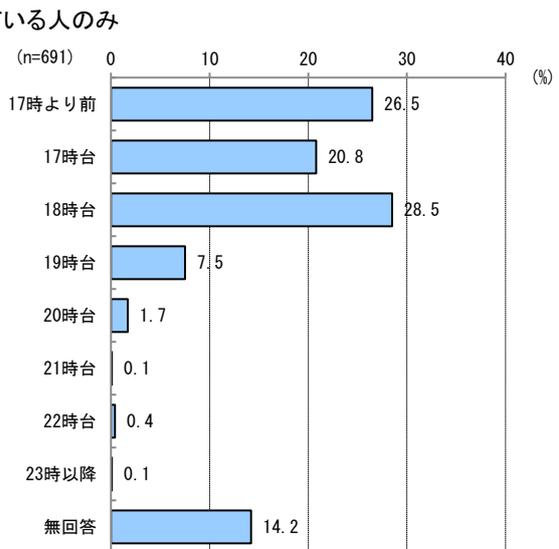
母親の就労日数（週当たり）をみると、「5日」が59.8%で最も高く、次いで「4日」（14.5%）の順となっている。

母親の就労時間（1日当たり）をみると、「8～10時間未満」が36.0%で最も高く、次いで「6～8時間未満」（27.2%）、「4～6時間未満」（16.5%）の順となっている。

【母親の家を出る時刻】



【母親の帰宅時刻】

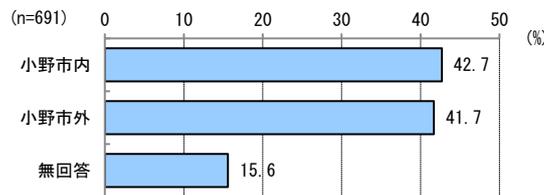


母親の家を出る時刻をみると、「7時半～8時より前」が24.3%で最も高く、次いで「8時～8時半より前」（23.6%）、「8時半～9時より前」（13.2%）の順となっている。

母親の帰宅時刻をみると、「18時台」が28.5%で最も高く、次いで「17時より前」（26.5%）の順となっている。

【母親の就労場所】

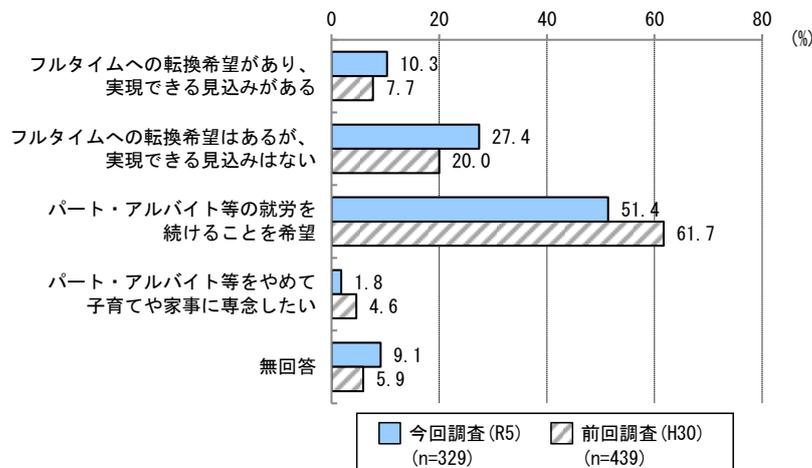
※母親が就労している人のみ



母親の就労場所をみると、「小野市内」が42.7%、「小野市外」が41.7%となっている。

問 10-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
【〇は1つ】

※母親がパートタイム、アルバイト等で働いている人のみ

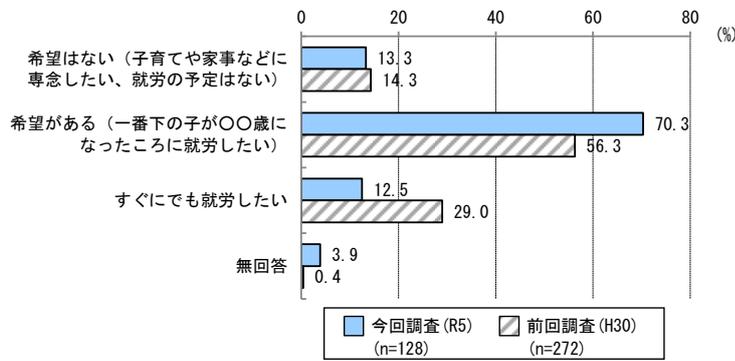


母親のフルタイムへの転換希望をみると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が51.4%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(27.4%)の順となっている。

問 10-3 就労したいという希望はありますか。【○は1つ】
また、該当する箇所に数字をご記入ください。

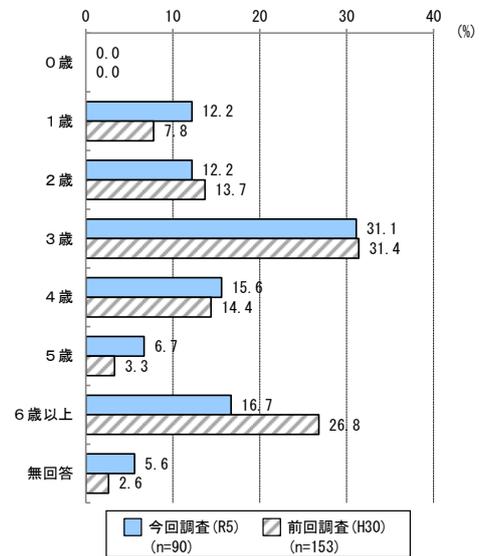
【母親の就労希望】

※母親が就労していない人のみ



【母親の就労希望時の末子の年齢】

※母親の就労希望がある人のみ

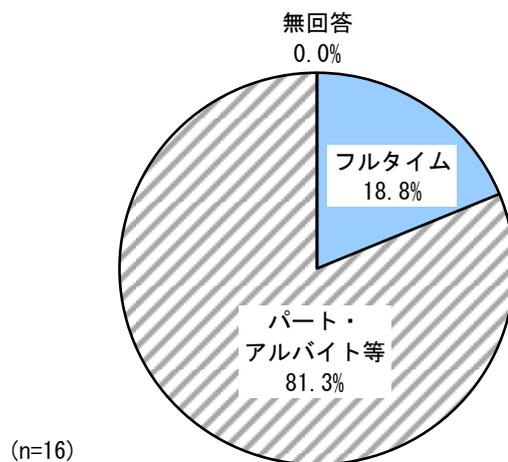


母親の就労希望をみると、「希望がある (一番下の子が〇〇歳になったところに就労したい)」が70.3%で最も高く、次いで「希望はない (子育てや家事などに専念したい、就労の予定はない)」(13.3%)の順となっている。

母親の就労希望時の末子の年齢をみると、「3歳」が31.1%で最も高く、次いで「6歳以上」(16.7%)、「4歳」(15.6%)の順となっている。

【母親の希望就労形態】

※母親の就労希望がすぐにでも就労したい人のみ

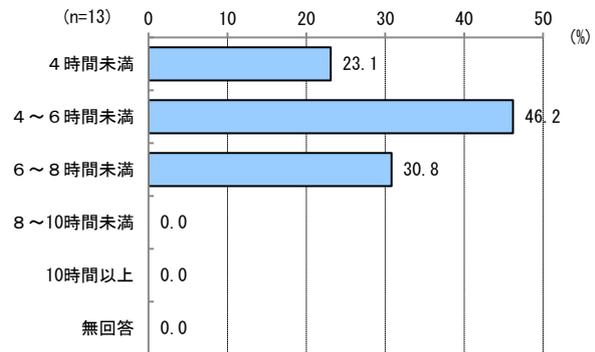
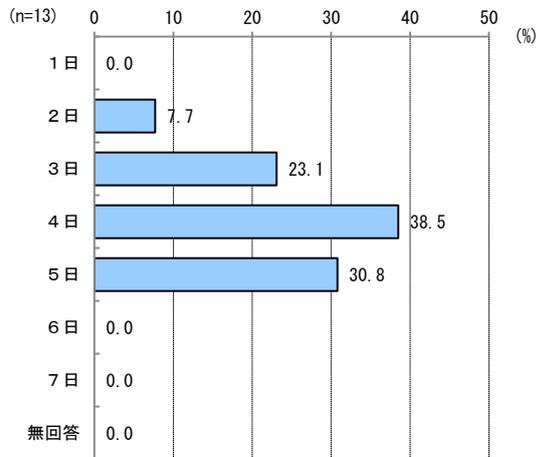


母親の希望する就労形態をみると、「パート・アルバイト等 (フルタイム以外)」が81.3%と大半を占め、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)」は18.8%となっている。

【母親の希望就労日数(週当たり)】

【母親の希望就労時間(1日当たり)】

※母親の就労希望がすぐにでも就労したい人で、希望就労形態がパートタイム、アルバイト等の人のみ



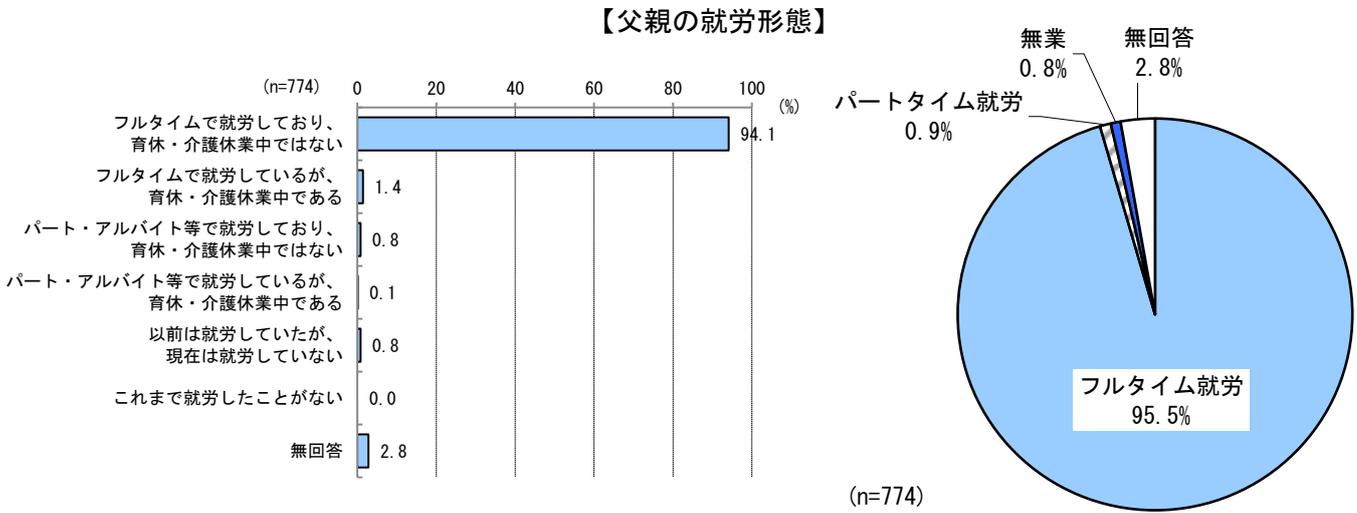
母親の就労希望日数(週当たり)をみると、「4日」が38.5%で最も高く、次いで「5日」(30.8%)、「3日」(23.1%)の順となっている。

母親の就労希望時間(1日当たり)をみると、「4～6時間未満」が46.2%で最も高く、次いで「6～8時間未満」(30.8%)の順となっている。

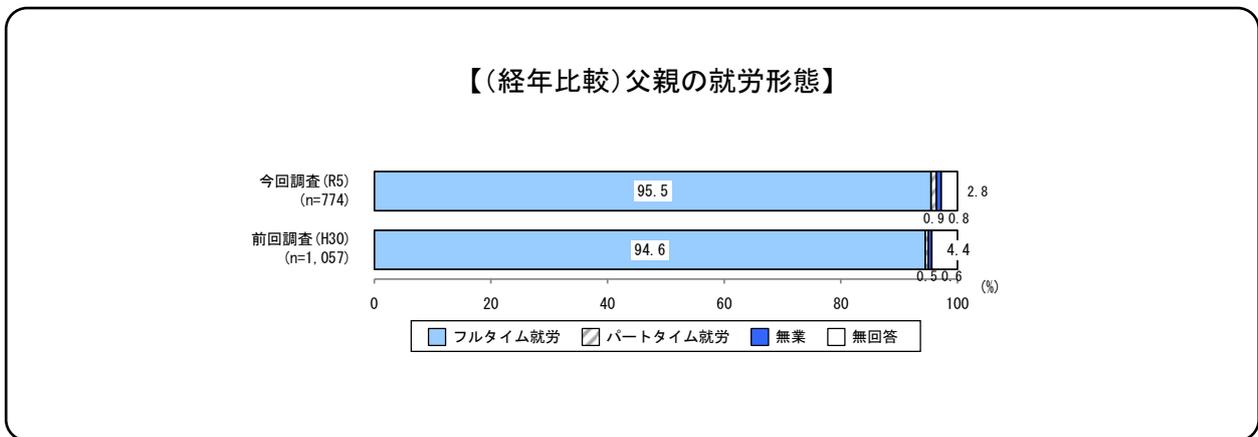
II 調査結果・就学前児童

(2) 父親の就労状況・就労希望（母子世帯以外が回答）

問 11 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。【〇は1つ】



父親の就労形態をみると、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 94.1%と大半を占めている。

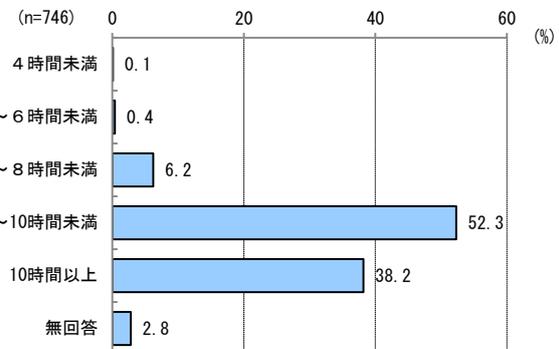
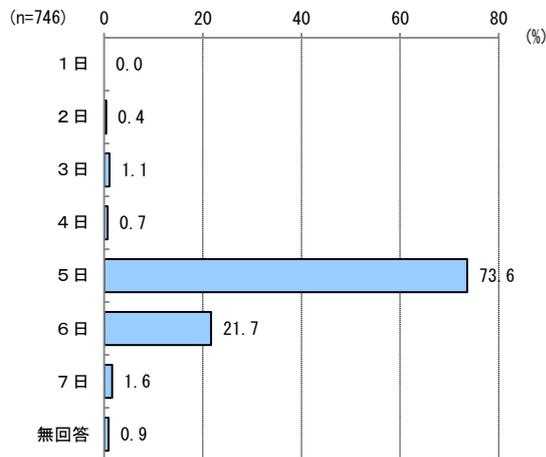


問 11-1 父親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と「家を出る時刻」、「帰宅時刻」「就労場所」をご記入ください。

【父親の就労日数(週当たり)】

【父親の就労時間(1日当たり)】

※父親が就労している人のみ



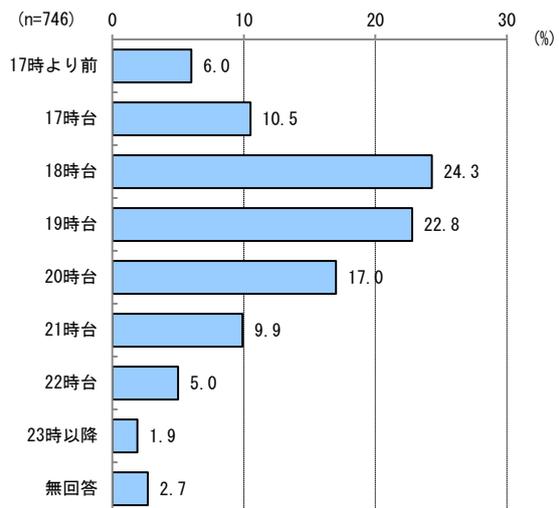
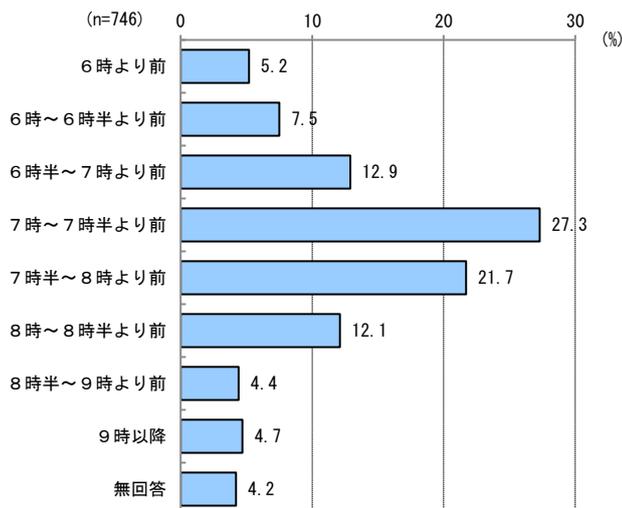
父親の就労日数（週当たり）をみると、「5日」が73.6%で最も高く、次いで「6日」（21.7%）の順となっている。

父親の就労時間（1日当たり）をみると、「8～10時間未満」が52.3%で最も高く、次いで「10時間以上」（38.2%）の順となっている。

【父親の家を出る時刻】

【父親の帰宅時刻】

※父親が就労している人のみ

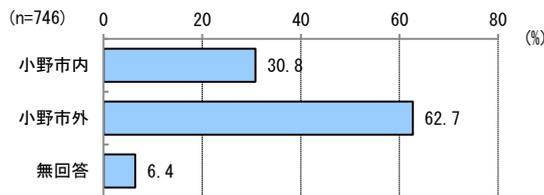


父親の家を出る時刻をみると、「7時～7時半より前」が27.3%で最も高く、次いで「7時半～8時より前」（21.7%）、「6時半～7時より前」（12.9%）の順となっている。

父親の帰宅時刻をみると、「18時台」が24.3%で最も高く、次いで「19時台」（22.8%）、「20時台」（17.0%）の順となっている。

【父親の就労場所】

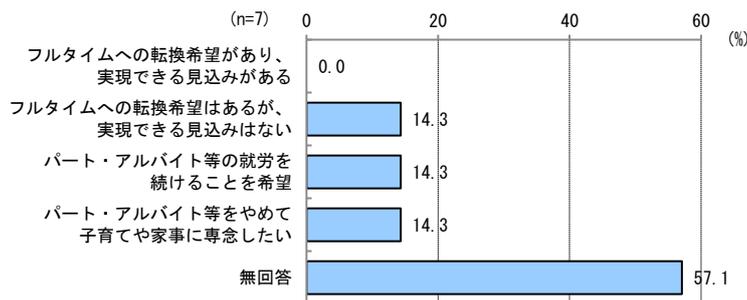
※父親が就労している人のみ



父親の就労場所をみると、「小野市外」が62.7%、「小野市内」が30.8%となっている。

問 11-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
【○は1つ】

※父親がパートタイム、アルバイト等で働いている人のみ

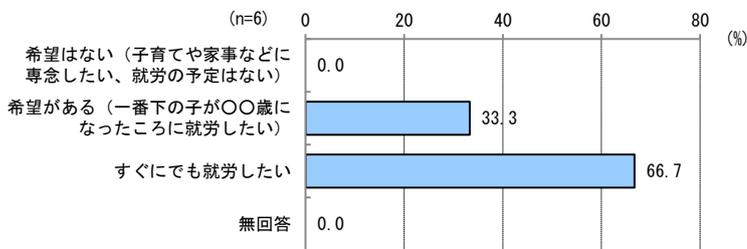


父親のフルタイムへの転換希望をみると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が回答されている。

問 11-3 就労したいという希望はありますか。【○は1つ】
また、該当する箇所に数字をご記入ください。

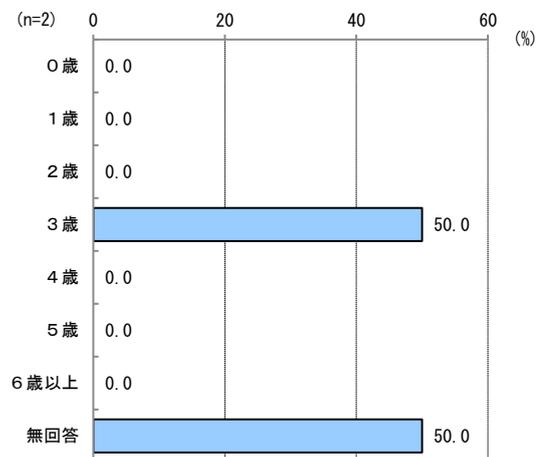
【父親の就労希望】

※父親が就労していない人のみ



【父親の就労希望時の末子の年齢】

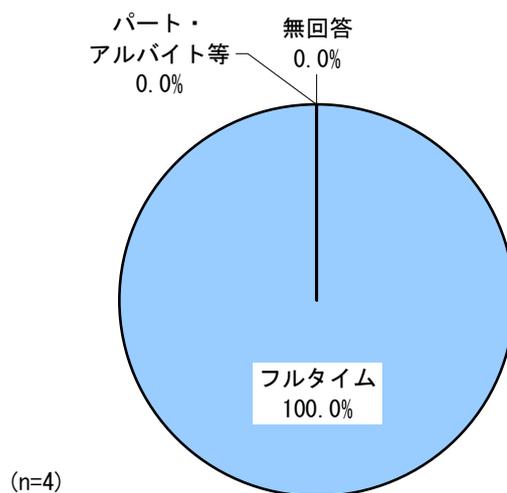
※父親の就労希望がある人のみ



父親の就労希望をみると、「すぐにも就労したい」が最も多く回答されている。また、「希望がある (一番下の子が〇〇歳になったところに就労したい)」と回答した人は、「子どもが3歳になったら働きたい」と回答している。

【父親の希望就労形態】

※父親の就労希望がすぐにも就労したい人のみ



父親の希望就労形態をみると、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)」が回答されている。

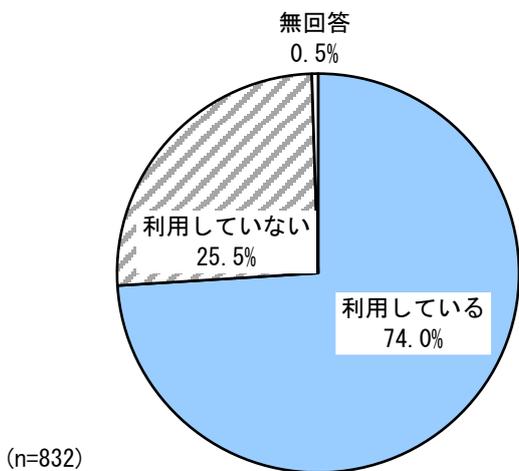
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況、利用希望

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問 12 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。【〇は1つ】

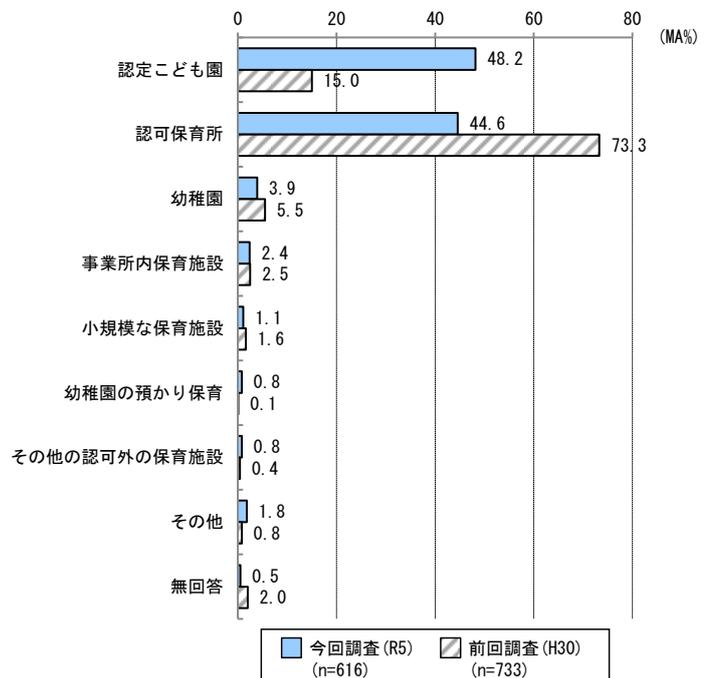
問 12-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【〇はいくつでも】

【定期的な教育・保育事業の利用状況】



【利用している事業】

※定期的な教育・保育事業を利用している人のみ

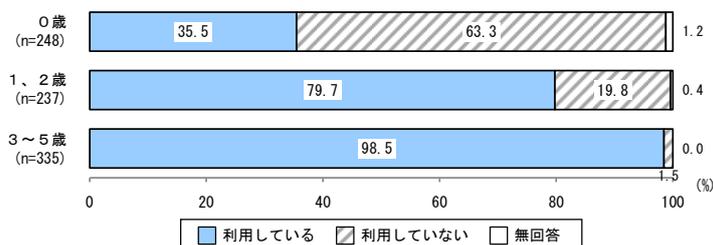


平日の定期的な教育・保育事業の利用状況をみると、「利用している」が74.0%、「利用していない」が25.5%となっている。

利用している事業をみると、「認定こども園」が48.2%で最も高く、次いで「認可保育所」(44.6%)の順となっている。

問 12-1 その他の内容	件数
療育施設	5
児童発達支援施設	4
児童発達支援学校	1
託児所	1

【(年齢別)定期的な教育・保育事業の利用状況】

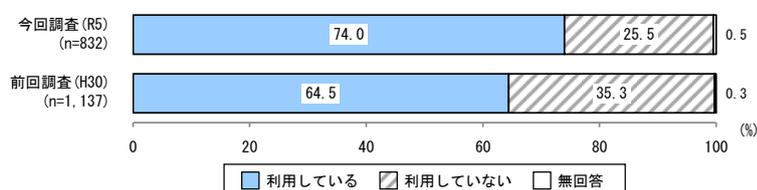


【(年齢別)利用している事業】

	調査数	認定こども園	認可保育所	幼稚園	事業所内保育施設	小規模な保育施設	幼稚園の預かり保育	施設 その他の認可外の保育	その他	無回答
調査数	616	297	275	24	15	7	5	5	11	3
	100.0	48.2	44.6	3.9	2.4	1.1	0.8	0.8	1.8	0.5
0歳	88	45	37	2	4	1	0	0	1	0
	100.0	51.1	42.0	2.3	4.5	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0
1、2歳	189	91	82	2	8	2	1	3	4	2
	100.0	48.1	43.4	1.1	4.2	1.1	0.5	1.6	2.1	1.1
3～5歳	330	156	151	20	3	4	4	2	6	1
	100.0	47.3	45.8	6.1	0.9	1.2	1.2	0.6	1.8	0.3

上段：件数、下段：%

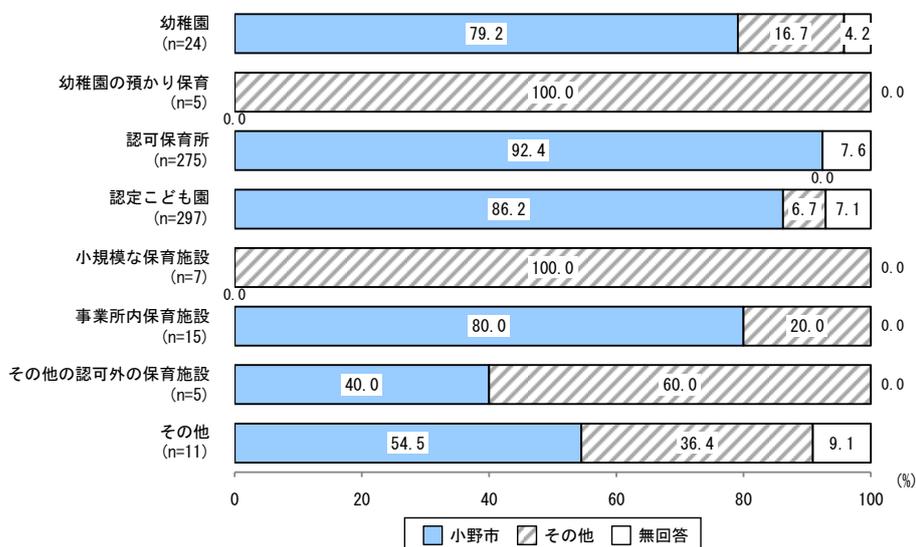
【(経年比較)定期的な教育・保育事業の利用状況】



問 12-1 利用している事業の利用場所をお答えください。【〇は1つ】
また、利用している事業の利用状況についてもお答えください。

【平日の定期的な教育・保育事業の利用場所】

※定期的な教育・保育事業を利用している人のみ



定期的な教育・保育事業の利用場所をみると、幼稚園、認可保育所、認定こども園、事業所内保育施設については、「小野市」が8割前後と大半を占めている。(幼稚園：79.2%、認可保育所：92.4%、認定こども園：86.2%、事業所内保育施設：80.0%)

【平日の定期的な教育・保育事業の利用状況】

※定期的な教育・保育事業を利用している人のみ

(利用日数)

(利用時間)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
幼稚園	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 100.0	0 0.0
幼稚園の預かり保育	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0
認可保育所	275 100.0	2 0.7	1 0.4	1 0.4	2 0.7	267 97.1	2 0.7
認定こども園	297 100.0	1 0.3	0 0.0	2 0.7	3 1.0	285 96.0	6 2.0
小規模な保育施設	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	6 85.7	0 0.0
事業所内保育施設	15 100.0	1 6.7	2 13.3	2 13.3	2 13.3	6 40.0	2 13.3
その他の認可外の保育施設	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0
その他	11 100.0	4 36.4	2 18.2	0 0.0	2 18.2	3 27.3	0 0.0

	調査数	4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8～10時間未満	10時間以上	無回答
幼稚園	24 100.0	0 0.0	7 29.2	14 58.3	2 8.3	0 0.0	1 4.2
幼稚園の預かり保育	5 100.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
認可保育所	275 100.0	2 0.7	2 0.7	71 25.8	144 52.4	46 16.7	10 3.6
認定こども園	297 100.0	0 0.0	8 2.7	63 21.2	153 51.5	58 19.5	15 5.1
小規模な保育施設	7 100.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	3 42.9	1 14.3	0 0.0
事業所内保育施設	15 100.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0	7 46.7	2 13.3	2 13.3
その他の認可外の保育施設	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
その他	11 100.0	6 54.5	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0

上段：件数、下段：%

※定期的な教育・保育事業を利用している人のみ

(利用開始時間)

(利用終了時間)

	調査数	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答
幼稚園	24 100.0	0 0.0	17 70.8	6 25.0	0 0.0	1 4.2
幼稚園の預かり保育	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0
認可保育所	275 100.0	57 20.7	139 50.5	65 23.6	1 0.4	13 4.7
認定こども園	297 100.0	70 23.6	146 49.2	59 19.9	0 0.0	22 7.4
小規模な保育施設	7 100.0	0 0.0	4 57.1	2 28.6	0 0.0	1 14.3
事業所内保育施設	15 100.0	0 0.0	9 60.0	2 13.3	0 0.0	4 26.7
その他の認可外の保育施設	5 100.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0
その他	11 100.0	0 0.0	0 0.0	8 72.7	2 18.2	1 9.1

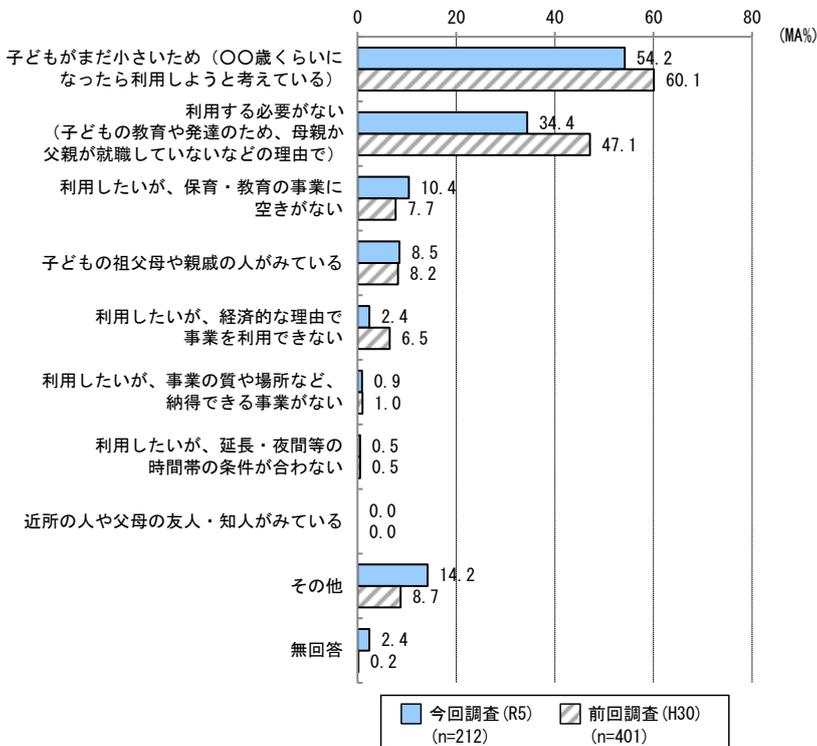
	調査数	15時より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
幼稚園	24 100.0	21 87.5	0 0.0	0 0.0	2 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2
幼稚園の預かり保育	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
認可保育所	275 100.0	9 3.3	25 9.1	96 34.9	93 33.8	32 11.6	5 1.8	0 0.0	15 5.5
認定こども園	297 100.0	17 5.7	30 10.1	79 26.6	104 35.0	42 14.1	3 1.0	0 0.0	22 7.4
小規模な保育施設	7 100.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
事業所内保育施設	15 100.0	1 6.7	2 13.3	3 20.0	3 20.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	4 26.7
その他の認可外の保育施設	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	11 100.0	6 54.5	1 9.1	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1

上段：件数、下段：%

(2) 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由

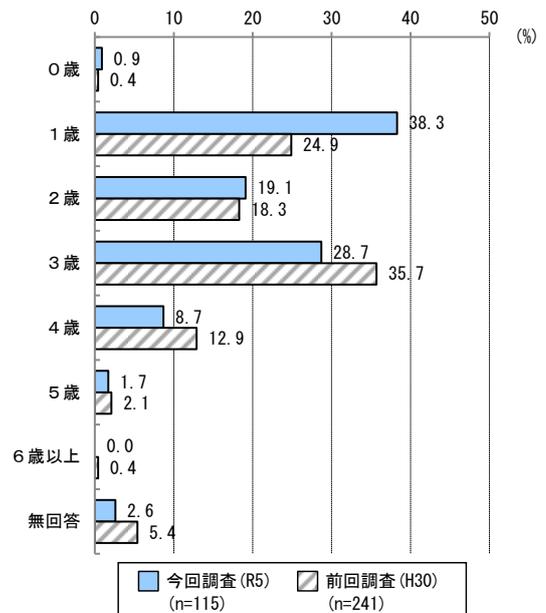
問 12-2 「定期的な教育・保育の事業」を利用していない理由は何ですか。
【〇はいくつでも】

【平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由】



【子どもが何歳くらいに利用したいか】

※子どもが小さいから定期的な教育・保育事業を利用していない人のみ



平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由をみると、「子どもがまだ小さいため (〇〇歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 54.2%で最も高く、次いで「利用する必要がない (子どもの教育や発達のため、母親か父親が就労していないなどの理由で)」(34.4%) の順となっている。

子どもが何歳くらいに利用したいかをみると、「1歳」が 38.3%で最も高く、次いで「3歳」(28.7%)、「2歳」(19.1%) の順となっている。

問 12-2 その他の内容	件数
入所申請中・入所予定	9
育休中のため	7
利用できる年齢に達していない	3
来年から利用したい	2
保育料が高い	2
利用したいが、母が仕事をしていないので預けられない	1
会社に託児所がある	1
感染症予防のため	1
その他	3

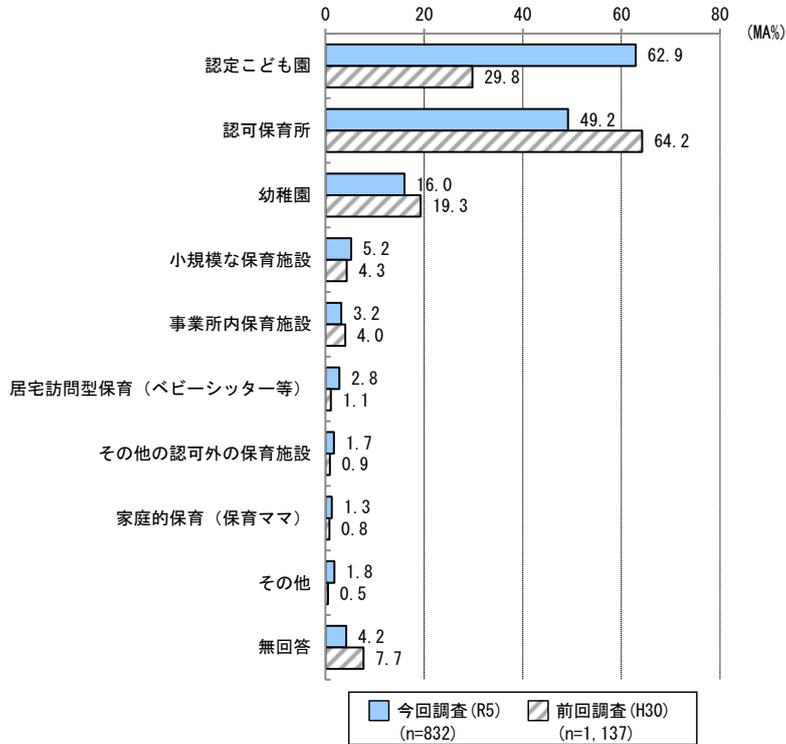
【(年齢別)平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由】

	調査数	子どもがまだ小さいため(〇〇歳くらいに考えている)	利用する必要がある(子どもの教育や発達のため、母親が就職していないなどの理由)	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	場所など、納得できる事業がない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	近所の人や父母の友人・知人がみている	その他	無回答
調査数	212 100.0	115 54.2	73 34.4	22 10.4	18 8.5	5 2.4	2 0.9	1 0.5	0 0.0	30 14.2	5 2.4
0歳	157 100.0	86 54.8	48 30.6	15 9.6	10 6.4	3 1.9	2 1.3	1 0.6	0 0.0	24 15.3	3 1.9
1、2歳	47 100.0	27 57.4	22 46.8	6 12.8	5 10.6	2 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12.8	0.0
3～5歳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0

上段：件数、下段：%

(3) 平日の定期的な教育・保育事業として希望する事業

問 13 現在、利用の有無にかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業または利用し続けたい事業をお答えください。
【〇はいくつでも】



平日の定期的な教育・保育事業として希望する事業をみると、「認定こども園」が62.9%で最も高く、次いで「認可保育所」(49.2%)、「幼稚園」(16.0%)の順となっている。

問 13 その他の内容	件数
療育施設	4
児童発達支援施設	4
病児保育	2
一時預り保育	1
その他	3

【(年齢別)平日に定期的にご利用したい、利用し続けたい事業】

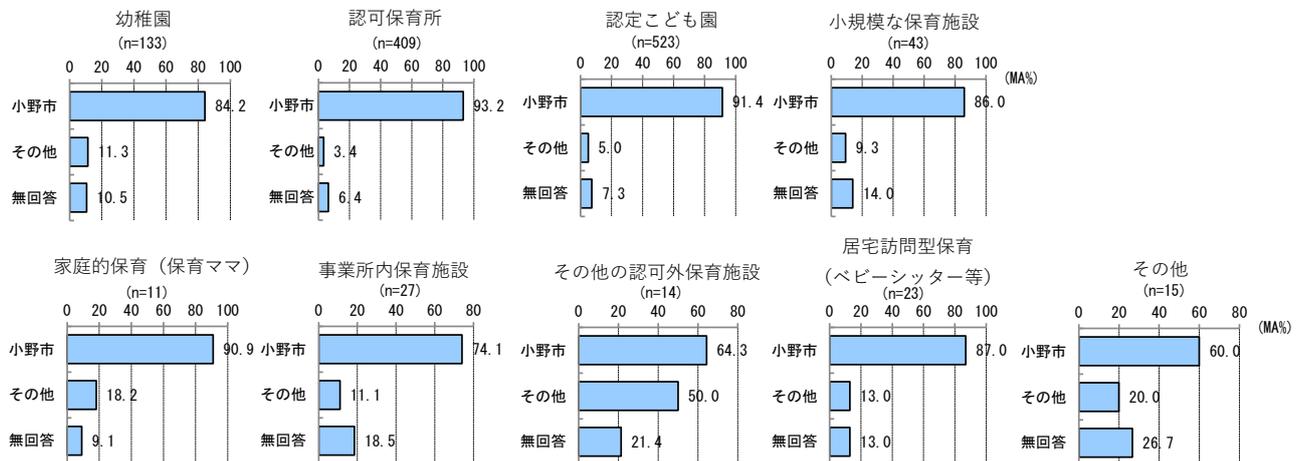
	調査数	認定こども園	認可保育所	幼稚園	小規模な保育施設	事業所内保育施設	居宅訪問型保育 (ベビーシッター等)	施設 その他の認可外の保育	家庭的保育 (保育ママ)	その他	無回答
調査数	832	523	409	133	43	27	23	14	11	15	35
	100.0	62.9	49.2	16.0	5.2	3.2	2.8	1.7	1.3	1.8	4.2
0歳	248	165	140	50	20	13	8	6	6	4	6
	100.0	66.5	56.5	20.2	8.1	5.2	3.2	2.4	2.4	1.6	2.4
1、2歳	237	164	112	37	10	7	5	5	1	5	13
	100.0	69.2	47.3	15.6	4.2	3.0	2.1	2.1	0.4	2.1	5.5
3～5歳	335	190	154	41	13	6	10	2	3	6	15
	100.0	56.7	46.0	12.2	3.9	1.8	3.0	0.6	0.9	1.8	4.5

上段：件数、下段：%

問13 希望する事業の希望利用場所をお答えください。【〇はいくつでも】
また、希望する事業の希望利用状況についてもご記入ください。

【平日の定期的な教育・保育事業の希望利用場所】

※平日に定期的な教育・保育事業の利用を希望する人のみ



平日の定期的な教育・保育事業の希望利用場所をみると、どの事業も、「小野市」の割合が高くなっている。

II 調査結果・就学前児童

【平日の定期的な教育・保育事業の希望条件】

※平日に定期的な教育・保育事業の利用を希望する人のみ

(希望利用日数)

(希望利用時間)

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
幼稚園	133 100.0	3 2.3	1 0.8	2 1.5	5 3.8	112 84.2	10 7.5
認可保育所	409 100.0	5 1.2	0 0.0	0 0.0	10 2.4	367 89.7	27 6.6
認定こども園	523 100.0	2 0.4	1 0.2	2 0.4	11 2.1	472 90.2	35 6.7
小規模な保育施設	43 100.0	0 0.0	0 0.0	3 7.0	3 7.0	30 69.8	7 16.3
家庭的保育（保育ママ）	11 100.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	4 36.4	1 9.1
事業所内保育施設	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7	19 70.4	7 25.9
その他の認可外の 保育施設	14 100.0	3 21.4	0 0.0	1 7.1	0 0.0	5 35.7	5 35.7
居宅訪問型保育 （ベビーシッター等）	23 100.0	4 17.4	3 13.0	1 4.3	0 0.0	8 34.8	7 30.4
その他	15 100.0	4 26.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	5 33.3	4 26.7

	調査数	4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8～10時間未満	10時間以上	無回答
幼稚園	133 100.0	1 0.8	19 14.3	45 33.8	31 23.3	23 17.3	14 10.5
認可保育所	409 100.0	4 1.0	2 0.5	51 12.5	167 40.8	155 37.9	30 7.3
認定こども園	523 100.0	1 0.2	10 1.9	63 12.0	213 40.7	203 38.8	33 6.3
小規模な保育施設	43 100.0	1 2.3	0 0.0	7 16.3	17 39.5	11 25.6	7 16.3
家庭的保育（保育ママ）	11 100.0	3 27.3	0 0.0	1 9.1	4 36.4	2 18.2	1 9.1
事業所内保育施設	27 100.0	0 0.0	0 0.0	2 7.4	3 11.1	14 51.9	8 29.6
その他の認可外の 保育施設	14 100.0	1 7.1	0 0.0	2 14.3	1 7.1	5 35.7	5 35.7
居宅訪問型保育 （ベビーシッター等）	23 100.0	6 26.1	1 4.3	2 8.7	5 21.7	2 8.7	7 30.4
その他	15 100.0	3 20.0	2 13.3	2 13.3	3 20.0	2 13.3	3 20.0

上段：件数、下段：%

※平日に定期的な教育・保育事業の利用を希望する人のみ

(希望開始時間)

(希望終了時間)

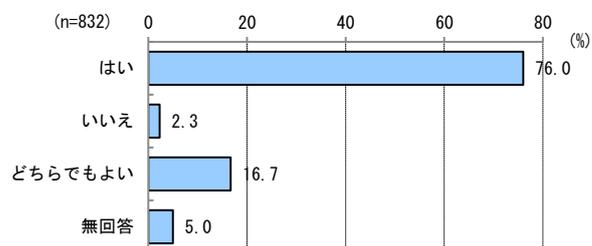
	調査数	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答
幼稚園	133 100.0	2 1.5	13 9.8	59 44.4	47 35.3	1 0.8	11 8.3
認可保育所	409 100.0	2 0.5	101 24.7	200 48.9	79 19.3	2 0.5	25 6.1
認定こども園	523 100.0	1 0.2	127 24.3	260 49.7	104 19.9	1 0.2	30 5.7
小規模な保育施設	43 100.0	0 0.0	8 18.6	15 34.9	13 30.2	0 0.0	7 16.3
家庭的保育（保育ママ）	11 100.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	5 45.5	2 18.2	1 9.1
事業所内保育施設	27 100.0	0 0.0	9 33.3	7 25.9	3 11.1	0 0.0	8 29.6
その他の認可外の 保育施設	14 100.0	0 0.0	4 28.6	1 7.1	3 21.4	1 7.1	5 35.7
居宅訪問型保育 （ベビーシッター等）	23 100.0	0 0.0	2 8.7	2 8.7	6 26.1	6 26.1	7 30.4
その他	15 100.0	0 0.0	1 6.7	4 26.7	6 40.0	1 6.7	3 20.0

	調査数	15時台より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	無回答
幼稚園	133 100.0	39 29.3	21 15.8	14 10.5	24 18.0	16 12.0	6 4.5	1 0.8	12 9.0
認可保育所	409 100.0	11 2.7	15 3.7	91 22.2	127 31.1	98 24.0	37 9.0	5 1.2	25 6.1
認定こども園	523 100.0	14 2.7	25 4.8	118 22.6	143 27.3	150 28.7	39 7.5	2 0.4	32 6.1
小規模な保育施設	43 100.0	1 2.3	4 9.3	7 16.3	9 20.9	9 20.9	5 11.6	1 2.3	7 16.3
家庭的保育（保育ママ）	11 100.0	3 27.3	0 0.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	1 9.1	1 9.1	1 9.1
事業所内保育施設	27 100.0	0 0.0	1 3.7	1 3.7	5 18.5	7 25.9	4 14.8	1 3.7	8 29.6
その他の認可外の 保育施設	14 100.0	1 7.1	0 0.0	2 14.3	0 0.0	2 14.3	4 28.6	0 0.0	5 35.7
居宅訪問型保育 （ベビーシッター等）	23 100.0	3 13.0	0 0.0	2 8.7	2 8.7	4 17.4	3 13.0	0 0.0	7 30.4
その他	15 100.0	4 26.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7	4 26.7	0 0.0	2 13.3	3 20.0

上段：件数、下段：%

(4) 住んでいる小学校区での事業の利用希望

問 13-1 問 13 の「利用したい事業」にあげている事業が居住区（小学校区）にあるとすれば、居住区にある施設を利用したいと思いますか。【〇は1つ】



住んでいる小学校区での事業の利用希望をみると、「はい」が 76.0%で最も高く、次いで「どちらでもよい」(16.7%) の順となっている。

【(居住地区別)住んでいる小学校区での事業の利用希望】

	調査数	はい	いいえ	どちらでもよい	無回答
調査数	832	632	19	139	42
	100.0	76.0	2.3	16.7	5.0
小野小学校区	204	135	10	48	11
	100.0	66.2	4.9	23.5	5.4
小野東小学校区	230	181	2	39	8
	100.0	78.7	0.9	17.0	3.5
河合小学校区	78	59	2	11	6
	100.0	75.6	2.6	14.1	7.7
来住小学校区	35	28	2	3	2
	100.0	80.0	5.7	8.6	5.7
市場小学校区	101	88	0	7	6
	100.0	87.1	0.0	6.9	5.9
大部小学校区	103	80	2	16	5
	100.0	77.7	1.9	15.5	4.9
中番小学校区	23	18	0	5	0
	100.0	78.3	0.0	21.7	0.0
下東条小学校区	33	24	0	6	3
	100.0	72.7	0.0	18.2	9.1
わからない	20	15	0	4	1
	100.0	75.0	0.0	20.0	5.0

上段：件数、下段：%

【(世帯構成別)住んでいる小学校区での事業の利用希望】

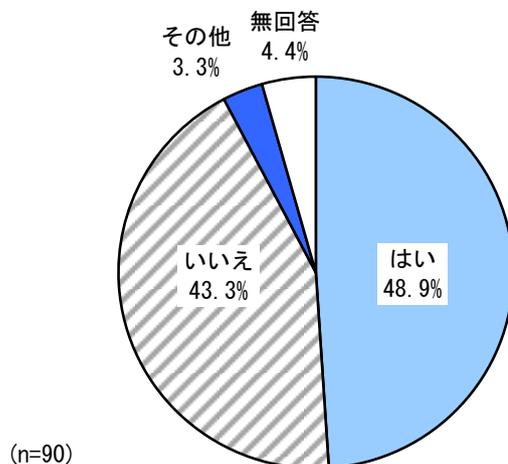
	調査数	はい	いいえ	どちらでもよい	無回答
調査数	832	632	19	139	42
	100.0	76.0	2.3	16.7	5.0
ひとり親世帯以外	774	593	16	130	35
	100.0	76.6	2.1	16.8	4.5
母子世帯	49	32	3	8	6
	100.0	65.3	6.1	16.3	12.2
父子世帯	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

上段：件数、下段：%

(5) 幼稚園の利用の希望度

問 13-2 幼稚園の利用を、他の施設よりも強く希望しますか。【〇は1つ】

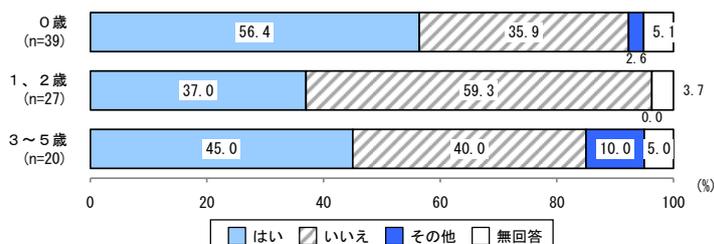
※幼稚園の利用を希望し、その他の保育事業の利用も希望する人のみ



幼稚園の利用の希望度（幼稚園の利用を強く希望するか）をみると、「はい」が48.9%、「いいえ」が43.3%となっている。

問 13-2 その他の内容	件数
どちらでもよい	4
保育園の方が預けられる時間が長い	2
幼稚園と他の施設を比較してみないと分からない	1
保育園で良い	1
その他	3

【(年齢別)幼稚園の利用を、他の施設よりも強く希望するか】



(6) 幼稚園の利用を他の施設よりも強く希望しない理由

問 13-3 その理由は何ですか。

※問 13-2で「いいえ」を選択した方のみ

問 13-3 理由	件数
就労条件が合わない・迎えに間に合わない	51
保育時間が短いため	48
保育所・こども園で良い、満足している	30
どちらでも良い・こだわりがない・違いがわからない	19
家から近いから希望・または遠いから希望しない	7
長期休みがあるから	6
弁当があるから	4
子どもがのびのび楽しく過ごせる場所であればよいから	4
行事が多いから	3
幼稚園は人数が少ないから	3
0歳から預けたいから	3
今後の就労の都合で幼稚園以外の保育施設がよい・またはどちらでもよいから	3
保育時間よりも環境や保育の内容を重視するから	3
預かり保育がないから	2
職場に託児所があるから	2
幼稚園のイメージがよくない・魅力を感じないから	2
その他	12

II 調査結果・就学前児童

◆ 保育時間が短いため（抜粋）

内容	末子の年齢
預かる時間と、日数が少ない	3歳
保育園は長時間見てもらえるから	1歳
長時間の保育を希望するから	2歳
時間の制約があるため	2歳

◆ 就労の条件が合わない・迎えに間に合わない（抜粋）

内容	末子の年齢
見て頂けたら助かりますが、預ける時間が短くなってしまいうため、仕事が間に合わないため。長期的に17:00~18:01頃まで預けられるなら、幼稚園を利用したい	3歳
幼稚園もすばらしいと思いますが、働く人が預けられる環境の所があまり無いと思います（冬休みや夏休み等、子どもに合わせて長期休みが取れない）	3歳
時間が短い、働けない、保護者の負担が大きい	5歳
父母共に仕事をして利用する場合、幼稚園の利用できる時間や長期休暇中などに、仕事を続けられるか、仕事が休めない場合子どもの預け先など不安があるため	2歳

◆ 行事が多いから

内容	末子の年齢
時間が短い、行事が多く役員など大変そうなので	6歳
時間が短い、保育園より行事が多いと聞くので	1歳
幼稚園は保育時間が短いし、行事が多い	4歳

◆ 預かり保育がないから

内容	末子の年齢
預かり保育がないから。長期休暇の時に預け先がないから	6歳
就労時間内預かり保育してくれると助かるため	3歳

◆ 長期休みがあるから（抜粋）

内容	末子の年齢
仕事があり、長期休み（夏休み）等になると困るから	3歳
預かってくれる時間が短い。夏休みなどの長期休みがあるので	6歳
夏休み、冬休み等が長そうだから	3歳

◆ 保育所・こども園で良い、満足している（抜粋）

内容	末子の年齢
保育園を現在利用しており満足しております	5歳
こども園に通わせているので、希望していない	1歳
今のこども園が合っているから	3歳
保育園でも良いと思うから。しかし、幼稚園にも興味はあります	3歳

◆ どちらでも良い・こだわりがない・違いがわからない（抜粋）

内容	末子の年齢
幼稚園にこだわりはないため。母が就労していなくても3歳頃から預けられる所がほしい	2歳
強く希望する、特別な理由なし	1歳
保育園でもどちらでも良い	4歳
違いが特に分からない	1歳

◆ 家から近いから希望・または遠いから希望しない（抜粋）

内容	末子の年齢
・市内の幼稚園は自宅から遠い。保育所の方が近い ・幼稚園は利用時間が短そう	4歳
居住小学校区にないため	2歳
特になし、家から近い園を利用したい	6歳

◆ 弁当がいるから

内容	末子の年齢
保育園の方が朝から夜遅くまでみてくれる。幼稚園は早い時間に帰るイメージ、お弁当もいるイメージ、本当の事は知らないけれど…	5歳
お弁当がいるから	4歳
お弁当の日があるから	1歳
小野市の幼稚園は時間の短さ、お弁当の回数の多さがネック。しかし保育所よりも幼稚園の方が教育的なところがあるのでその部分は幼稚園がいい	5歳

◆ 子どもがのびのび楽しく過ごせる場所であればよいから

内容	末子の年齢
子どもに合っている施設が一番よいと思うから	1歳
子どもがのびのび過ごせたらいいから強い希望はない	3歳
子が楽しく行ってくればよい	5歳
1番通いやすく雰囲気の明るい施設に預けたいので施設の種類にこだわりはない	不明

II 調査結果・就学前児童

◆ 幼稚園は人数が少ないから

内容	末子の年齢
人数が少なく、社会性が育まれそうにないと思うので。特段魅力的な教育をしているように思わないので	3歳
人数の少なさと、フルタイムで働いている為、保育の方になってしまう。本当は幼稚園に入ってほしい	1歳

◆ 0歳から預けたいから

内容	末子の年齢
乳児期から預けたいから（0才児～）	3歳
対象年齢が0歳～と早い為	1歳
保育所やこども園は0才から預けることができ、預かってもらえる時間も長いので助かっている	6歳

◆ 今後の就労の都合で幼稚園以外の保育施設がよい・またはどちらでもよい

内容	末子の年齢
いつ仕事をするか、やめるかわからないためこども園のほうがよい	3歳
いずれ復職するので必ずしも幼稚園でなくてもよいから	1歳
仕事復帰を2歳から考えているので、保育施設のほうが望ましいため	1歳

◆ 保育時間よりも環境や保育の内容を重視するから

内容	末子の年齢
預かり時間よりも内容で選びたい	4歳
確かに利用はしたいが、環境であったり、先生たちの雰囲気であったりを見てから決めたい	6歳
合わないから	6歳

◆ 職場に託児所があるから

内容	末子の年齢
勤務先の宅児所が8ヶ月から預けられ、料金も安くまずは一番重要だと考えるから	1歳
母親の職場に入っているから	4歳

◆ 幼稚園のイメージがよくない・魅力を感じない

内容	末子の年齢
幼稚園の需要がとてもあるとは思えない。短時間みてもらうだけでは逆にバタバタしてしまうイメージが多いので	5歳
幼稚園のイメージがよくないから	4歳

◆ その他（抜粋）

内容	末子の年齢
育休が1歳の誕生日までで、復帰しなければいけないため、幼稚園では預かり時間が短い	1歳
自然あそびが少なく迎え時間が早く、仕事に支障が出る	3歳
祖父母がみている	4歳
その時の状況にもよる	4歳
保育ではなく、教育だから。母が幼稚園出身のため。母が働いていなければ絶対に幼稚園に入れたかった	5歳

5. 子どもが病気やケガの際の対応

(1) 病気やケガで事業が利用できなかった経験の有無とその際の対応

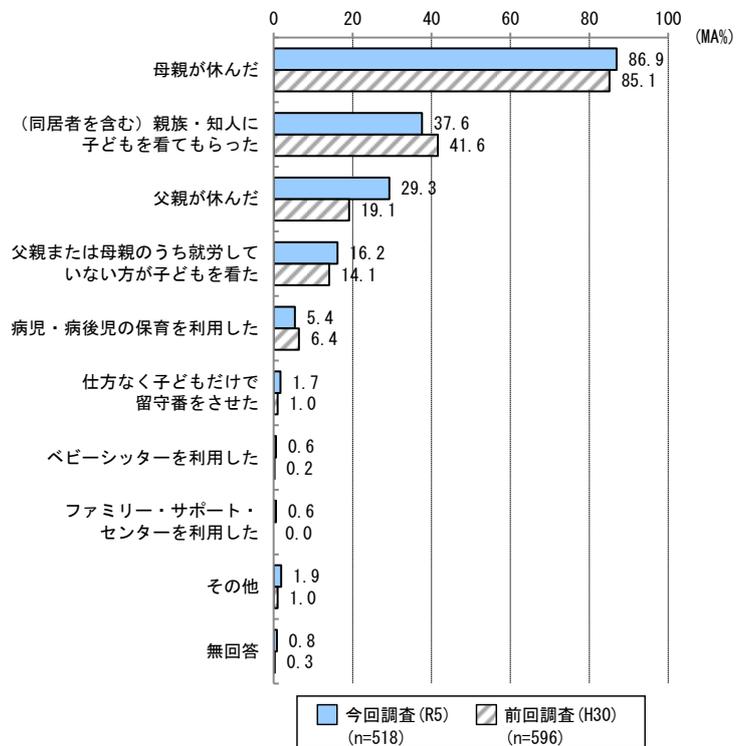
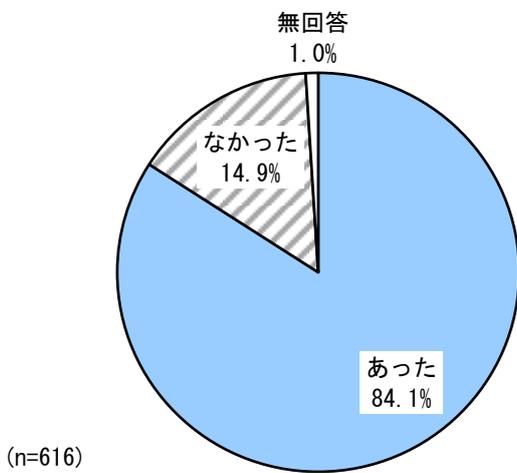
問 14 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを利用できなかったことはありますか。【〇は1つ】

問 14-1 この1年間に、病気やケガで普段利用している幼稚園、保育所などを利用できなかった場合、どのように対応しましたか。【〇はいくつでも】
それぞれのおおよその日数もご記入ください。

【病気やケガで事業を利用できなかった経験の有無】

【利用できなかったときの対応】

※病気やケガで事業を利用できなかったことがある人のみ



病気やケガで事業が利用できなかった経験の有無をみると、「あった」が84.1%、「なかった」が14.9%となっている。

利用できなかったときの対応をみると、「母親が休んだ」が86.9%で最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった」(37.6%)、「父親が休んだ」(29.3%)の順となっている。

問 14-1 その他の内容	件数
仕事をしながら見た (自宅・職場に連れて行った)	3
新型コロナウイルス感染症に感染した	1
子どものきょうだいに見てもらった	1
父が平日の休みの日に、その時々で対応した	1

【病気やケガで事業を利用できなかった日数(対応ごと)】

※利用できなかったことがある人のみ

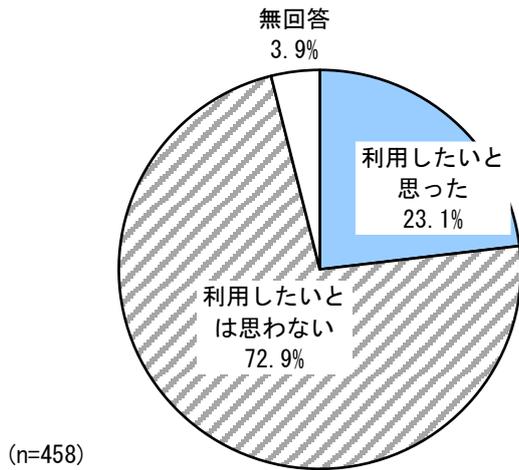
	調査数	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	84 100.0	17 20.2	15 17.9	26 31.0	14 16.7	9 10.7	3 3.6
父親が休んだ	152 100.0	72 47.4	42 27.6	29 19.1	2 1.3	1 0.7	6 3.9
母親が休んだ	450 100.0	74 16.4	88 19.6	163 36.2	55 12.2	49 10.9	21 4.7
(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	195 100.0	65 33.3	52 26.7	45 23.1	15 7.7	10 5.1	8 4.1
病児・病後児の保育を利用した	28 100.0	13 46.4	6 21.4	8 28.6	0 0.0	1 3.6	0 0.0
ベビーシッターを利用した	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	10 100.0	4 40.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0

上段：件数、下段：%

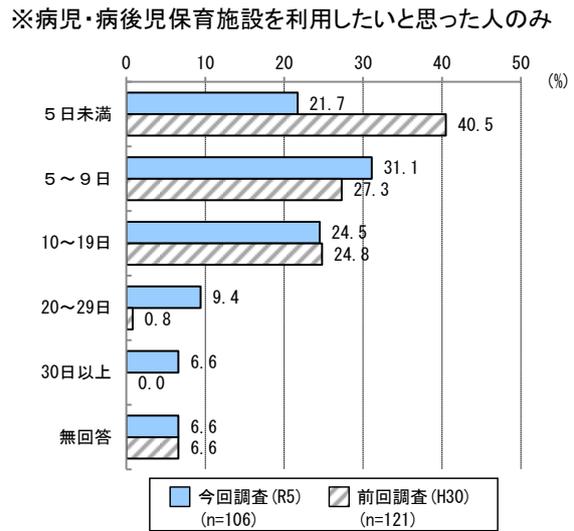
(2) 病児・病後児保育施設の利用希望

問 14-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思いましたか。
 【〇は1つ】
 また、利用したいと思った日数はどれくらいありますか。
 病児・病後児保育施設等を利用したくない場合は、その理由をお答えください。
 【〇はいくつでも】

【病児・病後児保育施設の利用希望】



【希望利用日数(年間)】

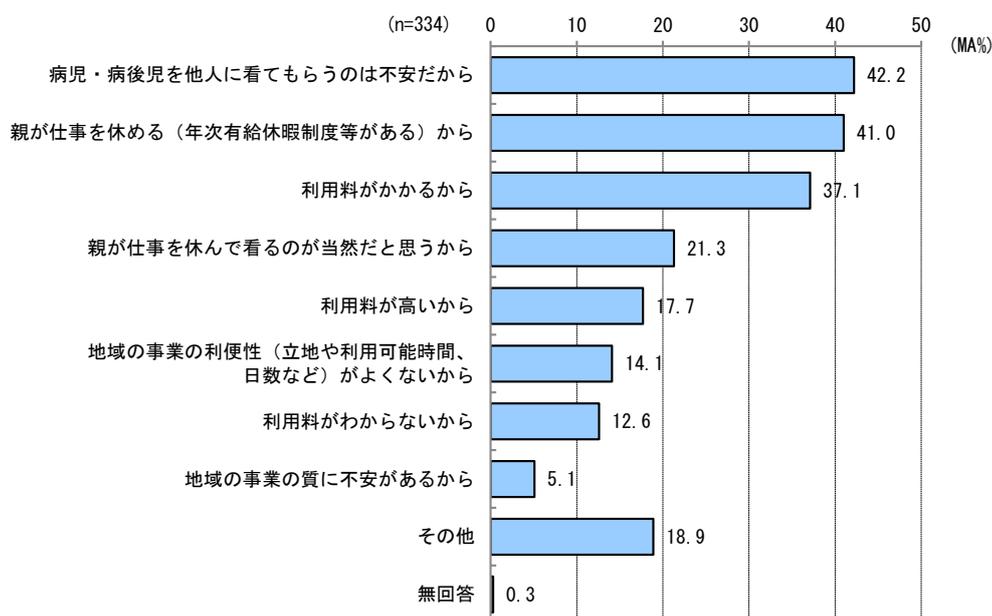


病児・病後児保育施設の利用希望をみると、「利用したいとは思わない」が72.9%、「利用したいと思った」が23.1%となっている。

希望利用日数(年間)をみると、「5～9日」が31.1%で最も高く、次いで「10～19日」(24.5%)、「5日未満」(21.7%)の順となっている。

【病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由】

※病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない人のみ



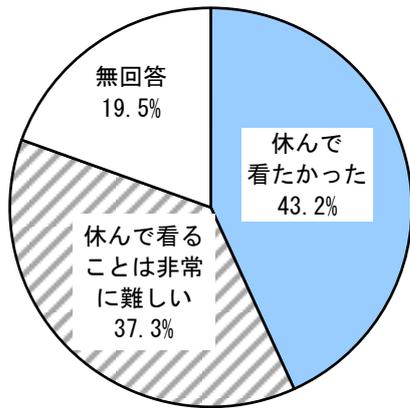
病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由をみると、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから」が42.2%で最も高く、次いで「親が仕事を休める（年次有給休暇制度等がある）から」（41.0%）、「利用料がかかるから」（37.1%）の順となっている。

問 14-2 その他の内容	件数
子どもが不安がる・嫌がる・かわいそう	13
病気のときは側にいてあげたい	12
施設の場所や内容、システム等をよく知らない	9
利用条件が合わないため	8
手続きが面倒	8
病気がうつらないか（うつさないか）心配	4
自宅勤務のため	3
状況がわからないのは不安	2
準備が大変	2
親が何とか対応できる	1
祖父母に協力してもらえる	1
その他	4

(3) 父母のいずれかが仕事を休んで見たと思ったか

問 14-3 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで見た」と思いましたか。
 【〇は1つ】
 また、仕事を休んで見たかった日数はどれくらいありますか。
 休んで見ることは非常に難しい場合は、その理由をお答えください。
 【〇はいくつでも】

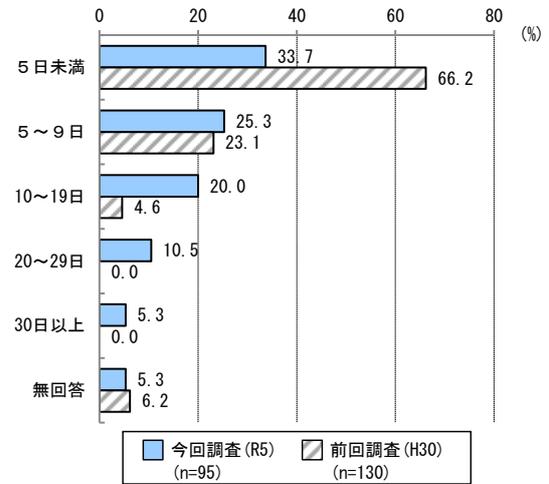
【父母のいずれかが仕事を休んで見たかったか】



(n=220)

【休んで見たかった日数(年間)】

※父母のいずれかが休んで見たと思った人のみ

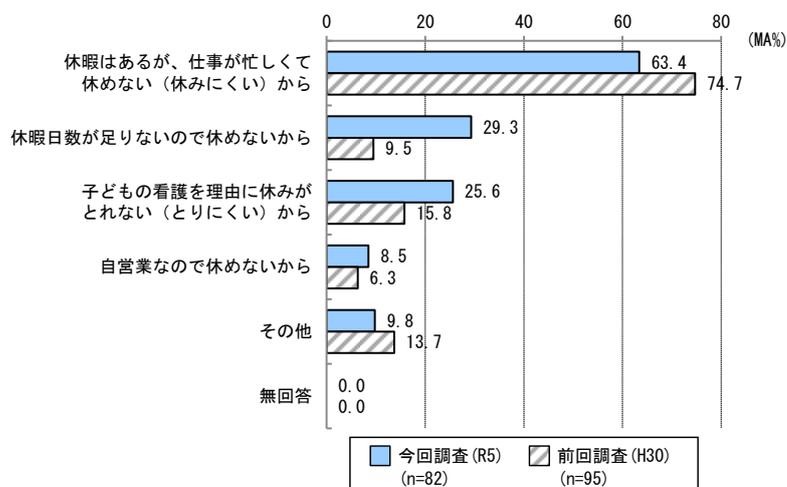


父母のいずれかが仕事を休んで見たかったかをみると、「休んで見たかった」が43.2%、「休んで見ることは非常に難しい」が37.3%となっている。

休んで見たかった日数(年間)をみると、「5日未満」が33.7%で最も高く、次いで「5～9日」(25.3%)、「10～19日」(20.0%)の順となっている。

【仕事を休んで看ることが非常に難しい理由】

※父母のいずれかが仕事を休んで看るのは非常に難しい人のみ



父母が仕事を休んで看ることが難しい理由をみると、「休暇はあるが、仕事が忙しくて休めない (休みにくい) から」が 63.4%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めないから」(29.3%)、「子どもの看護を理由に休みがとれない (とりにくい) から」(25.6%) の順となっている。

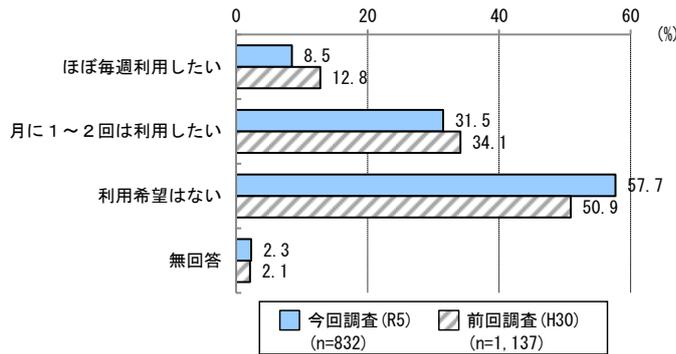
問 14-3 その他の内容	件数
収入が減る	3
欠勤になる	1
連日は休めない	1
急には休めない	1
父母共に病気のため	1
下の子の看病のため	1
参観日等イベントで休暇をとるため、さらに休暇をとりにくい	1

6. 土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

(1) 土曜日、日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 15 お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用ができるとしたら、希望はありますか。一時的な利用は除きます。
【土曜日、日曜・祝日ごとに○は1つ】
 また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

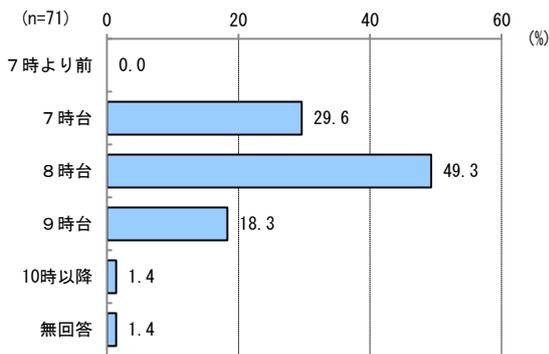
【土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望】



土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用希望はない」が57.7%で最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」(31.5%)、「ほぼ毎週利用したい」(8.5%)の順となっている。

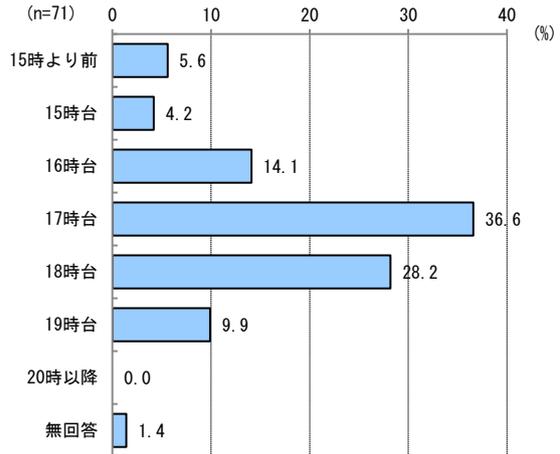
【土曜日の希望開始時間】

※ほぼ毎週利用したい人



【土曜日の希望終了時間】

※ほぼ毎週利用したい人

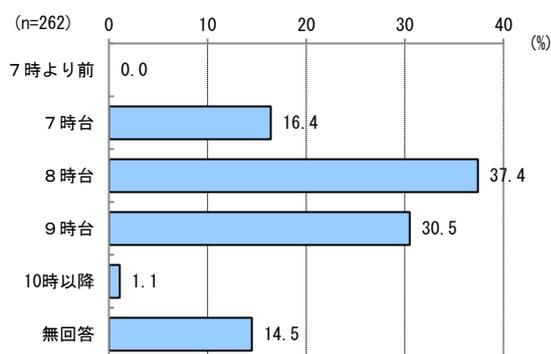


ほぼ毎週利用したい人の希望開始時間をみると、「8時台」が49.3%で最も高く、次いで「7時台」(29.6%)、「9時台」(18.3%)の順となっている。

希望終了時間については、「17時台」が36.6%で最も高く、次いで「18時台」(28.2%)、「16時台」(14.1%)の順となっている。

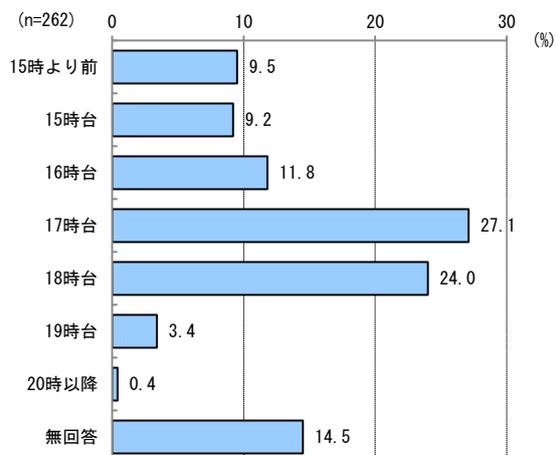
【土曜日の希望開始時間】

※月に1～2回利用したい人



【土曜日の希望終了時間】

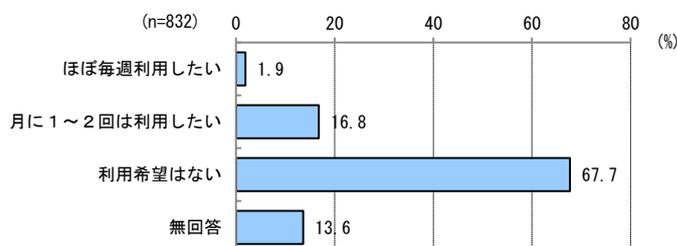
※月に1～2回利用したい人



月に1～2回利用したい人の希望開始時間をみると、「8時台」が37.4%で最も高く、次いで「9時台」(30.5%)、「7時台」(16.4%)の順となっている。

希望終了時間については、「17時台」が27.1%で最も高く、次いで「18時台」(24.0%)、「16時台」(11.8%)の順となっている。

【日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望】

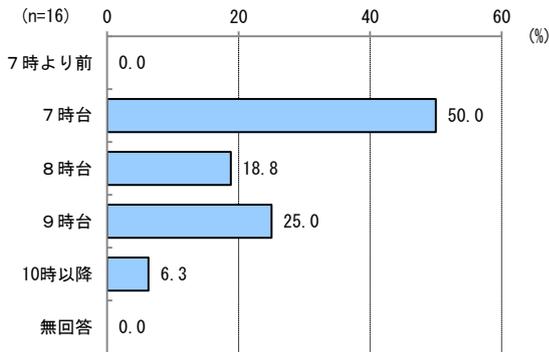


日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用希望はない」が67.7%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」(16.8%)の順となっている。

II 調査結果・就学前児童

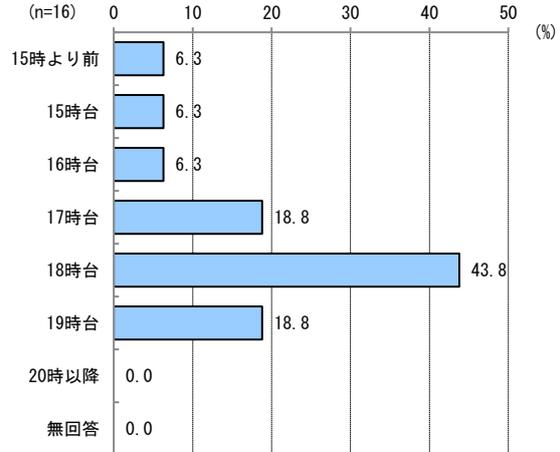
【日曜・祝日の希望開始時間】

※ほぼ毎週利用したい人



【日曜・祝日の希望終了時間】

※ほぼ毎週利用したい人

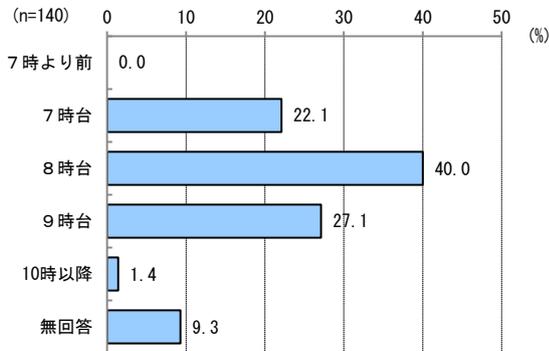


ほぼ毎週利用したい人の希望開始時間をみると、「7時台」が50.0%で最も高く、次いで「9時台」(25.0%)、「8時台」(18.8%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が43.8%で最も高く、次いで「17時台」と「19時台」が同率(18.8%)、「15時より前」と「15時台」と「16時台」が同率で続いている(6.3%)。

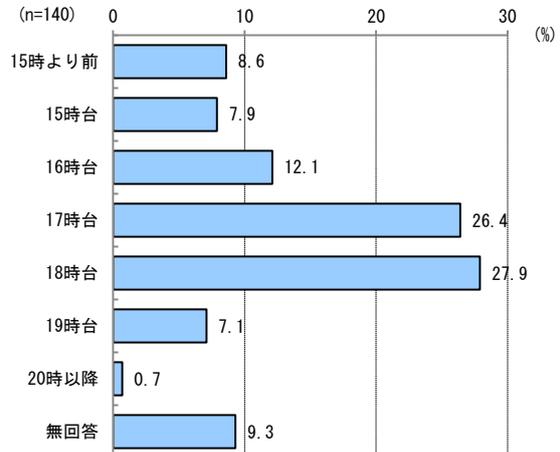
【日曜・祝日の希望開始時間】

※月に1~2回利用したい人



【日曜・祝日の希望終了時間】

※月に1~2回利用したい人



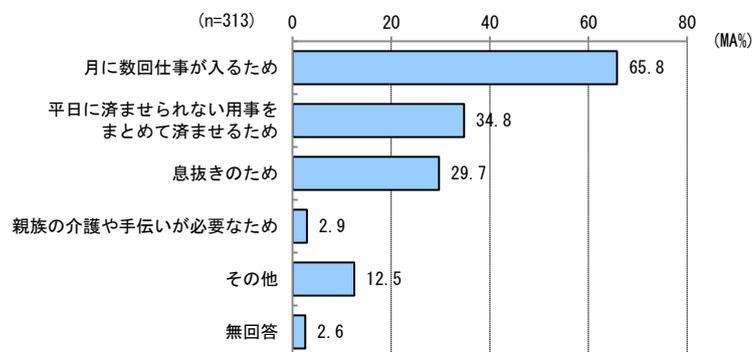
月に1~2回利用したい人の希望開始時間をみると、「8時台」が40.0%で最も高く、次いで「9時台」(27.1%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が27.9%で最も高く、次いで「17時台」(26.4%)、「16時台」(12.1%)の順となっている。

(2) 土曜日、日曜・祝日に事業をたまに利用したい理由

問 15-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【〇はいくつでも】

※土曜日、日曜・祝日に、たまに(月1~2回程度)、定期的な教育・保育事業を利用したい人のみ



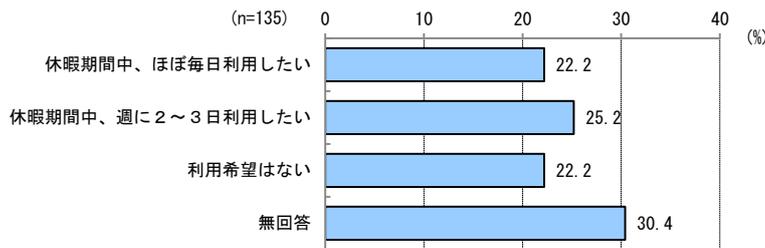
土曜日、日曜・祝日に、たまに、定期的な教育・保育事業を利用したい理由をみると、「月に数回仕事が入るため」が 65.8%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(34.8%)、「息抜きのため」(29.7%)の順となっている。

問 15-1 その他の内容	件数
上の子どもの行事や用事がある	7
仕事のため(土曜日・祝日)	7
今後仕事が入るかもしれない	5
ごくたまに仕事が入る	3
仕事を入れられる	2
シフト制・ダブルワークのため	2
祖父母に預けられないとき	2
病院受診	2
平日と違った環境が子どもにとって刺激となる	1
祖父母の負担を減らすため	1
定期的な教育の学びを、就学前に受けさせたい	1
その他	4

(3) 長期休暇中の幼稚園（預かり保育事業）の利用希望（幼稚園を利用している・今後利用したい人のみ回答）

問 16 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に幼稚園（預かり保育事業）の利用ができるとしたら、希望はありますか。【○は1つ】
また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

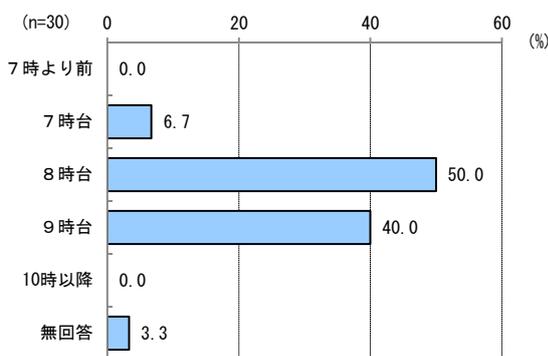
【長期休暇中の幼稚園（預かり保育事業）の利用希望】



長期休暇中の教育・保育事業の利用希望をみると、「休暇期間中、週に2~3日利用したい」が25.2%で最も高く、次いで「休暇期間中、ほぼ毎日利用したい」と「利用希望はない」が同率で続いている（22.2%）。

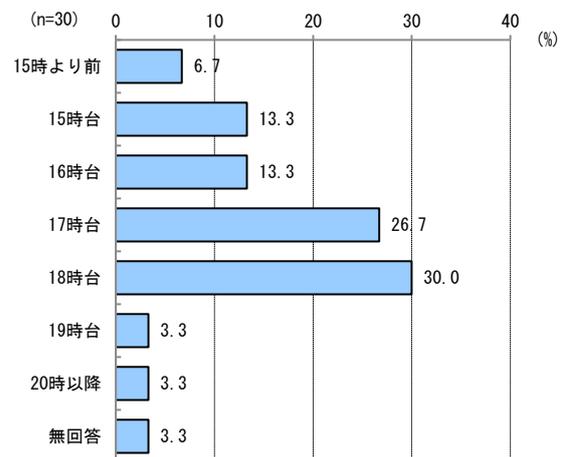
【長期休暇中の希望開始時間】

※ほぼ毎日利用したい人



【長期休暇中の希望終了時間】

※ほぼ毎日利用したい人

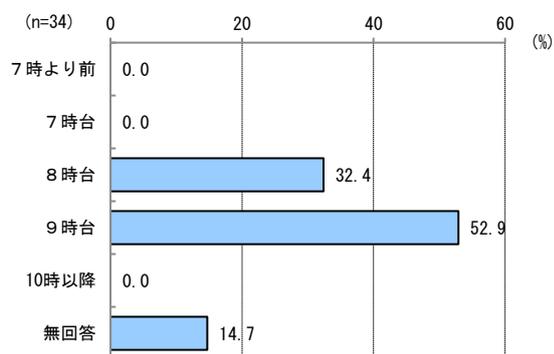


ほぼ毎日利用したい人の希望開始時間をみると、「8時台」が50.0%で最も高く、次いで「9時台」（40.0%）、「7時台」（6.7%）の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が30.0%で最も高く、次いで「17時台」（26.7%）、「15時台」（13.3%）の順となっている。

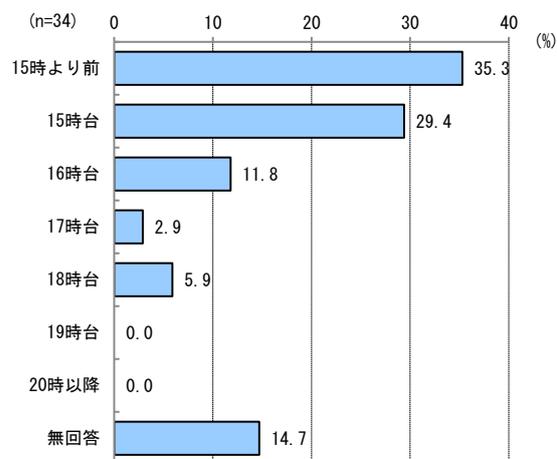
【長期休暇中の希望開始時間】

※週に2～3日利用したい人



【長期休暇中の希望終了時間】

※週に2～3日利用したい人



週に2～3日利用したい人の希望開始時間をみると、「9時台」が52.9%で最も高く、次いで「8時台」(32.4%)の順となっている。

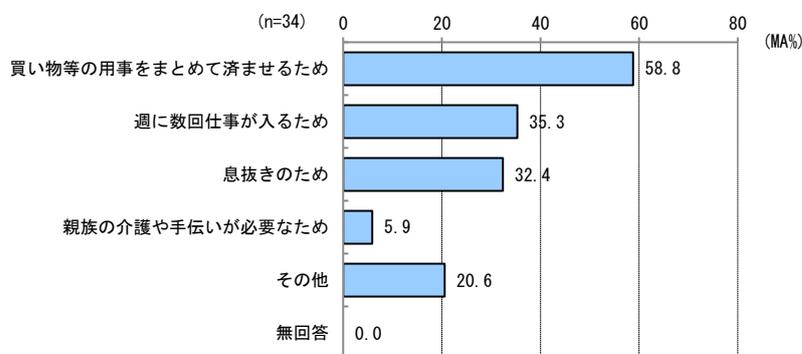
希望終了時間については、「15時より前」が35.3%で最も高く、次いで「15時台」(29.4%)、「16時台」(11.8%)の順となっている。

II 調査結果・就学前児童

(4) 長期休暇中に事業をたまに利用したい理由

問 16-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。【〇はいくつでも】

※長期休暇中、たまに(週に2~3日)幼稚園(預かり保育事業)を利用したい人のみ



長期休暇中、たまに、教育・保育事業を利用したい理由をみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が58.8%で最も高く、次いで「週に数回仕事が入るため」(35.3%)、「息抜きのため」(32.4%)の順となっている。

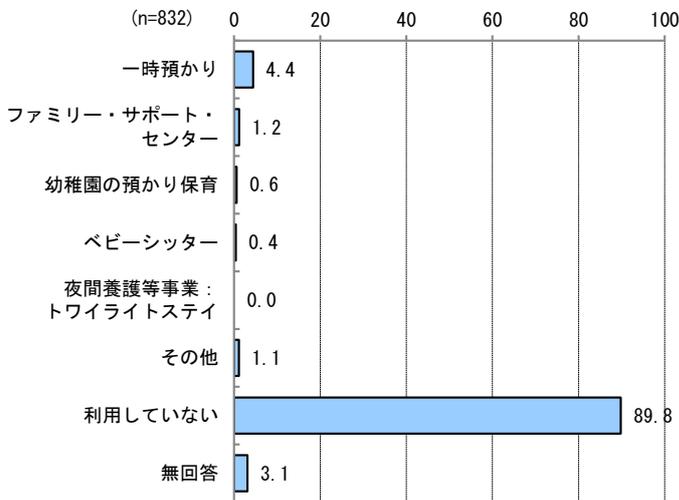
問 16-1 その他の内容	件数
仕事の都合による	2
安全に、安心して遊べる所が少ない	1
上の子の用事や子どもを連れて行きづらい用事の時	1
子どもは幼稚園が大好きだから	1
子どもが友だちと過ごせるから	1

7. 不定期の教育・保育事業の利用状況

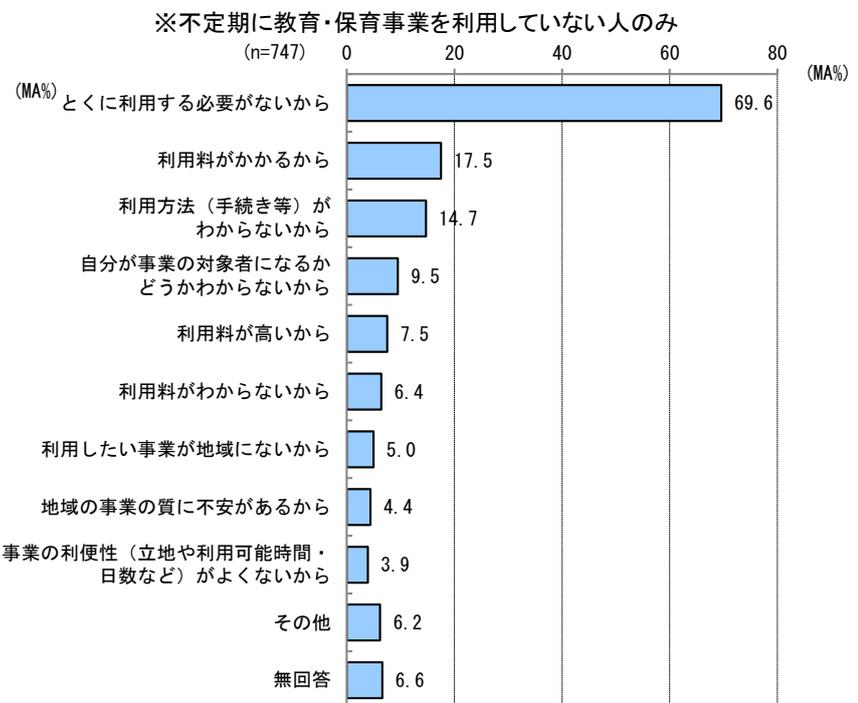
(1) 不定期の教育・保育事業の利用状況（この1年間）

問17 この1年間に、お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的（日中の定期的な保育や病気のため以外）で不定期に利用している事業はありますか。
 【〇はいくつでも】
 それぞれのおおよその日数もご記入ください。
 不定期の教育・保育事業を利用していない場合は、その理由をお答えください。
 【〇はいくつでも】

【不定期に利用している教育・保育事業(この1年間)】



【利用していない理由】



不定期に利用している教育・保育事業（この1年間）をみると、「利用していない」が89.8%と大半を占めている。

利用していない理由をみると、「特に利用する必要がないから」が69.6%で最も高く、次いで「利用料がかかるから」（17.5%）、「利用方法（手続き等）がわからないから」（14.7%）の順となっている。

問17 不定期に利用している教育・保育事業 その他の内容	件数
小野市うるおい交流館エクラ	4
小野ゆらんこ	1
認定こども園	1
事業所内保育園	1
日曜保育	1
病児保育	1

II 調査結果・就学前児童

問 17 利用していない理由 その他の内容	件数
不慣れな人・場所に子どもを預けるのが不安	7
祖父母等の親族に協力してもらえた	6
子どもが小さいため	5
空気がない・断られた	5
急な利用ができない	3
事業の内容やシステム等をよく知らない	3
手続きが面倒	2
就労していないと預けられない	2
保育所に入っているから	1
一時利用を使いたいとは思えない	1
育休中のため	1
父、母どちらかがいるから	1
その他	4

【不定期に利用している教育・保育事業の利用日数(事業ごと)】

※不定期に事業を利用している人のみ

	調査数	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
一時預かり	37 100.0	16 43.2	1 2.7	7 18.9	2 5.4	7 18.9	4 10.8
幼稚園の預かり保育	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0
ファミリー・サポート・センター	10 100.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0
夜間養護等事業：トワイライトステイ	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベビーシッター	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
その他	9 100.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2	0 0.0	1 11.1	1 11.1

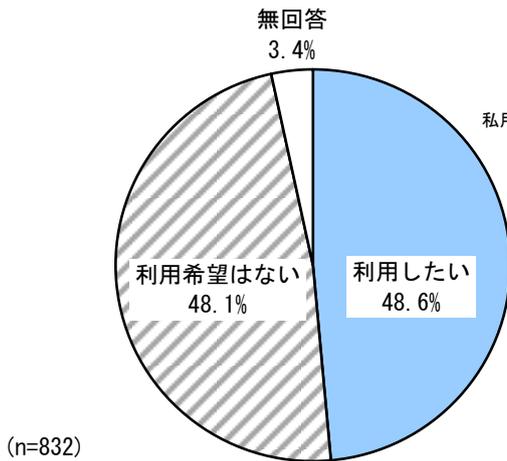
上段：件数、下段：%

(2) 不定期的な教育・保育事業の利用希望、利用の目的

問 18 お子さんについて、利用の有無にかかわらず、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、不定期的に事業を利用したいと思いますか。【○は1つ】

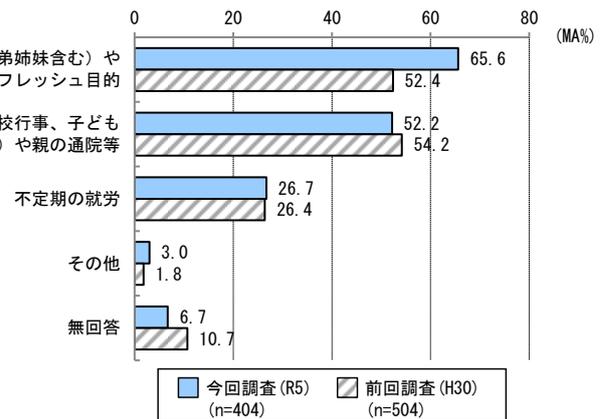
問 18-1 利用したい理由は何ですか。【○はいくつでも】
それぞれのおおよその日数もご記入ください。

【不定期的な教育・保育事業の利用希望】



【利用の目的】

※不定期的な教育・保育事業を利用したい人のみ



不定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用したい」が48.6%、「利用希望はない」が48.1%となっている。

利用の目的をみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が65.6%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹含む）や親の通院等」（52.2%）、「不特定の就労」（26.7%）の順となっている。

問 18-1 その他の内容	件数
家庭ではできない体験、経験をしてもらいたい	2
保育園に入れない・次年度になる場合	2
介護	1
年度末、年度始めなど保育所があずかってくれない日	1
その他	2

【不定期的に事業を利用したい場合の利用日数(利用目的ごと)】

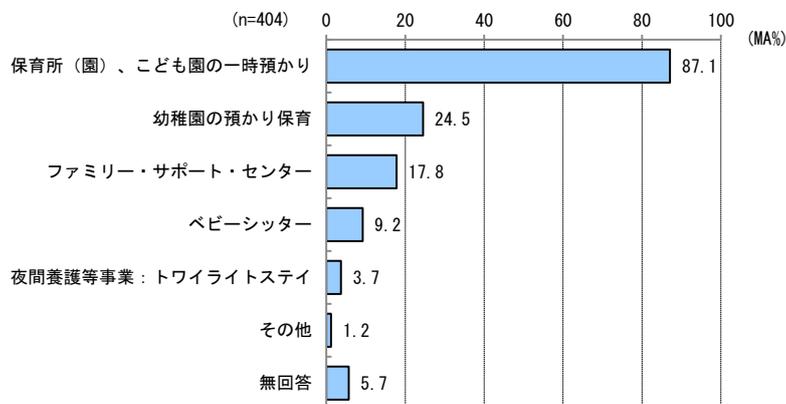
	調査数	5日未満	5日～9日	10日～19日	20日～29日	30日以上	無回答
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	265	34	56	106	20	31	18
	100.0	12.8	21.1	40.0	7.5	11.7	6.8
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	211	47	63	65	9	6	21
	100.0	22.3	29.9	30.8	4.3	2.8	10.0
不特定の就労	108	15	13	37	8	20	15
	100.0	13.9	12.0	34.3	7.4	18.5	13.9
その他	12	3	1	4	1	1	2
	100.0	25.0	8.3	33.3	8.3	8.3	16.7

上段：件数、下段：%

II 調査結果・就学前児童

(3) 不規則な教育・保育事業として希望する事業形態

問 18-2 問 18-1 の目的でお子さんを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思いますか。
【〇はいくつでも】



不規則な教育・保育事業として希望する形態をみると、「保育所(園)、こども園の一時預かり」が 87.1% で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」(24.5%)、「ファミリー・サポート・センター」(17.8%) の順となっている。

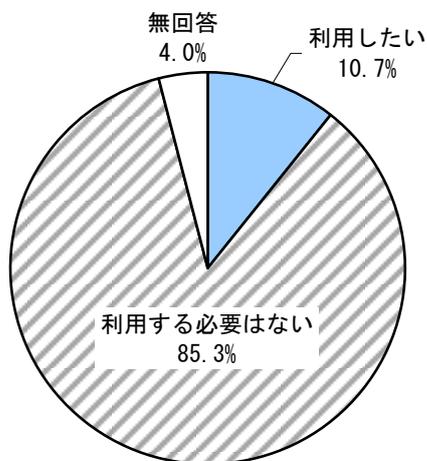
問 18-2 その他の内容	件数
児童館や NPO 法人の託児事業	1
病児保育	1
公共施設等	1
一時預かり専門の施設	1
その他	1

8. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

(1) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

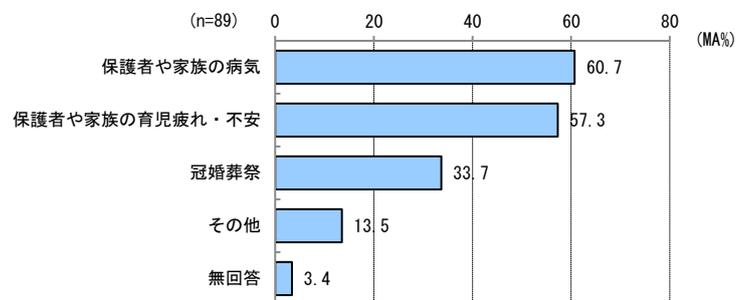
問 19 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けることができる短期入所生活援助事業（ショートステイ）があります。
 利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、利用したい場合は利用目的に○をつけ、必要な泊数をご記入ください。

【利用希望の有無】



(n=832)

【利用目的】



短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望をみると、「利用する必要はない」が 85.3%、「利用したい」が 10.7%となっている。

利用目的をみると、「保護者や家族の病気」が 60.7%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」(57.3%)、「冠婚葬祭」(33.7%) の順となっている。

問 19 その他の内容	件数
出産・産後	4
旅行などの私用	1
子どもが1人、もし入院したら、そのときにもう1人の子をあずけたい。入院しなければ利用しない	1

II 調査結果・就学前児童

【年間の利用希望泊数(目的ごと)】

※短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用したい人のみ

	調査数	5泊未満	5～9泊	10～19泊	20～29泊	30泊以上	無回答
冠婚葬祭	30 100.0	24 80.0	1 3.3	2 6.7	0 0.0	0 0.0	3 10.0
保護者や家族の育児疲れ・不安	51 100.0	30 58.8	8 15.7	6 11.8	2 3.9	1 2.0	4 7.8
保護者や家族の病気	54 100.0	25 46.3	15 27.8	7 13.0	2 3.7	1 1.9	4 7.4
その他	12 100.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	0 0.0	2 16.7
合計泊数（年間）	86 100.0	33 38.4	22 25.6	18 20.9	3 3.5	3 3.5	7 8.1

上段：件数、下段：%

【(年齢別)利用目的】

	調査数	保護者や家族の病気	保護者や家族の育児疲れ・不安	冠婚葬祭	その他	無回答
調査数	89 100.0	54 60.7	51 57.3	30 33.7	12 13.5	3 3.4
0歳	29 100.0	19 65.5	16 55.2	11 37.9	4 13.8	1 3.4
1、2歳	28 100.0	18 64.3	19 67.9	9 32.1	6 21.4	0 0.0
3～5歳	31 100.0	16 51.6	16 51.6	10 32.3	2 6.5	2 6.5

上段：件数、下段：%

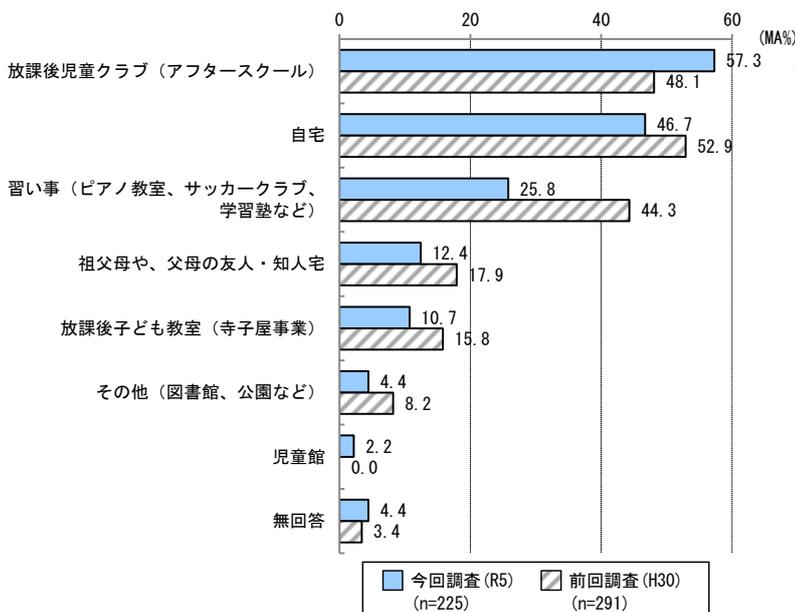
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望（お子さんが4歳・5歳である方のみ）

(1) 小学校低学年の放課後の過ごし方の希望

問 20 お子さんが小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【〇はいくつでも】
希望するおおよその日数もご記入ください。また、放課後児童クラブ（アフタースクール）を選んだ場合は、下校時から何時まで利用したいかもご記入ください。

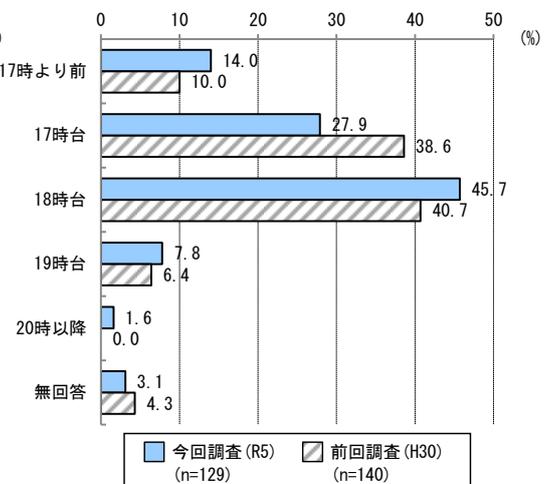
【小学校低学年の放課後の過ごし方の希望】

※前回調査は「児童館」なし



【放課後児童クラブの希望終了時間】

※放課後児童クラブを希望する人のみ



小学校低学年の放課後の過ごし方の希望をみると、「放課後児童クラブ（アフタースクール）」が57.3%で最も高く、次いで「自宅」（46.7%）、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（25.8%）の順となっている。

放課後児童クラブの希望終了時間をみると、「18時台」が45.7%で最も高く、次いで「17時台」（27.9%）の順となっている。

【1週間の希望日数(放課後の居場所ごと)】

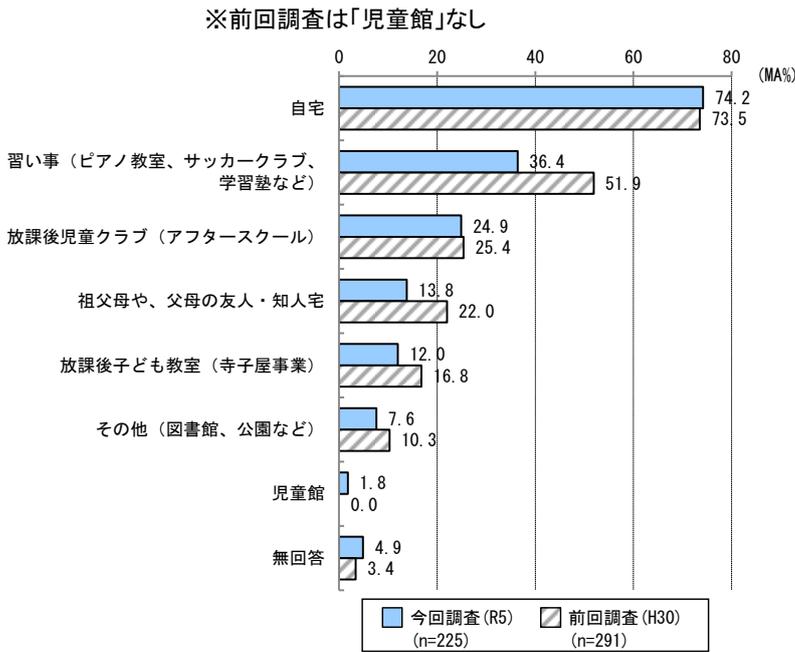
場所	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
		件数	件数	件数	件数	件数	
自宅	105	7	15	14	10	49	10
	100.0	6.7	14.3	13.3	9.5	46.7	9.5
祖父母宅や、父母の友人・知人宅	28	4	7	3	0	9	5
	100.0	14.3	25.0	10.7	0.0	32.1	17.9
習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	58	21	23	11	1	0	2
	100.0	36.2	39.7	19.0	1.7	0.0	3.4
放課後児童クラブ (アフタースクール)	129	3	5	7	15	93	6
	100.0	2.3	3.9	5.4	11.6	72.1	4.7
放課後子ども教室 (寺子屋事業)	24	7	5	4	0	8	0
	100.0	29.2	20.8	16.7	0.0	33.3	0.0
児童館	5	2	1	0	0	2	0
	100.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
その他 (図書館、公園など)	10	4	3	2	0	1	0
	100.0	40.0	30.0	20.0	0.0	10.0	0.0

上段：件数、下段：%

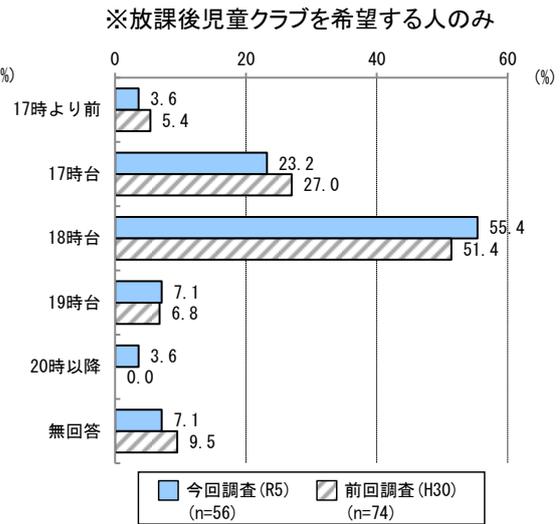
(2) 小学校高学年の放課後の過ごし方の希望

問 21 お子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【〇はいくつでも】
希望するおおよその日数もご記入ください。また、放課後児童クラブ（アフタースクール）を選んだ場合は、下校時から何時まで利用したいかもご記入ください。

【小学校高学年の放課後の過ごし方の希望】



【放課後児童クラブの希望終了時間】



小学校高学年の放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」が74.2%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(36.4%)、「放課後児童クラブ（アフタースクール）」(24.9%)の順となっている。

放課後児童クラブの希望終了時間をみると、「18時台」が55.4%で最も高く、次いで「17時台」(23.2%)の順となっている。

【1週間の希望日数(放課後の居場所ごと)】

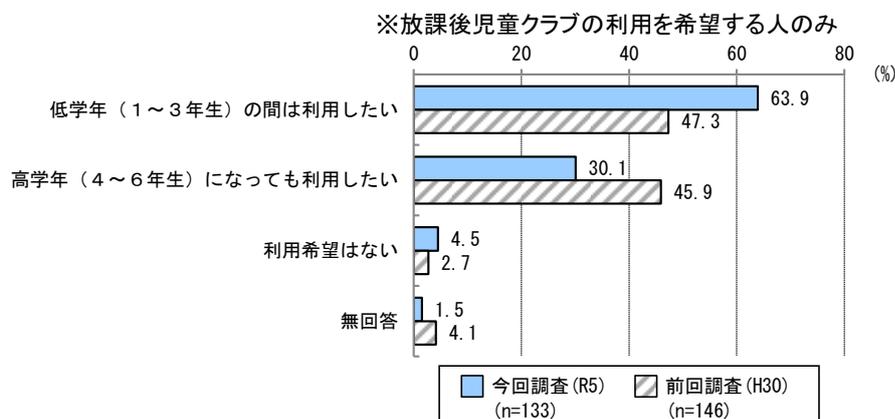
	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	167	4	22	19	12	91	19
	100.0	2.4	13.2	11.4	7.2	54.5	11.4
祖父母宅や、父母の友人・知人宅	31	5	5	6	0	11	4
	100.0	16.1	16.1	19.4	0.0	35.5	12.9
習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	82	18	40	17	2	2	3
	100.0	22.0	48.8	20.7	2.4	2.4	3.7
放課後児童クラブ (アフタースクール)	56	2	6	7	5	32	4
	100.0	3.6	10.7	12.5	8.9	57.1	7.1
放課後子ども教室 (寺子屋事業)	27	10	5	3	0	6	3
	100.0	37.0	18.5	11.1	0.0	22.2	11.1
児童館	4	2	0	0	0	2	0
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
その他 (図書館、公園など)	17	8	3	4	0	2	0
	100.0	47.1	17.6	23.5	0.0	11.8	0.0

上段：件数、下段：%

(3) 長期休暇中の放課後児童クラブ（アフタースクール）の利用希望

問 22 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（アフタースクール）の利用希望はありますか。【〇は1つ】
また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

【長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望】

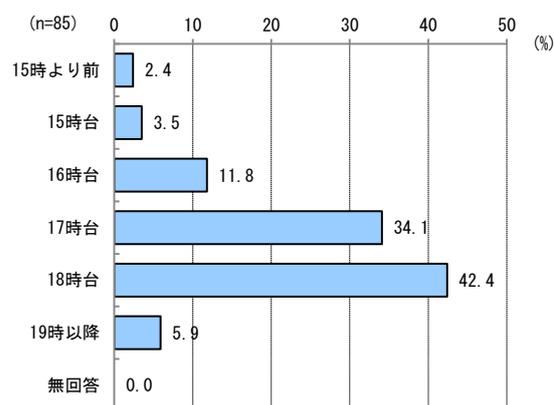
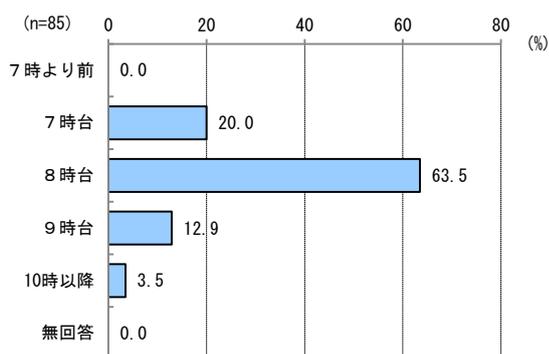


長期休暇中の放課後児童クラブ（アフタースクール）の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が63.9%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（30.1%）の順となっている。

【長期休暇中の希望開始時間】

【長期休暇中の希望終了時間】

※低学年の間は利用したい人のみ



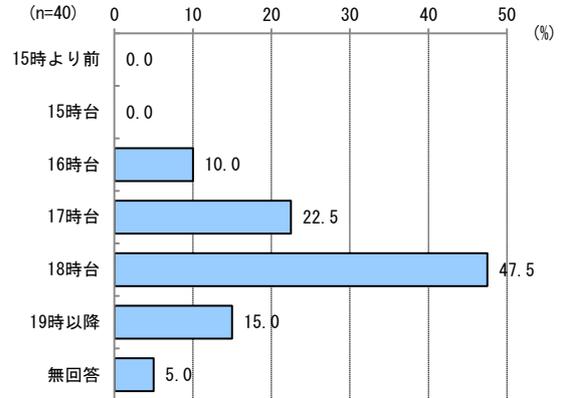
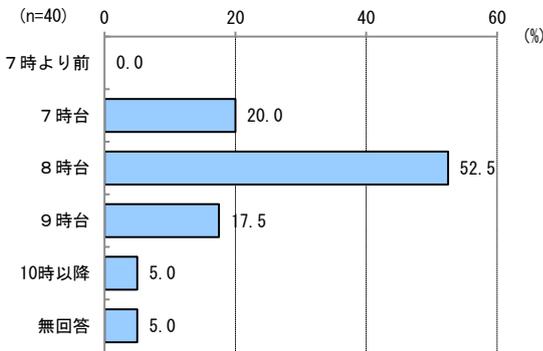
低学年の間は利用したい人の長期休暇中の希望開始時間をみると、「8時台」が63.5%で最も高く、次いで「7時台」（20.0%）、「9時台」（12.9%）の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が42.4%で最も高く、次いで「17時台」（34.1%）、「16時台」（11.8%）の順となっている。

【長期休暇中の希望開始時間】

【長期休暇中の希望終了時間】

※高学年になっても利用したい人のみ



高学年になっても利用したい人の長期休暇中の希望開始時間をみると、「8時台」が52.5%で最も高く、次いで「7時台」(20.0%)、「9時台」(17.5%)の順となっている。

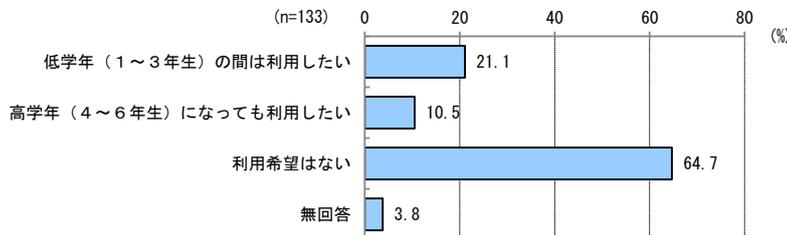
希望終了時間については、「18時台」が47.5%で最も高く、次いで「17時台」(22.5%)の順となっている。

(4) 土曜日、日曜・祝日の放課後児童クラブ（アフタースクール）の利用希望

問 23 お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブ（アフタースクール）が利用できるとしたら、希望はありますか。【○は1つ】
また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

【土曜日の放課後児童クラブの利用希望】

※放課後児童クラブの利用を希望する人のみ

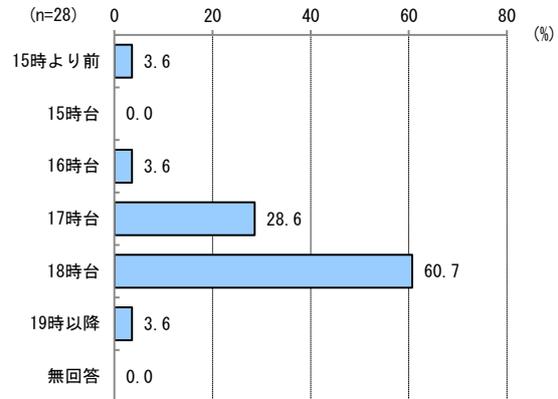
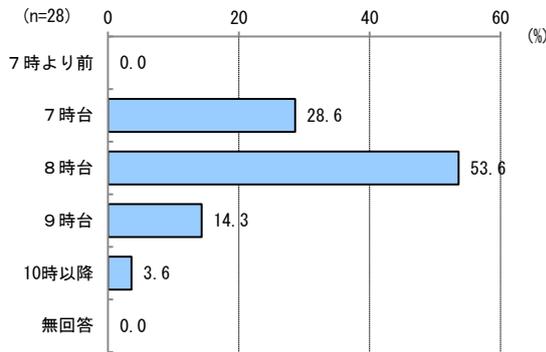


土曜日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用希望はない」が64.7%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」(21.1%)、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」(10.5%)の順となっている。

【土曜日の希望開始時間】

【土曜日の希望終了時間】

※低学年の間は利用したい人のみ



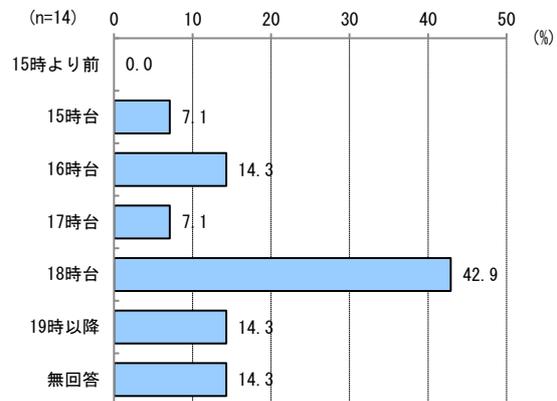
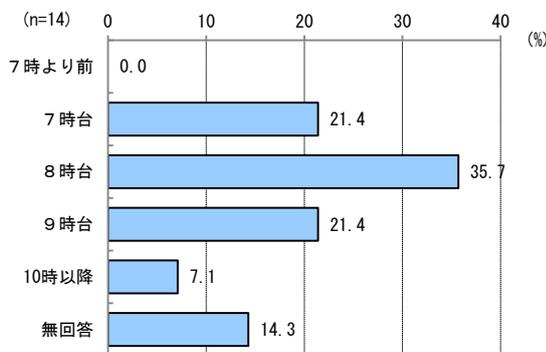
低学年の間は利用したい人の土曜日の希望開始時間をみると、「8時台」が53.6%で最も高く、次いで「7時台」(28.6%)、「9時台」(14.3%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が60.7%で最も高く、次いで「17時台」(28.6%)の順となっている。

【土曜日の希望開始時間】

【土曜日の希望終了時間】

※高学年になっても利用したい人のみ

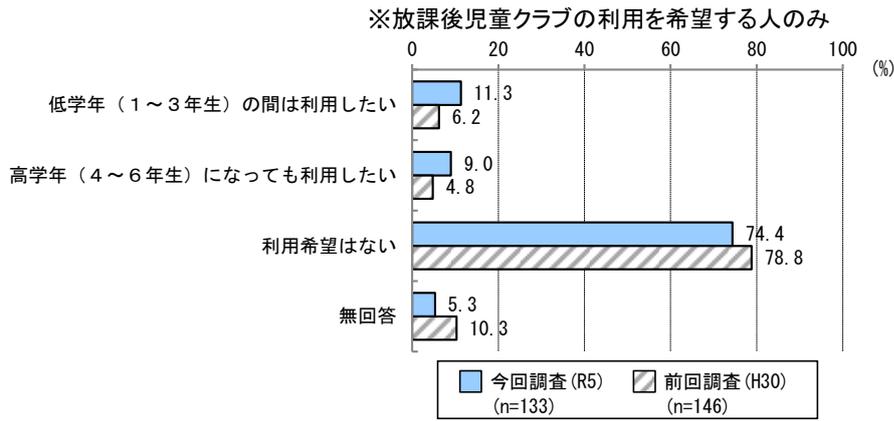


高学年になっても利用したい人の土曜日の希望開始時間をみると、「8時台」が35.7%で最も高く、次いで「7時台」と「9時台」が同率で続いている(21.4%)。

希望終了時間については、「18時台」が42.9%で最も高く、次いで「16時台」と「19時以降」が同率(14.3%)、「15時台」と「17時台」が同率で続いている(7.1%)。

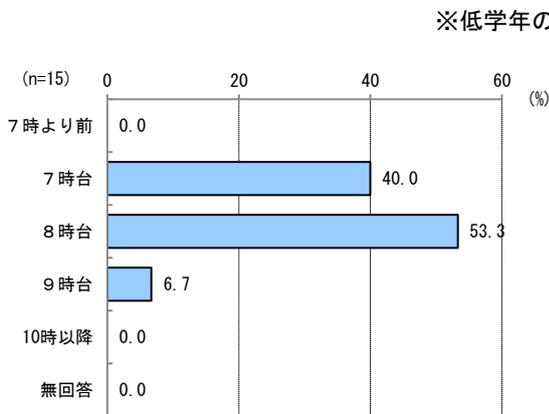
II 調査結果・就学前児童

【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】

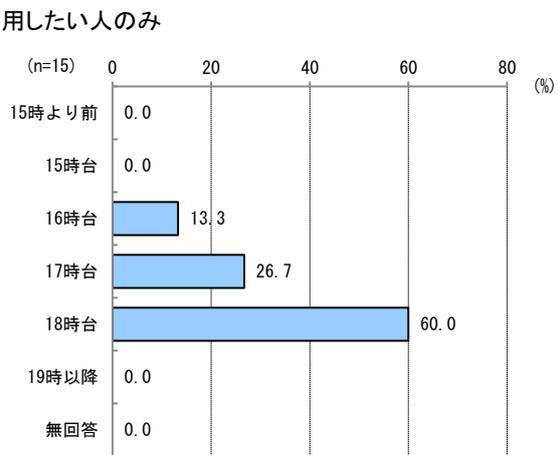


日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用希望はない」が74.4%で最も高く、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」については10%前後となっている。

【日曜・祝日の希望開始時間】



【日曜・祝日の希望終了時間】



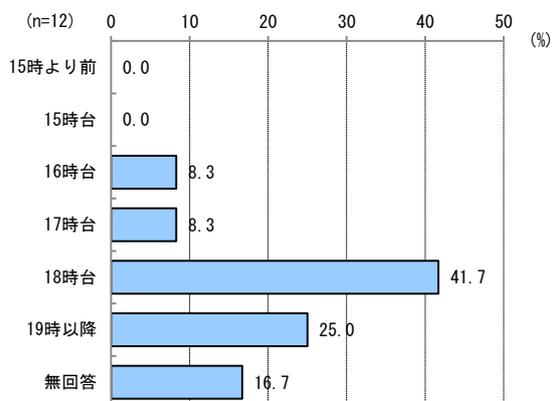
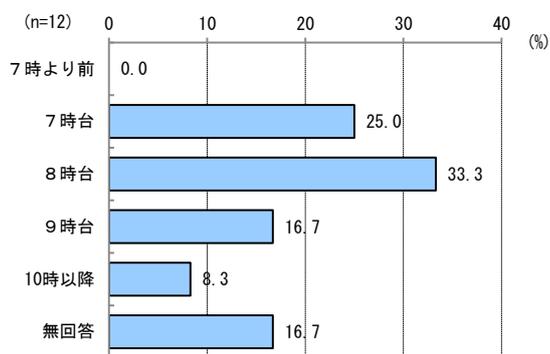
低学年の間は利用したい人の日曜・祝日の希望開始時間をみると、「8時台」が最も多く回答されている。

希望終了時間については、「18時台」が最も多く回答されている。

【日曜・祝日の希望開始時間】

【日曜・祝日の希望終了時間】

※高学年になっても利用したい人のみ



高学年になっても利用したい人の日曜・祝日の希望開始時間をみると、「8時台」が最も多く回答されている。

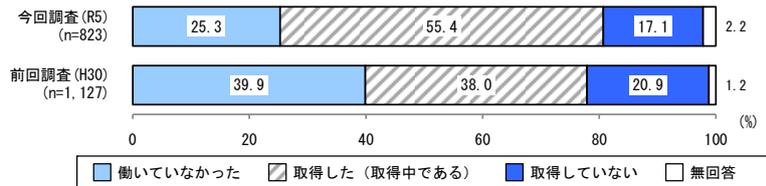
希望終了時間については、「18時台」が最も多く回答されている。

10. 保護者の育児休業取得状況

(1) 母親の育児休業取得状況

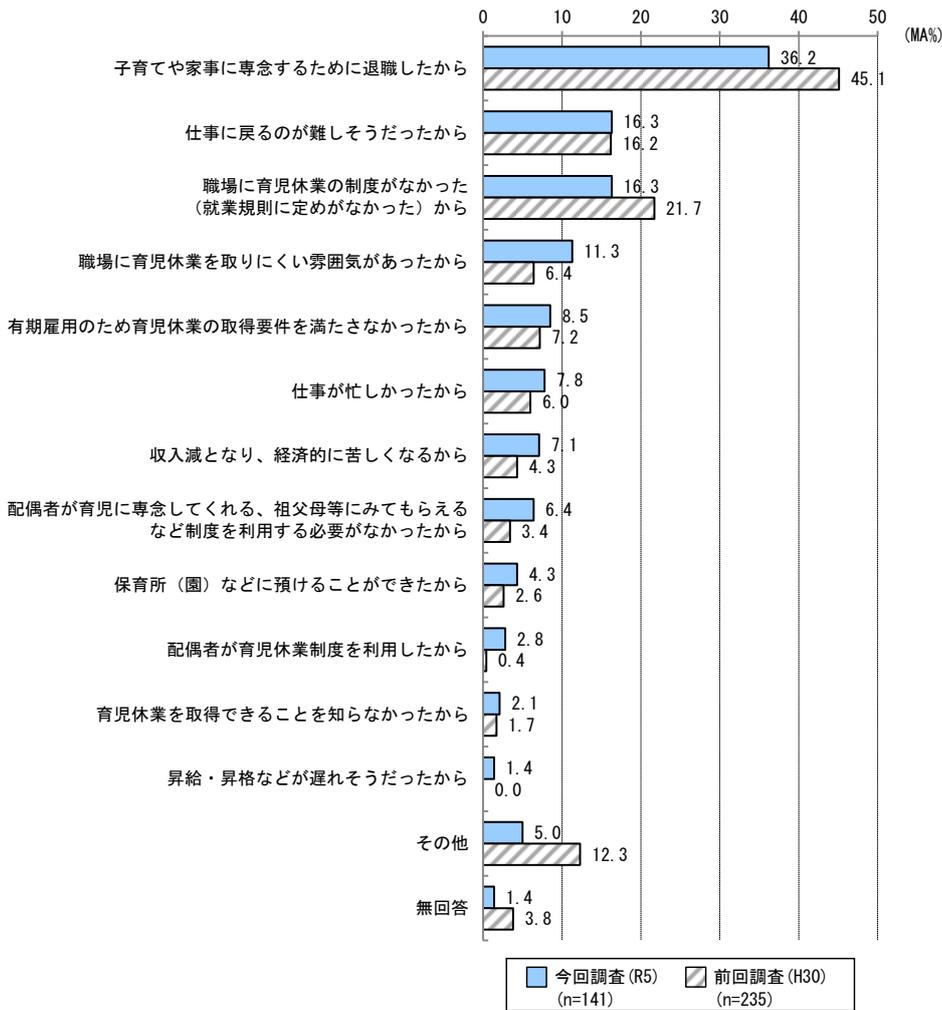
問 24 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。【〇は1つ】
 取得していない場合は、その理由もお答えください。【〇はいくつでも】

【母親の育児休業取得状況】



【取得していない理由】

※母親が育児休業を取得していない人のみ

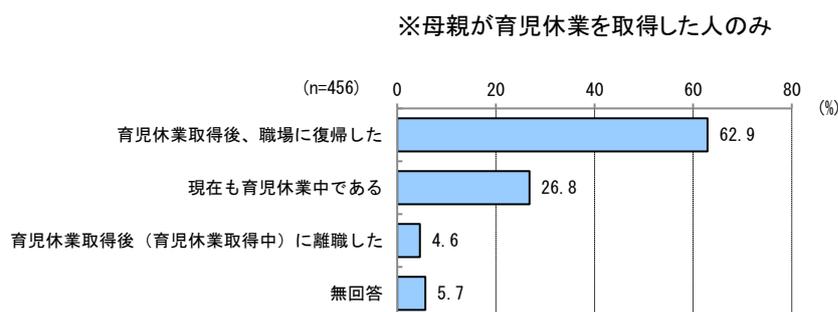


母親の育児休業取得状況をみると、「取得した（取得中である）」が55.4%で最も高く、次いで「働いていなかった」（25.3%）、「取得していない」（17.1%）の順となっている。

取得していない理由をみると、「子育てや家事に専念するために退職したから」が36.2%で最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだったから」と「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めなかった）から」が同率（16.3%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」（11.3%）の順となっている。

問 24 その他の内容	件数
自営業（自宅勤務を含む）のため	4
収入見込みが分からなかった	1
そのような制度がなくても休むことが可能であった	1

問 24-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【〇は1つ】

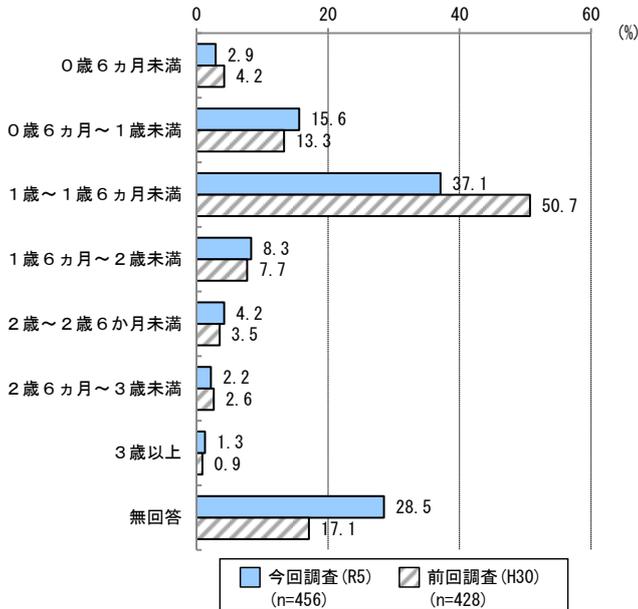


母親の職場復帰状況をみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が62.9%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」（26.8%）の順となっている。

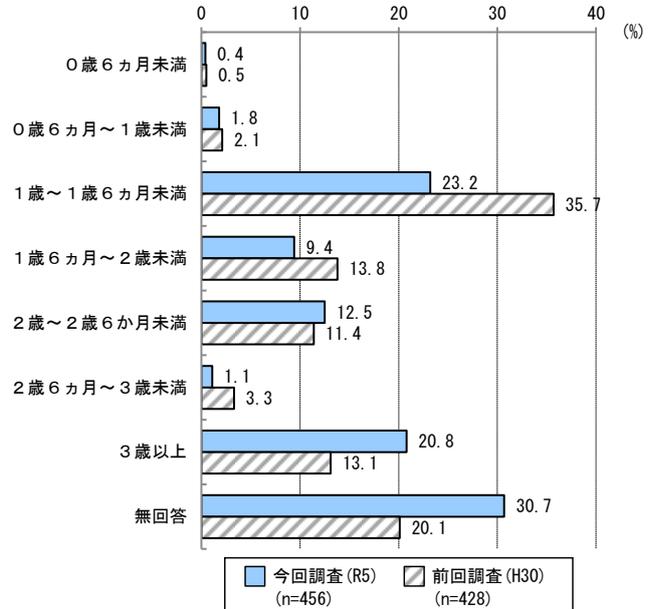
問 24-2 実際に育児休業から職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。
 また、希望としては、何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。
 お勤め先の育児休業の制度の期間内でお答えください。

【母親の実際の取得期間】

※母親が育児休業を取得した人のみ



【母親の希望の取得期間】

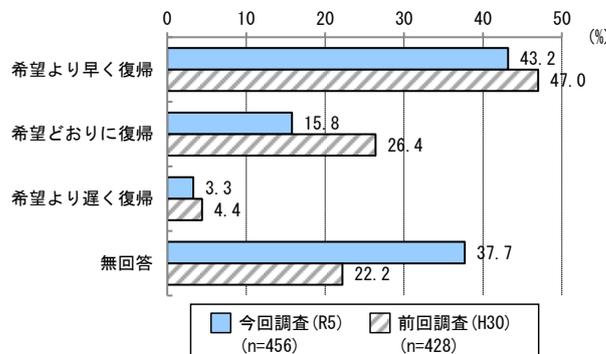


母親の実際の取得期間をみると、「1歳～1歳6カ月未満」が37.1%で最も高く、次いで「0歳6カ月～1歳未満」(15.6%)の順となっている。

母親の希望の取得期間をみると、「1歳～1歳6カ月未満」が23.2%で最も高く、次いで「3歳以上」(20.8%)、「2歳～2歳6カ月未満」(12.5%)の順となっている。

【母親の職場復帰のタイミング】

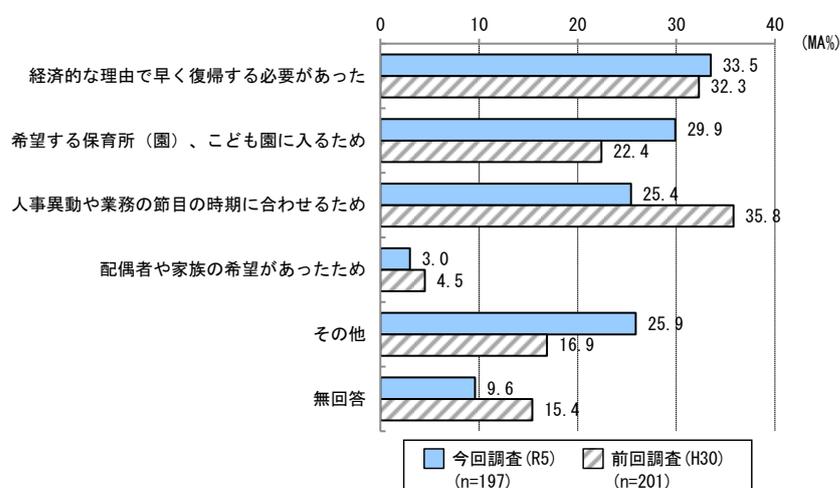
※母親が育児休業を取得した人のみ



母親の職場復帰のタイミングをみると、「希望より早く復帰」が43.2%で最も高く、次いで「希望どおりに復帰」(15.8%)の順となっている。

問 24-3 希望の時期より早く職場復帰した理由をお答えください。【〇はいくつでも】

※母親が希望より早く職場復帰した人のみ



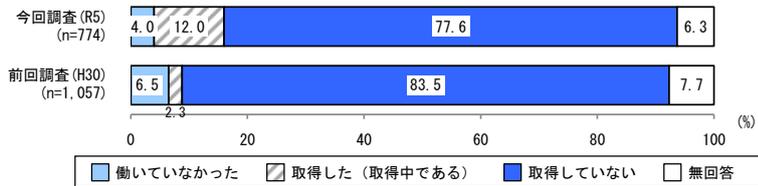
母親が希望の時期より早く職場復帰した理由をみると、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が33.5%で最も高く、次いで「希望する保育所(園)、こども園に入るため」(29.9%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(25.4%)の順となっている。

問 24-3 その他の内容	件数
職場の要望・職場のルール	30
上の子が保育所に通うため	5
職場の人手不足	4
精神的にしんどかったから	4
早く復帰しないと職場に戻れなかった	2
保育所に入所できたから	2
上の子を学童に入れるため	2
延長しにくかった	2
自営業のため	1
その他	4

(2) 父親の育児休業取得状況

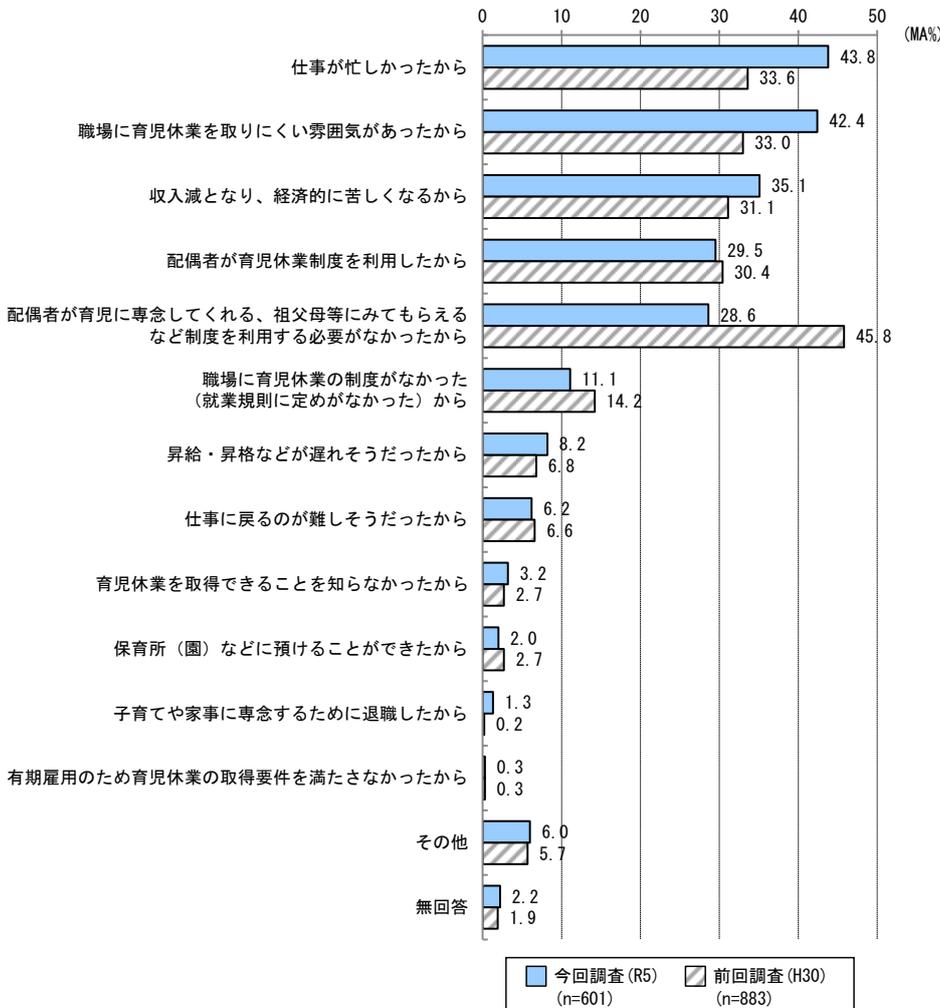
問 25 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。【〇は1つ】
 取得していない場合は、その理由もお答えください。【〇はいくつでも】

【父親の育児休業取得状況】



【取得していない理由】

※父親が育児休業を取得していない人のみ

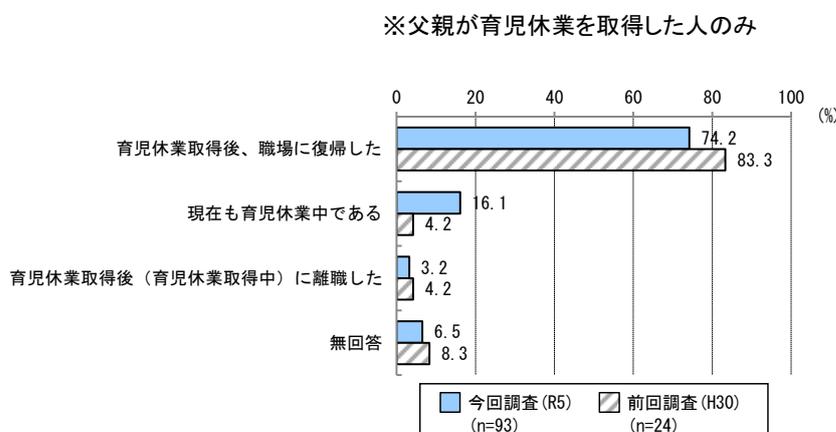


父親の育児休業取得状況をみると、「取得していない」が77.6%と大半を占めている。

取得していない理由をみると、「仕事が忙しかったから」が43.8%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」(42.4%)、「収入減となり、経済的に苦しくなるから」(35.1%)の順となっている。

問 25 その他の内容	件数
自営業（自宅勤務含む）のため	10
取得する意識がなかった	7
転職してすぐだったため	3
業務や人員の関係	3
母親が育児をするものだと思っている	2
会社に前例がなかった	1
職場に気をつかう	1
育児時短休業を取得し、可能な範囲内で仕事を継続したため	1
その他	5

問 25- 1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【〇は1つ】



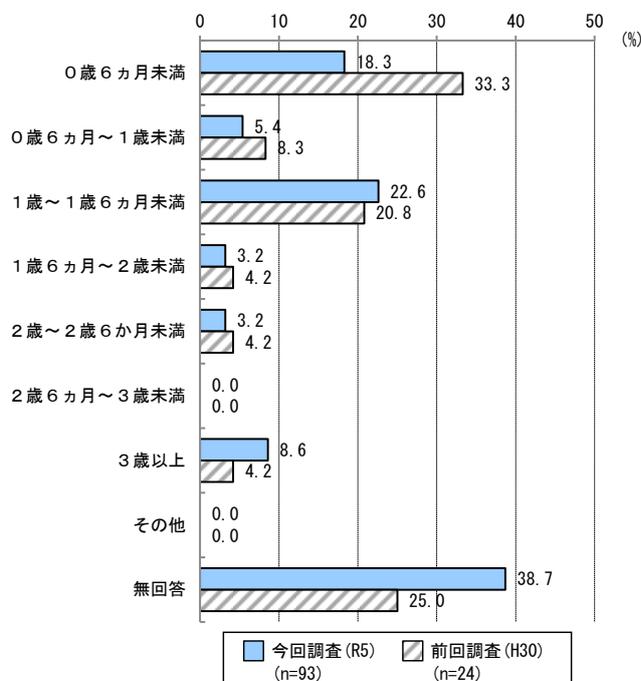
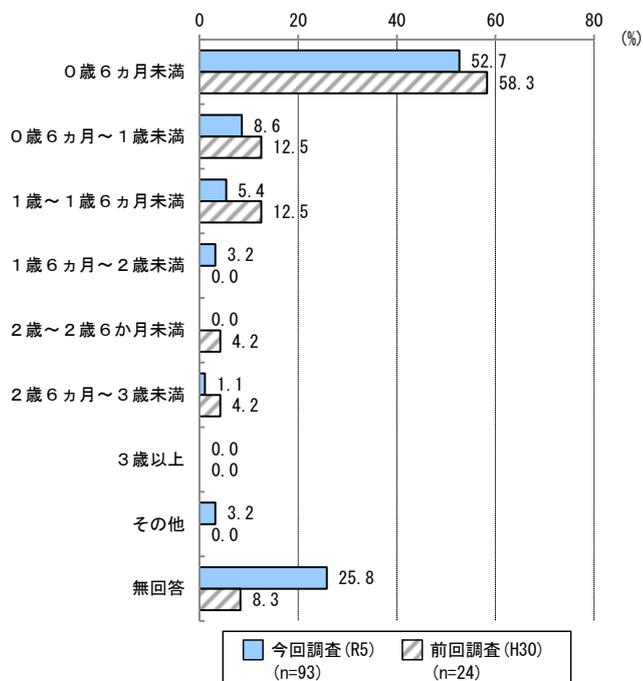
父親の職場復帰状況をみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が74.2%と大半を占めている。

問 25-2 実際に育児休業から職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。
 また、希望としては、何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。
 お勤め先の育児休業の制度の期間内でお答えください。

【父親の実際の取得期間】

【父親の希望の取得期間】

※父親が育児休業を取得した人のみ

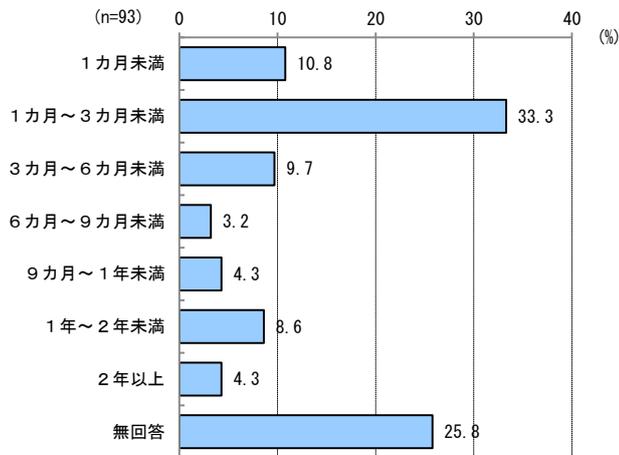


父親の実際の取得期間をみると、「0歳6カ月未満」が52.7%で最も高く、次いで「0歳6カ月～1歳未満」が(8.6%)の順となっている。

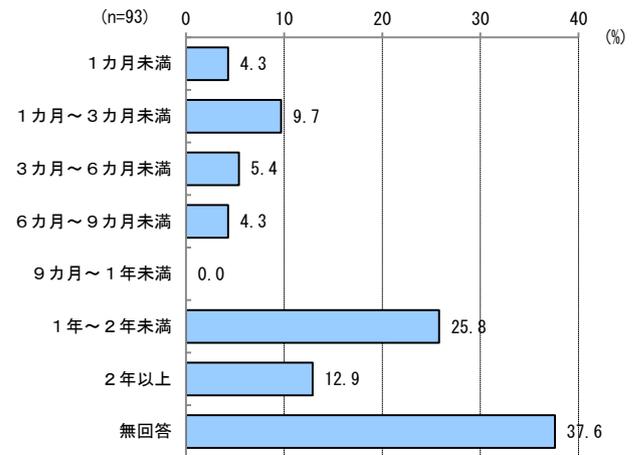
父親の希望の取得期間をみると、「1歳～1歳6カ月未満」が22.6%で最も高く、次いで「0歳6カ月未満」(18.3%)の順となっている。

【父親の実際の取得期間】

※取得期間をより短い期間で再分類



【父親の希望の取得期間】

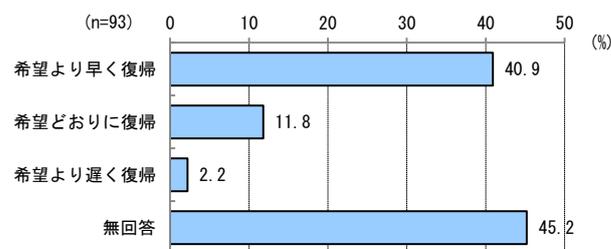


父親の実際の取得期間をより短い期間で分類してみると、「1カ月～3カ月未満」が33.3%で最も高く、次いで「1カ月未満」が(10.8%)の順となっている。

父親の希望の取得期間をより短い期間で分類してみると、「1年～2年未満」が25.8%で最も高く、次いで「2年以上」(12.9%)の順となっている。

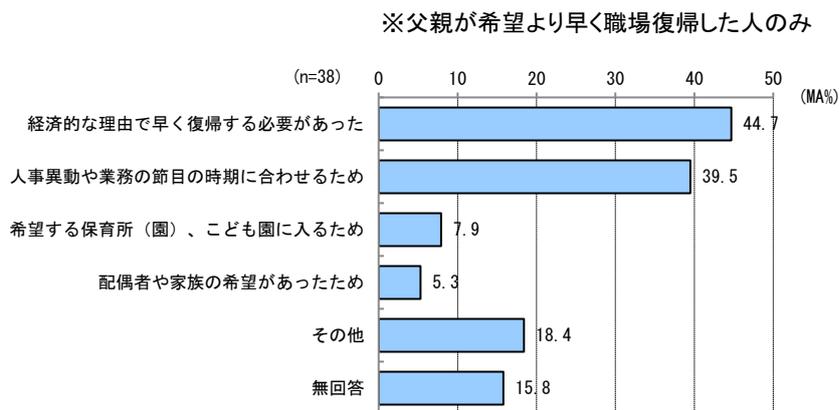
【父親の職場復帰のタイミング】

※父親が育児休業を取得した人のみ



父親の職場復帰のタイミングをみると、「希望より早く復帰」が40.9%で最も高く、次いで「希望どおりに復帰」(11.8%)の順となっている。

問 25-3 希望の時期より早く職場復帰した理由をお答えください。【〇はいくつでも】



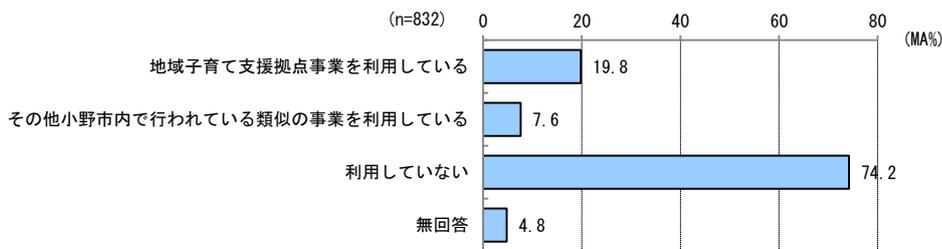
父親が希望の時期より早く職場復帰した理由をみると、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が最も多く回答されている。

問 25-3 その他の内容	件数
職場の要望・職場のルール	8
会社に前例がなかった	2
職場の理解がない	2
離婚を視野に入れているから	1

11. 地域子育て支援拠点事業の利用状況、利用希望

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

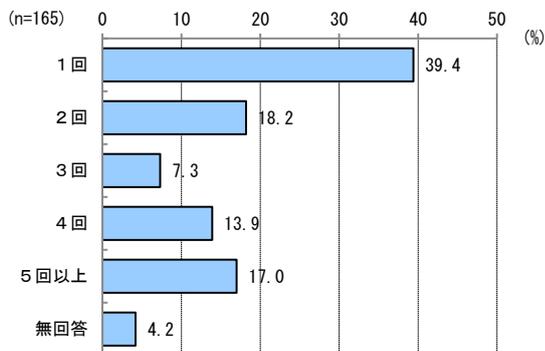
問 26 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。【〇はいくつでも】
 また、利用している方はおおよその利用回数をご記入ください。
 (1週当たりもしくは、1ヶ月当たり)



地域子育て支援拠点事業の利用状況を見ると、「利用していない」が74.2%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業を利用している」(19.8%)の順となっている。

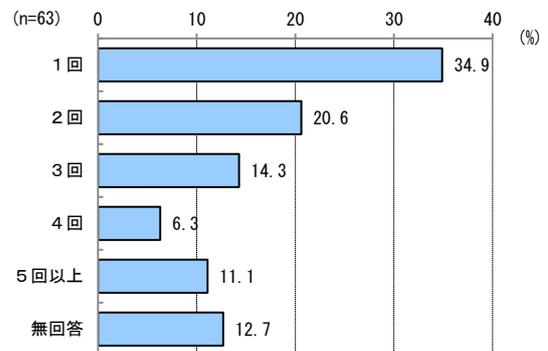
【地域子育て支援拠点事業の利用回数(月当たり)】

※地域子育て支援拠点事業を利用している人のみ



【類似事業の利用回数(月当たり)】

※類似事業を利用している人のみ



地域子育て支援拠点事業の利用回数(月当たり)を見ると、「1回」が39.4%で最も高く、次いで「2回」(18.2%)、「5回以上」(17.0%)の順となっている。

類似事業の利用回数(月あたり)を見ると、「1回」が34.9%で最も高く、次いで「2回」(20.6%)、「3回」(14.3%)の順となっている。

II 調査結果・就学前児童

問 26 その他小野市内で行われている類似の事業 具体名	件数
小野市うるおい交流館エクラ	13
まちの子育て広場（社会福祉法人 小野市社会福祉協議会）	4
子育てサロン（社会福祉法人 小野市社会福祉協議会）	3
園庭開放（各保育所・園）	2
児童館チャイコム	2
ファミサポ交流会（社会福祉法人 小野市社会福祉協議会）	1
市役所子育て支援課	1
発達支援室	1
保育園のすくすく子育て教室	1
幼稚園ひよこ学級（園庭開放）	1
その他	3

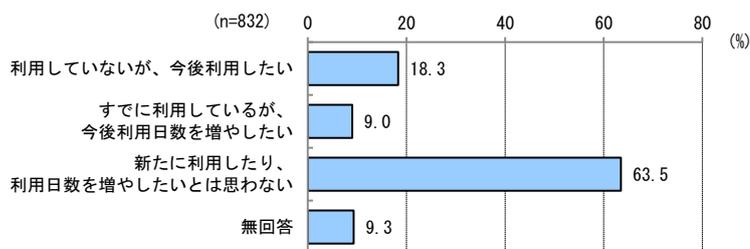
【（年齢別）地域子育て支援拠点事業の利用状況】

	調査数	業地 を域 利用 して いる 拠点 事業	利 用 し て い る 類 似 の 事 業 を わ	そ の 他 小 野 市 内 で 行 わ れ て い な い	利 用 し て い な い	無 回 答
調査数	832	165	63	617	40	
	100.0	19.8	7.6	74.2	4.8	
0歳	248	88	39	146	9	
	100.0	35.5	15.7	58.9	3.6	
1、2歳	237	57	19	166	9	
	100.0	24.1	8.0	70.0	3.8	
3～5歳	335	20	5	297	18	
	100.0	6.0	1.5	88.7	5.4	

上段：件数、下段：%

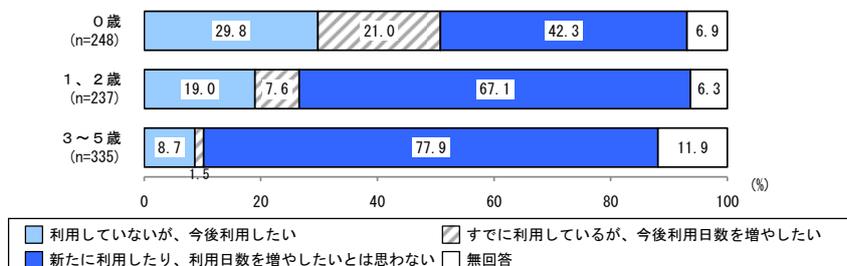
(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

問 27 問 26 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。【〇は1つ】
 また、希望するおおよその利用回数をご記入ください。
 (1週当たりもしくは、1ヶ月当たり)



地域子育て支援拠点事業の利用希望をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 63.5%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」(18.3%)、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(9.0%) の順となっている。

【(年齢別)地域子育て支援拠点事業の利用希望】

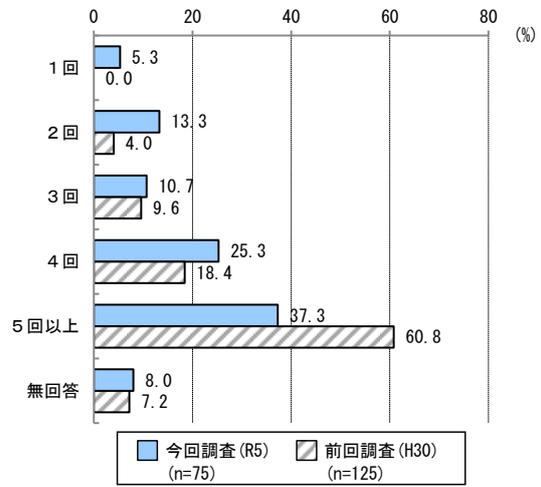
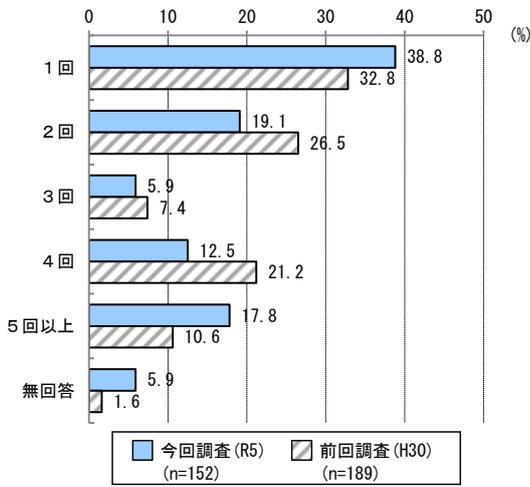


【地域子育て支援拠点事業の希望利用回数(月当たり)】

※利用していないが、今後利用したい人のみ

※すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい人のみ

(注)回数は「問 26 利用回数」+「問 27 今後増やしたい回数」



地域子育て支援拠点事業を利用していない人の希望利用回数(月当たり)をみると、「1回」が38.8%で最も高く、次いで「2回」(19.1%)、「5回以上」(17.8%)の順となっている。

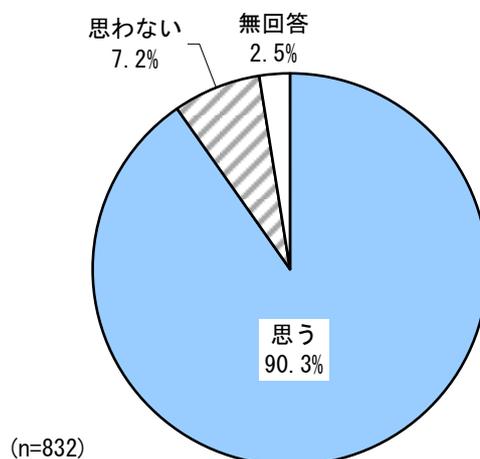
地域子育て支援拠点事業を利用している人の希望利用回数(月当たり)をみると、「5回以上」が37.3%で最も高く、次いで「4回」(25.3%)の順となっている。

12. 子育て全般

(1) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか

問 28 今後も小野市で子育てをしたいと思いますか。【〇は1つ】

【今後も小野市で子育てをしたいと思うか】



今後も小野市で子育てをしたいと思うかをみると、「思う」が90.3%と大半を占めている。

【(居住地区別)今後も小野市で子育てをしたいと思うか】

	調査数	思う	思わない	無回答
調査数	832	751	60	21
	100.0	90.3	7.2	2.5
小野小学校区	204	180	18	6
	100.0	88.2	8.8	2.9
小野東小学校区	230	217	12	1
	100.0	94.3	5.2	0.4
河合小学校区	78	73	3	2
	100.0	93.6	3.8	2.6
来住小学校区	35	31	4	0
	100.0	88.6	11.4	0.0
市場小学校区	101	88	9	4
	100.0	87.1	8.9	4.0
大部小学校区	103	95	3	5
	100.0	92.2	2.9	4.9
中番小学校区	23	19	3	1
	100.0	82.6	13.0	4.3
下東条小学校区	33	30	2	1
	100.0	90.9	6.1	3.0
わからない	20	14	5	1
	100.0	70.0	25.0	5.0

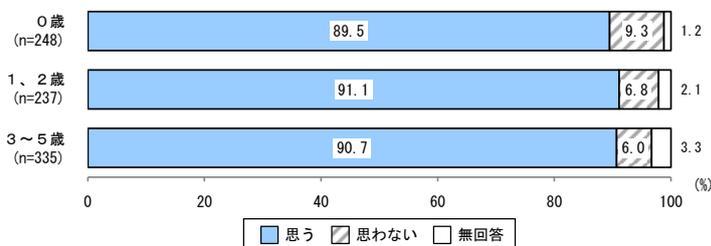
上段：件数、下段：%

【(世帯構成別) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか】

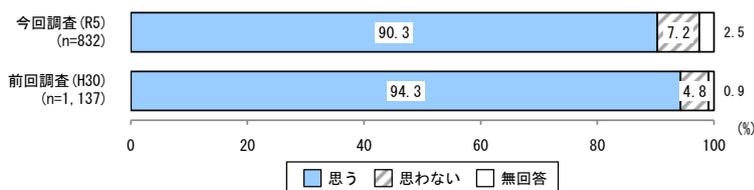
	調査数	思う	思わない	無回答
調査数	832	751	60	21
	100.0	90.3	7.2	2.5
ひとり親世帯以外	774	700	57	17
	100.0	90.4	7.4	2.2
母子世帯	49	43	3	3
	100.0	87.8	6.1	6.1
父子世帯	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0

上段：件数、下段：%

【(年齢別) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか】

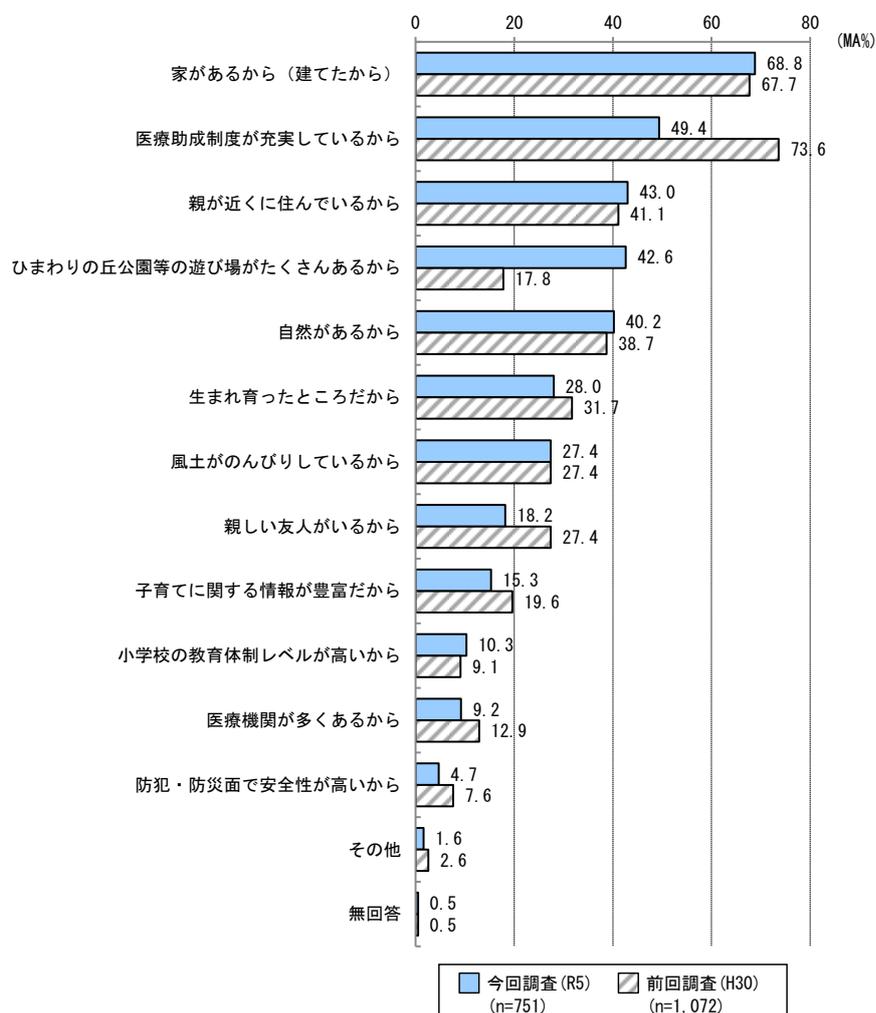


【(経年比較) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか】



【今後も小野市で子育てをしたい理由】

※小野市で子育てをしたい人のみ



小野市で子育てしたい理由をみると、「家があるから (建てたから)」が 68.8% で最も高く、次いで「医療助成制度が充実しているから」(49.4%)、「親が近くに住んでいるから」(43.0%) の順となっている。

問 28 今後も小野市で子育てをしたい理由 その他の内容	件数
市役所の方が親切	2
職場が近いから	2
比較的平地で、駐車料金が各所かからない	1
知らない子でも礼儀正しくあいさつしてくれる子が多い	1
消去法でここに住むしかない	1
賃貸だから	1
もう少し子育て支援をして頂くと、もっと住みたく、住みやすくなる	1

II 調査結果・就学前児童

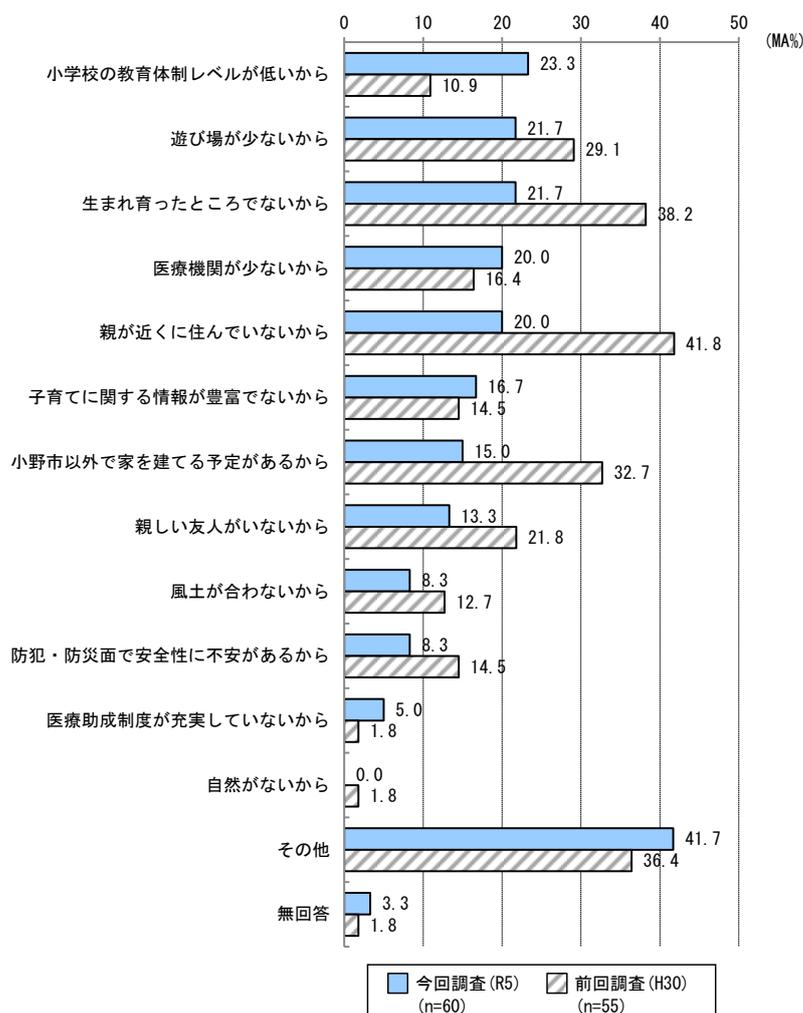
【(年齢別)今後も小野市で子育てをしたい理由】

	調査数	(家が 建て たか ら)	実医 療助 成制 度か ら充	い親 が近 くに 住ん で	さん の遊 び場 がた く	等ひ まわ りの 丘公 園	自然 があ るか ら	と生 まれ 育つ た	し風 土が のん びり
調査数	751 100.0	517 68.8	371 49.4	323 43.0	320 42.6	302 40.2	210 28.0	206 27.4	
0歳	222 100.0	133 59.9	110 49.5	93 41.9	120 54.1	103 46.4	63 28.4	65 29.3	
1、2歳	216 100.0	163 75.5	95 44.0	89 41.2	84 38.9	78 36.1	51 23.6	51 23.6	
3～5歳	304 100.0	215 70.7	164 53.9	139 45.7	115 37.8	118 38.8	94 30.9	88 28.9	
	調査数	い親 のし か友 人か ら	報子 が育 てに 富に 関か ら情	レ小 学 校の 高教 育か 体か ら制	あ医 療機 関が 多く	全防 性犯 が 高防 災面 で安	そ の 他	無 回 答	
調査数	751 100.0	137 18.2	115 15.3	77 10.3	69 9.2	35 4.7	12 1.6	4 0.5	
0歳	222 100.0	38 17.1	44 19.8	21 9.5	21 9.5	8 3.6	5 2.3	1 0.5	
1、2歳	216 100.0	38 17.6	30 13.9	18 8.3	15 6.9	8 3.7	4 1.9	2 0.9	
3～5歳	304 100.0	61 20.1	40 13.2	38 12.5	33 10.9	19 6.3	2 0.7	1 0.3	

上段：件数、下段：%

【今後も小野市で子育てをしたいと思わない理由】

※小野市で子育てをしたくない人のみ



小野市で子育てしたくない理由をみると、「小学校の教育体制レベルが低いから」が23.3%で最も高く、次いで「遊び場が少ないから」と「生まれ育ったところでないから」が同率(21.7%)、「医療機関が少ないから」と「親が近くに住んでいないから」が同率(20.0%)で続いている。

問 28 今後も小野市で子育てをしたいと思わない理由 その他の内容	件数
他市と比べてレベルが低い・魅力がない	3
放課後児童クラブが3年生までしか行けない	3
利便性が悪い	2
教育体制が時代に合っていない	2
保育料が高い	2
他市に比べて母親へのサポート・子育て支援が弱い	2
私立受験の塾がない	2
田舎すぎるから	1

II 調査結果・就学前児童

子育て体制には不満はないが、町の体制が昭和時代のままで不満	1
子育て支援保育料、給食費など無料化でないため	1
所得制限で扶養手当など打ち切られたため	1
学校等の役職が多くて仕事ができない	1
教育のサポートや、教育の施設が少なく不便	1
その他	5

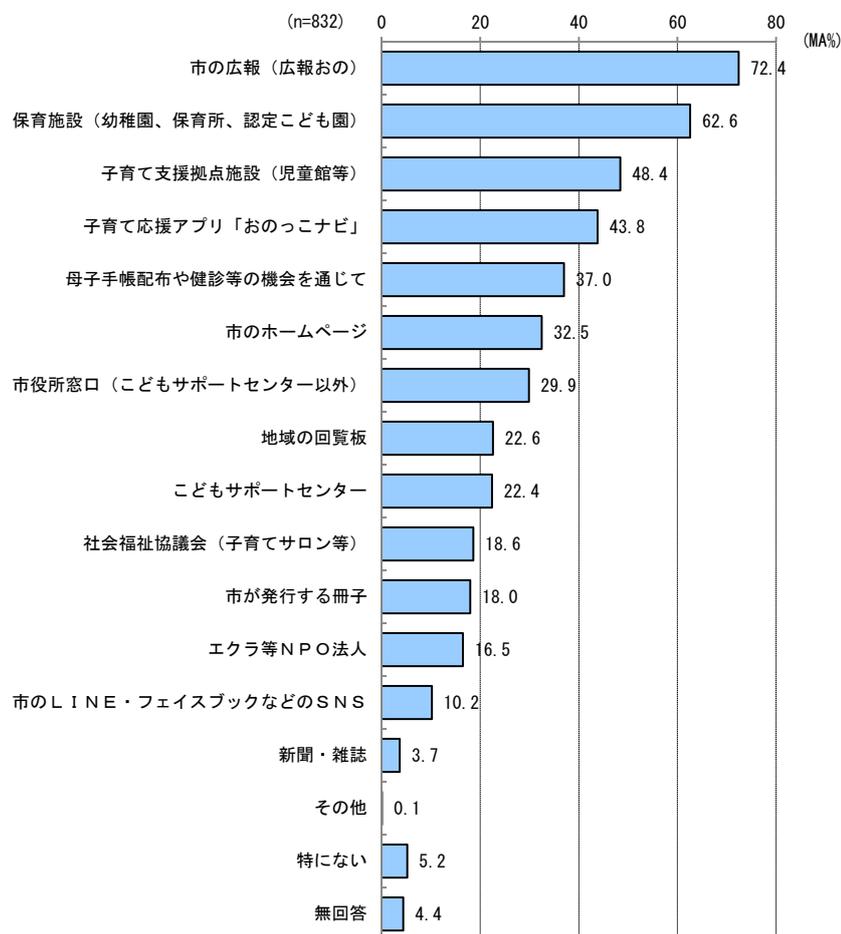
【(年齢別)今後も小野市で子育てをしたいと思わない理由】

	調査数	小学校の教育体制が低いから	遊び場が少ないから	生まれ育ったところでないから	医療機関が少ないから	親が近くにいないから	子育てに関する情報が豊富でないから	小野市以外で家を建てる予定があるから
調査数	60 100.0	14 23.3	13 21.7	13 21.7	12 20.0	12 20.0	10 16.7	9 15.0
0歳	23 100.0	1 4.3	5 21.7	6 26.1	3 13.0	7 30.4	3 13.0	7 30.4
1、2歳	16 100.0	4 25.0	6 37.5	4 25.0	3 18.8	3 18.8	2 12.5	1 6.3
3～5歳	20 100.0	8 40.0	1 5.0	3 15.0	5 25.0	2 10.0	4 20.0	1 5.0
	調査数	親しい友人がいないから	風土が合わないから	防犯・防災面で安全性に不安があるから	医療助成制度が充実していないから	自然がないから	その他	無回答
調査数	60 100.0	8 13.3	5 8.3	5 8.3	3 5.0	0 0.0	25 41.7	2 3.3
0歳	23 100.0	6 26.1	4 17.4	3 13.0	2 8.7	0 0.0	6 26.1	1 4.3
1、2歳	16 100.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	8 50.0	0 0.0
3～5歳	20 100.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 50.0	1 5.0

上段：件数、下段：%

(2) 小野市の子育て支援に関する情報

問 29 小野市における子育て支援に関する情報を発信しているものとして、次のものがあることをご存じですか。あなたが、知っているものをすべて選んでください。
【〇はいくつでも】



小野市の子育て支援に関する情報を発信しているものとして、知っているものをみると、「市の広報 (広報おの)」が 72.4%で最も高く、次いで「保育施設 (幼稚園、保育所、認定こども園)」(62.6%)、「子育て支援拠点施設 (児童館等)」(48.4%) の順となっている。

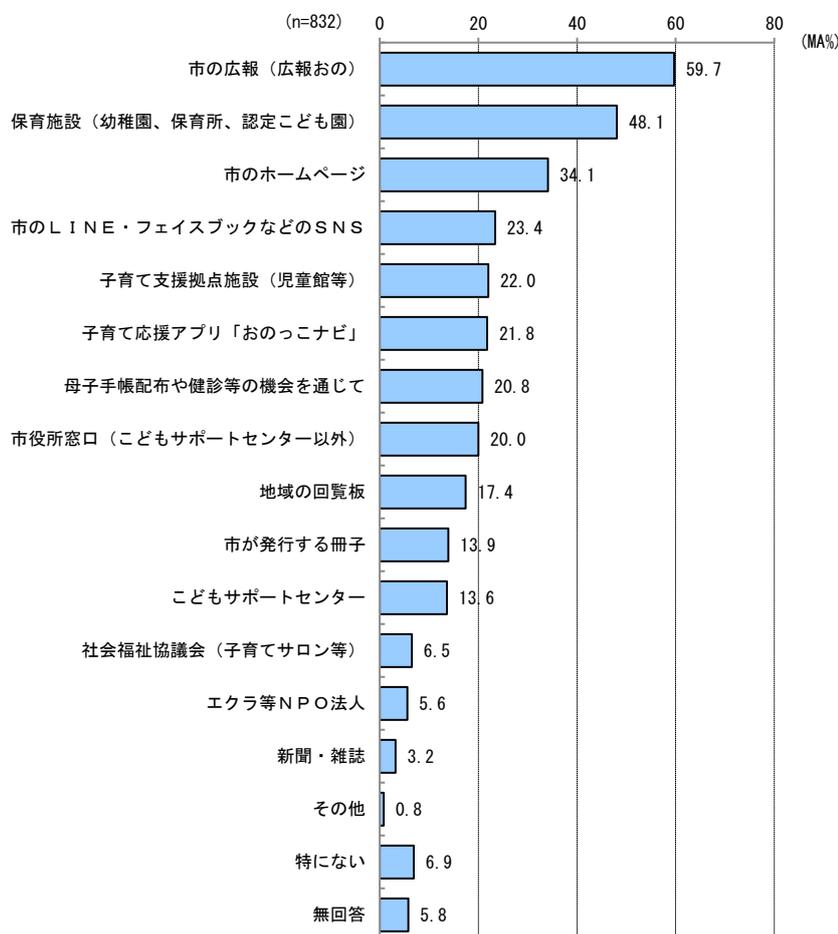
II 調査結果・就学前児童

【(年齢別)子育て支援に関する情報を発信しているものとして、知っているもの】

	調査数	市の広報（広報おの）	保育施設（幼稚園、保育所、認定こども園）	子育て支援拠点施設（児童館等）	子育て応援アプリ「おのつこナビ」	母子手帳配布や健診等の機会を通じて	市のホームページ	市役所窓口（こどもサポートセンター以外）	地域の回覧板	こどもサポートセンター
調査数	832 100.0	602 72.4	521 62.6	403 48.4	364 43.8	308 37.0	270 32.5	249 29.9	188 22.6	186 22.4
0歳	248 100.0	175 70.6	130 52.4	144 58.1	153 61.7	114 46.0	82 33.1	87 35.1	51 20.6	66 26.6
1、2歳	237 100.0	180 75.9	158 66.7	114 48.1	123 51.9	84 35.4	77 32.5	67 28.3	56 23.6	48 20.3
3～5歳	335 100.0	244 72.8	229 68.4	141 42.1	85 25.4	109 32.5	109 32.5	92 27.5	80 23.9	70 20.9
	調査数	社会福祉協議会（子育てサロン等）	市が発行する冊子	エクラ等NPO法人	市のL I N E のS F E I S	新聞・雑誌	その他	特にない	無回答	
調査数	832 100.0	155 18.6	150 18.0	137 16.5	85 10.2	31 3.7	1 0.1	43 5.2	37 4.4	
0歳	248 100.0	54 21.8	47 19.0	55 22.2	27 10.9	13 5.2	0 0.0	8 3.2	8 3.2	
1、2歳	237 100.0	50 21.1	38 16.0	36 15.2	27 11.4	4 1.7	1 0.4	14 5.9	6 2.5	
3～5歳	335 100.0	50 14.9	63 18.8	45 13.4	30 9.0	13 3.9	0 0.0	19 5.7	20 6.0	

上段：件数、下段：%

問 29-2 小野市の子育て支援に関する情報は、どこから入手できるとよいと思いますか。
【〇はいくつでも】



小野市の子育て支援に関する情報は、どこから入手できるとよいと思うかをみると、「市の広報（広報おの）」が 59.7%で最も高く、次いで「保育施設（幼稚園、保育所、認定こども園）」（48.1%）、「市のホームページ」（34.1%）の順となっている。

問 29-2 その他の内容	件数
商業施設	3
図書館	1
各家庭へのチラシの配布	1
親	1
本当に困っている人は何も見ない	1

II 調査結果・就学前児童

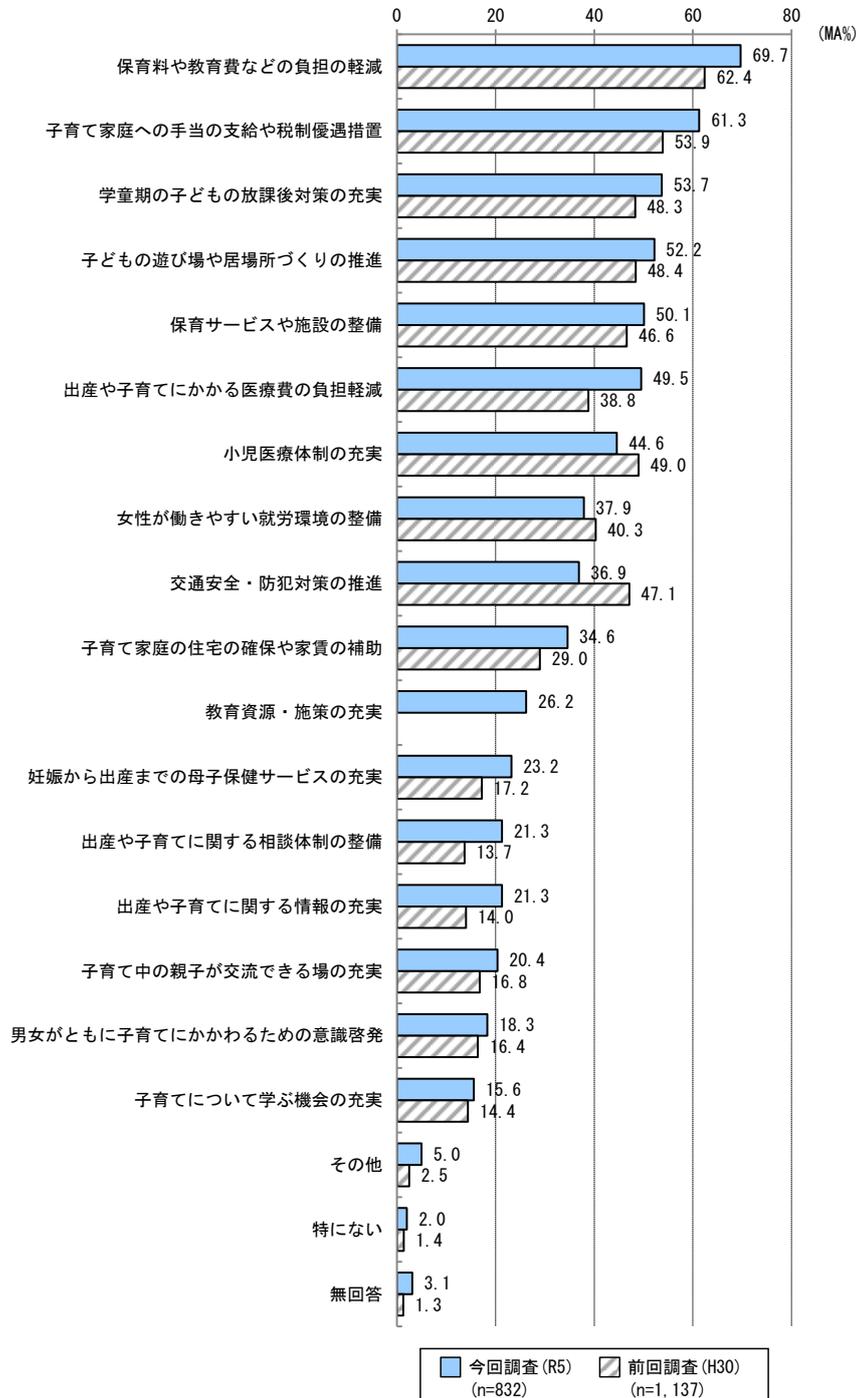
【(年齢別)子育て支援に関する情報は、どこから入手できるとよいか】

	調査数	市の広報（広報おの）	保育施設（幼稚園、保育所、認定こども園）	市のホームページ	市のLINE・フェイスクなどのSNS	子育て支援拠点施設（児童館等）	子育て応援アプリ「おのつこナビ」	母子手帳配布や健診等の機会を通じて	ポトセンタ（こどもサ）以外	地域の回覧板
調査数	832 100.0	497 59.7	400 48.1	284 34.1	195 23.4	183 22.0	181 21.8	173 20.8	166 20.0	145 17.4
0歳	248 100.0	142 57.3	93 37.5	81 32.7	73 29.4	85 34.3	78 31.5	71 28.6	65 26.2	41 16.5
1、2歳	237 100.0	153 64.6	130 54.9	83 35.0	55 23.2	47 19.8	56 23.6	49 20.7	38 16.0	41 17.3
3～5歳	335 100.0	199 59.4	174 51.9	119 35.5	67 20.0	51 15.2	47 14.0	52 15.5	62 18.5	63 18.8
	調査数	市が発行する冊子	こどもサポートセンター	社会福祉協議会（子育てサロン等）	エクラ等NPO法人	新聞・雑誌	その他	特にない	無回答	
調査数	832 100.0	116 13.9	113 13.6	54 6.5	47 5.6	27 3.2	7 0.8	57 6.9	48 5.8	
0歳	248 100.0	33 13.3	44 17.7	23 9.3	17 6.9	7 2.8	1 0.4	16 6.5	12 4.8	
1、2歳	237 100.0	32 13.5	31 13.1	15 6.3	15 6.3	9 3.8	1 0.4	11 4.6	12 5.1	
3～5歳	335 100.0	51 15.2	38 11.3	16 4.8	15 4.5	11 3.3	4 1.2	28 8.4	21 6.3	

上段：件数、下段：%

(3) 子どもを健やかに生み育てるために小野市に期待すること

問 30 子どもを健やかに生み育てるために、小野市にどのようなことを期待しますか。
【〇はいくつでも】



子どもを健やかに生み育てるために小野市に期待することを見ると、「保育料や教育費などの負担の軽減」が 69.7%で最も高く、次いで「子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置」(61.3%)、「学童期の子どもの放課後対策の充実」(53.7%)の順となっている。

II 調査結果・就学前児童

問 30 その他の内容	件数
給食費・保育料等の無償化・負担削減	5
出産や子育てにかかる経済的負担の削減	3
公共交通機関の充実	3
PTA 役員の仕組みの整備	3
療育の施設・支援の充実	3
アフタースクールの土曜・日祝・長期休暇中の利用希望	3
高校の無償化	1
買い物サポート	1
障がいのある児童の相談体制の整備	1
保育士の働く環境の整備	1
教育施設の充実	1
病児保育の定員を増やす	1
園庭開放だけでなく、運動、音楽など保育士が保育してくれる場 がもっと欲しい 保育所入園時も慣れるのが早いと思う	1
子供がいても安心できるマンション	1
陣痛タクシー、産前の補助、児童館での格安託児	1
こども食堂を各学区に配置してほしい	1
小野市の教育は遅れていると思う	1
2年保育を推奨されるのであれば、母親のサポート体制があれば と思う 又、子ども園がある地域だと、3年保育なのにない地域だと2年 保育であり、公平ではないと思う	1
育休のまま産休に入る際、上の子が保育園を退園しないとなら ない 育休退園を何とかしてほしい	1
急な入院時に予約せずとも預けられるシステムがほしい	1
ICTを活用した教育	1
幼稚園部の預かりを15時までにしてほしい（14時だとわざわざ 昼寝を起こしての帰宅となるため）	1
児童扶養手当受給者や低所得者だけでなく、多子世帯にも所得制 限なしで給付金を支給してほしい	1
母親の相談系	1
助産院など産後の母親の授乳から断乳までのトラブルを相談でき る機関。産婦人科は助産師不足で相談しても対応してもらえない	1

【(年齢別)小野市に期待すること】

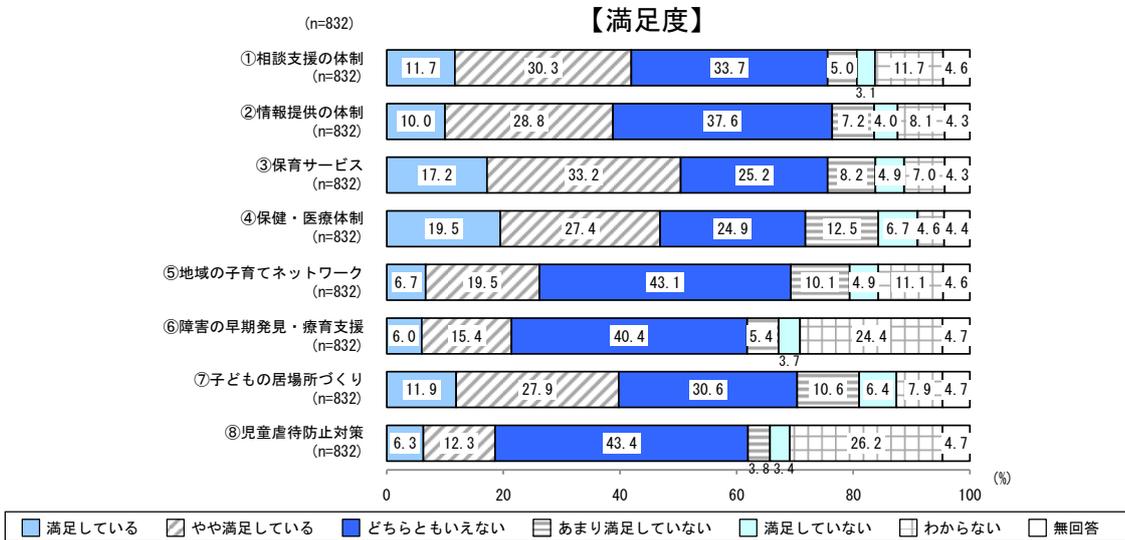
	調査数	負担の軽減 保育料や教育費などの	子育て家庭への手当の 支給や税制優遇措置の	学齢期の子ども の放課後の充実	子どもの遊び場や居場 所づくりの推進	保育サービスや施設の 整備	出産や子育てにかかる 医療費の負担軽減	小児医療体制の充実
調査数	832 100.0	580 69.7	510 61.3	447 53.7	434 52.2	417 50.1	412 49.5	371 44.6
0歳	248 100.0	186 75.0	151 60.9	120 48.4	131 52.8	137 55.2	137 55.2	98 39.5
1、2歳	237 100.0	169 71.3	163 68.8	129 54.4	126 53.2	131 55.3	122 51.5	98 41.4
3～5歳	335 100.0	220 65.7	188 56.1	194 57.9	171 51.0	143 42.7	146 43.6	172 51.3
	調査数	女性が働きやすい就労 環境の整備	交通安全・防犯対策の 推進	子育て家庭の住宅の確 保や家賃補助	教育資源・施策の充実	妊娠から出産までの充 実な母子保健サービス	出産や子育てに関する 相談体制の整備	出産や子育てに関する 情報の充実
調査数	832 100.0	315 37.9	307 36.9	288 34.6	218 26.2	193 23.2	177 21.3	177 21.3
0歳	248 100.0	97 39.1	78 31.5	98 39.5	54 21.8	80 32.3	62 25.0	70 28.2
1、2歳	237 100.0	83 35.0	88 37.1	76 32.1	65 27.4	52 21.9	46 19.4	50 21.1
3～5歳	335 100.0	134 40.0	139 41.5	111 33.1	98 29.3	58 17.3	68 20.3	55 16.4
	調査数	子育て中の親子が交流 できる場の充実	男か女かわるために子 育て意識啓発	子育てについて学ぶ機 会の充実	その他	特にな い	無回 答	
調査数	832 100.0	170 20.4	152 18.3	130 15.6	42 5.0	17 2.0	26 3.1	
0歳	248 100.0	73 29.4	42 16.9	39 15.7	12 4.8	5 2.0	5 2.0	
1、2歳	237 100.0	46 19.4	50 21.1	39 16.5	12 5.1	7 3.0	5 2.1	
3～5歳	335 100.0	49 14.6	60 17.9	50 14.9	17 5.1	4 1.2	14 4.2	

上段：件数、下段：%

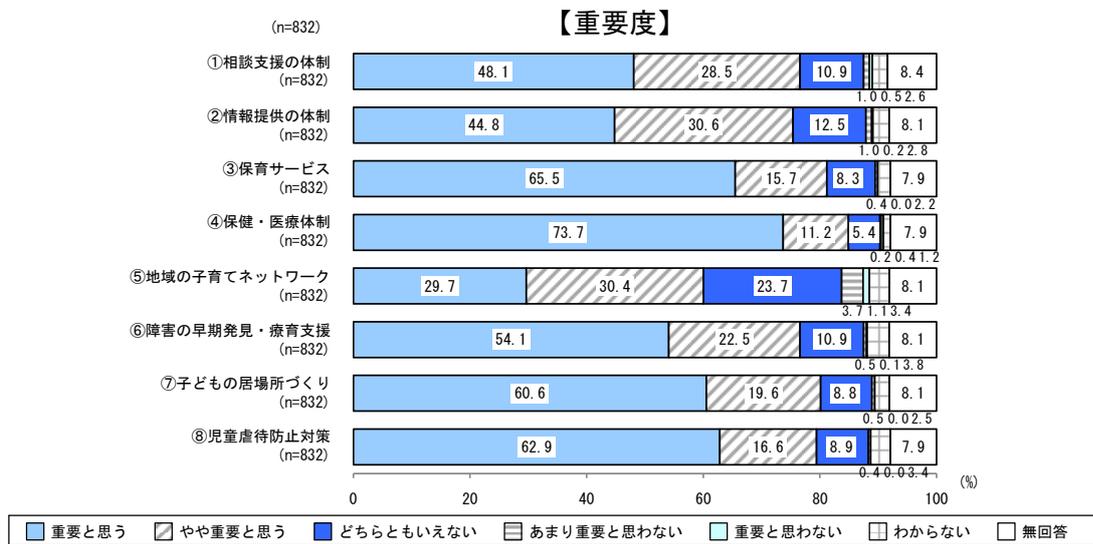
II 調査結果・就学前児童

(4) 小野市で子育てをしていく中での、満足度と重要度

問 31 小野市で子育てをしていく中で、現在どの程度満足していますか。
また、重要としますか。【「満足度」と「重要度」それぞれに○は1つ】



小野市で子育てをしていく中での満足度をみると、③保育サービスの「満足している」と「やや満足している」を合わせた割合が50.4%で最も満足度が高い一方で、④保健・医療体制の「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた割合は19.2%で満足度は低くなっている。



小野市で子育てをしていく中での重要度をみると、④保健・医療体制の「重要と思う」と「やや重要と思う」を合わせた割合が84.9%で最も重要度が高い一方で、⑤地域の子育てネットワークの「あまり重要と思わない」と「重要と思わない」を合わせた割合は4.8%で重要度は低くなっている。

13. 自由記述

問 32 子育ての環境や支援等のご意見がありましたら、自由にご記入ください。
--

【項目ごとの意見件数】

項目	件数
経済的支援について	42
保育・幼稚園について	33
子育て支援について	30
公共施設（公園・遊び場等）について	29
放課後児童クラブについて	28
医療体制について	18
母親の負担軽減・相談支援について	17
小学校・中学校について	10
障がいのある子ども・発達障がいへの支援について	9
安全・防犯対策について	6
公共交通機関・道路整備について	6
労働環境について	3
その他の意見	16
合 計	247

II 調査結果・就学前児童

◆ 経済的支援について

内容	件数
保育料や育児にかかる費用をもっと助成してほしい	15
保育料を条件問わず無償化してほしい	5
第2子以降の保育料の減額・無償化や多子世帯に対する手当を充実してほしい	4
ひとり親家庭への助成を進めてほしい	4
医療費無料以外の支援が遅れている	3
医療費無料は魅力的。助かっている	2
児童手当を増額してほしい。特に2人目、3人目はもっと増額してほしい	2
生活のために働いているのに、収入が多いと免除制度が適応されないのは不公平	2
家庭に合わせた経済的支援を行ってほしい	2
「らっきやらっきや券」のような経済的な支援がほしい	1
子どものインフルエンザ等自費負担の予防接種に助成してほしい	1
給食費を無料にほしい	1

◆ 保育・幼稚園について

内容	件数
希望通りの保育所が利用できるようにしてほしい(家の近くやきょうだい同じなど)	4
土・日・祝、長期休暇中、年末年始の預かりを充実してほしい	3
給食の白米持参をやめて、園で炊かれた温かいものを食べてほしい。毎日持たせるのは大変	2
2人目の育休中に1人目が退園になることをなくしてほしい	2
保育園でのテレビの視聴時間が長い	2
4月生まれなので、5歳直前まで家庭保育を強いられることが厳しい	2
大人主体の保育ではなく、子どもの主体性や、遊びからの学びを重要視してほしい	1
待遇面の改善等、施設の職員が働きやすい環境づくりを進めてほしい	1
保育料を日割りにしてほしい	1
本来は求職中で短時間の8:00~16:00まで見ていただけのはずであったのに、皆様9:00~15:30までと言われた	1
病気の際の休む基準を、ある程度小野市で統一して欲しい	1
産前産後で上の子は保育所に通所できるが、その後も継続して通所できるようにしてほしい	1
育休中の保育所利用時間が他市より短い	1
9時まで外遊びなし、16時以降も外遊びなしの市内の保育園はどこにも魅力を感じない	1
保育所ではなく、一時預かり専門の施設があればありがたい。エクラの託児ルームが常時開いていれば良いなと思う	1
親の勤務時間が減ったり休業しても、保育園に続けて行けるようにしてほしい	1

内容	件数
待機児童となった場合、毎月の確認の問い合わせが大変なので、空きが出れば市役所から知らせるようにしてほしい	1
幼稚園をなくさないでほしい	1
現在、幼稚園に通っているが、来年度以降（幼稚園工事中）の保育体制についての説明がない	1
幼稚園に通っている子どもたちは、とても楽しそうで、親同士の交流や保護者参観も多いので楽しんでいる	1
15時まで（昼寝おきまで）みていただけたらありがたいと思う	1
幼稚園部に入りやすくしてほしい	1
子ども園に行くようになってできることが増えた。有望な人材が流出してしまわないように、子ども園の先生たちへの十分な投資をお願いしたい	1
土曜日は仕事でなくても、希望者は預けられるようにしてほしい	1

◆ 子育て支援について

内容	件数
小野市の子育て支援を充実させてほしい（保育料の助成、給食費無償化、子育てサークルの無料化、児童手当増額等）	10
小野市より他市のほうが子育て支援は進んでいると思う	4
子育てサークルを充実させてほしい	2
一時預かり先を充実させてほしい（買い物するとき等）	2
病児保育サービスを充実させてほしい	2
おむつやミルク等を支給してほしい	2
子育てに関する情報はたくさん入手でき満足しているが、病児保育の情報も知りたい	1
子育てに関する情報発信を充実させてほしい	1
エクラのすくすくルームの託児時間・回数を増やしてほしい	1
保育園に入れるための活動を出生前からできるようにしてほしい	1
小野市の催しに夫が強制で警備にでているが、その間ワンオペになっているのがしんどい	1
働きながら子育てをする人の負担を減らす支援をしてほしい（食堂等）	1
おのっこナビを使いやすくしてほしい	1
絵本のプレゼントやチャイルドシートの貸し出しをしてほしい	1

II 調査結果・就学前児童

◆ 公共施設（公園・遊び場等）について

内容	件数
ひまわりの丘公園について、休日は混雑しており利用しづらいので、駐車場の有料化や小野市民を優遇しても良いのではないかと	7
児童館に無料で参加できるイベントや、おもちゃが充実してほしい	4
ボール遊びができる公園、子どもが自由にのびのび遊べる公園がほしい	3
小規模の公園が少なく、あってもボロボロなので整備してほしい	2
近くに遊び場や公園がないので、もっと増やしてほしい	2
赤ちゃんの遊び場が充実してほしい（広々とした人工芝や遊具など）	1
公共のトイレに、男女共に補助便座を設置してほしい	1
ひまわりの丘公園の利用者は市外の人が多く、マナーの悪い人もいたので、公園に行く事がほぼ無くなった	1
地域の子どもたちの交流の場（子ども会など）があったらいいと思う	1
平日も図書館で自学自習ができるようにしてほしい	1
小さい子は走り回って危ないので、ルートインと横の公園の間に柵がほしい	1
チャイコムについて、床にマットを敷いて、サークルを設置してほしい	1
チャイコムは親子で自由遊びばかりなので、以前のように巧技台などを出してほしい	1
「みらいえ」や「こべっこランド」のような、小さい子どもから大人まで集まれるような施設があったら良いと思う	1
チャイコムはおもちゃが乳幼児向けなので、小学生が遊びにくい	1
児童館が古くて狭い、利用しづらい	1

◆ 放課後児童クラブについて

内容	件数
4年生以上も利用できるようにしてほしい	12
長期休暇中だけでも4年生以上が利用できるようにしてほしい	4
長期休暇中は給食対応してほしい	2
長期休暇中だけでも、希望者全員入れるようにしてほしい	2
定員枠を増やしてほしい	1
土・日・祝も毎週利用できるようにしてほしい	1
学童がつまらないと言うので、1年生なのに1人で留守番をさせている	1
振替休日などがあると、送迎で1時間も仕事を遅らせないといけない	1
振替休日の早朝も学童をやってほしい	1
他市のように色々な企画をして、内容を充実させてほしい	1
小野市は1年生までしか学童を利用できないとよく聞くので、2年生以降1人で留守番させるのが不安	1
育休から復帰するため利用したいが、待機になると復帰できないので困る	1

◆ 医療体制について

内容	件数
夜間や休日の小児医療体制を充実してほしい	7
北播磨総合医療センターで、夜間や休日も受け入れてほしい	3
小児医療の診察を予約できるようにしてほしい	3
小児科の待ち時間が長い	2
小野市は#8000、7119に対応していないので、東はりま夜間休日応急診療センターを周知したほうが良いのではないか	1
小野病院内に小児科があることを紹介されてはどうか	1
病児保育の定員がいっぱいで預かってもらえず、仕事を休むことが多く不満がある	1

◆ 母親の負担軽減・相談支援について

内容	件数
もっと子育て中のママさんと交流できる場が増えたらいいと思う	2
1人の時間が取れるように、気軽に預けられる場所があれば嬉しい	2
家で孤独に育児をしている人に育児支援が行き届くと良いなど思う	1
相談しに行くほどのことなのか悩むこともあるので、家で相談にのってもらえるとありがたい	1
土・日・祝も月に何度かで良いので、相談できる日を作ってほしい	1
2年保育（母子との時間を大切にするため）をおすのであれば、母親のサポート充実を切に願う	1
産婦（1年まで）向けのサロンも開催してほしい	1
育児サークル等に男性も参加できる体制が充実してほしい	1
すべての人に産後ケアの補助金を出すべきだと思う	1
託児サービスをもう少し長い時間で、利用日数も幅広く展開してほしい	1
オムツ、ミルク等の配布があればすごく助かると思うし、配布時に子どもや親の様子を見るという大切な役割もある	1
生活が苦しい時に相談できる場所を知りたい	1
助けてと言える人がいないのがしんどい	1
家庭、親族、地域で子育てしていける意識改革が重要（自助、共助）	1
小野市の子育て支援課の方々は、親身に話を聞いていただきありがたい	1

II 調査結果・就学前児童

◆ 小学校・中学校について

内容	件数
教員の質の向上を図ってほしい	3
校区を選べるようにしてほしい	1
自転車通学での熱中症が気になるので、6～9月だけでもらんらんバス（無料）を検討してほしい	1
栄養満点の給食を食べさせてあげてほしい	1
いじめ問題など、校内での問題を親が速やかに情報を把握できる仕組み作りに積極的に取り組んでほしい	1
小野市内で中学校の制服を統一したので、制服代は負担してほしい	1
給食費を無償化してほしい	1
保育園～中学生の子どもがいるが、役員が多く、負担になっている	1

◆ 障がいのある子ども・発達障がいへの支援について

内容	件数
医療的ケア児は、幼児期の集団保育に交じる機会が少ないと感じている	1
児童発達支援、放課後等デイサービスの定員を増やしてほしい	1
未就学児の療育施設が放課後等デイサービスを行えるようにしてほしい	1
小学校以降も、希望者だけでも相談ができる機会や発達の健診のようなものがあれば良いと思う	1
小学生になると療育がなくなり親も不安	1
放課後等デイサービスは土曜日毎週開所してほしい	1
障がいの子を持つ親として、コミュニケーションがとれる施設や行事などが増えると支えになる	1
子どもの知的面や発達面が気になる時に、近くに通える心療内科や発達外来があれば良いと思う	1
障がいがあると助けを必要とすることが多いため、児童手当などの所得制限をなくしてほしい	1

◆ 安全・防犯対策について

内容	件数
地域の防犯対策を強化してほしい（街灯、信号、見守りカメラなど）	2
黒川町周辺にスナック街があり、塾帰り子どもが心配なので、定期的に警察の見張りが必要	1
通勤時間帯に急いで抜け道を通る車が危ないと感じる	1
通学路が狭く車が多いため、時間帯通行禁止などの対応してほしい	1
子育て世帯も含めて交通ルールの大切さを啓発してほしい	1

◆ 公共交通機関・道路整備について

内容	件数
らんらんバスの本数を増やしてほしい	1
電車の本数が少ないので増やしてほしい	1
小学生までの距離や夏の暑さが心配なので下校時間にバスがあれば良い	1
通学路に歩道がないので、歩道を整備してほしい	1
車を所有していないので、子育て世帯もタクシーやらんらんバスを無料にしてほしい	1
通学路に自転車道の整備や、歩道の雑草の手入れを定期的にしてほしい	1

◆ 労働環境について

内容	件数
育児休暇を取ると職場の負担が大きくなるので、その負担をいかにして軽減するかが大事だと思う	1
男女ともに、子どもの病気等で急な休みがとりやすい職場が増えてほしい	1
子育てが落ちついたら、キャリアを復活させることが容易にできる職場環境や社会風潮になれば良いと思う	1

◆ その他の意見

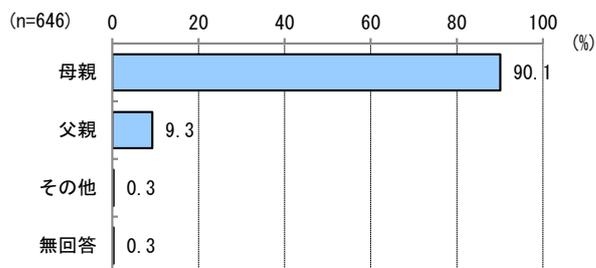
内容	件数
同じ親なので、女だから、男だからという風潮がなくなれば良いと思う	1
「広報おの」はアパートには届かないので全世帯に届けてほしい	1
父親から家を追い出されたら、世帯は同じでも、アパートや市営に入れるよう入居条件を緩和してほしい	1
このアンケート結果を反映した施策をしてほしい	1
市内で習い事をさせたいと思うが、何がどこにあるのか分からない	1
1歳6ヶ月健診の時に一緒について回ってくれる人が、言葉がでてないことに対して、まるで障がいがあるような顔をされて不快だった	1
私立の中学受験に特化した塾がない、受かっても通学手段がない	1
片山町では日中に物を燃やす人がいるので、赤ちゃんに変な空気を吸わせないように環境面の対策をしてほしい	1
年配層との交流がなく、子どもたちが地域のお年寄りを身近な存在に感じられるようなイベントがあれば良いと思う	1
子育てをしているとなかなか他の事に手がさけないので、アンケートをもう少し短くしてほしい	1
いつも感謝している。これからもお世話になることが多いと思う	1
特になし	5

Ⅲ 調査結果・小学生児童

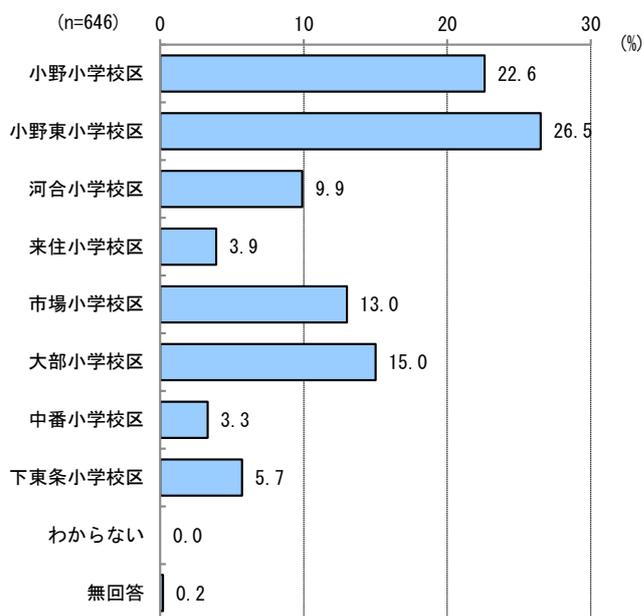
Ⅲ 調査結果・小学生児童

1. お子さんご家族の状況

(1) 調査回答者 (問1)

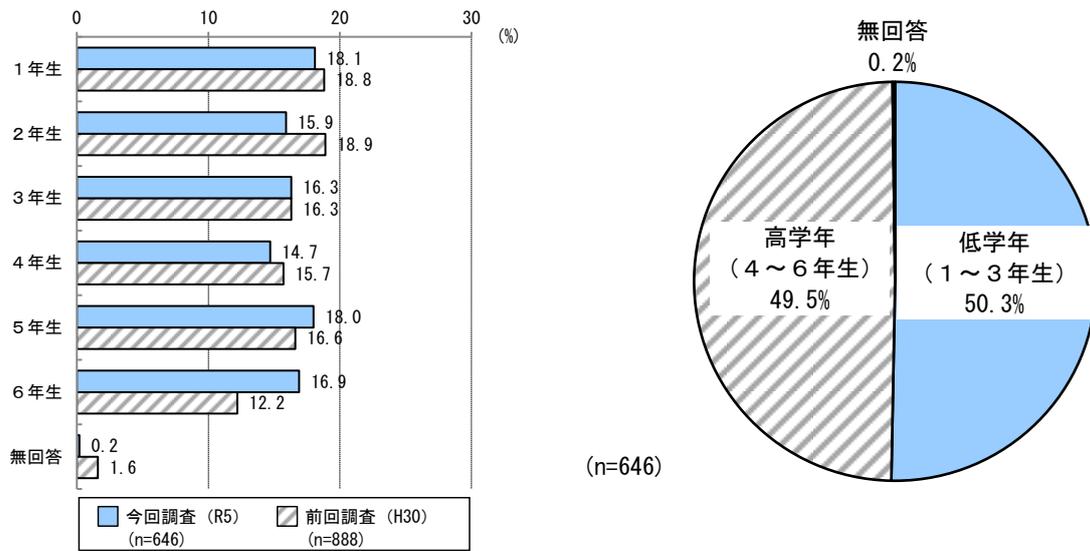


(2) 居住地区 (問2 : 小学校区)

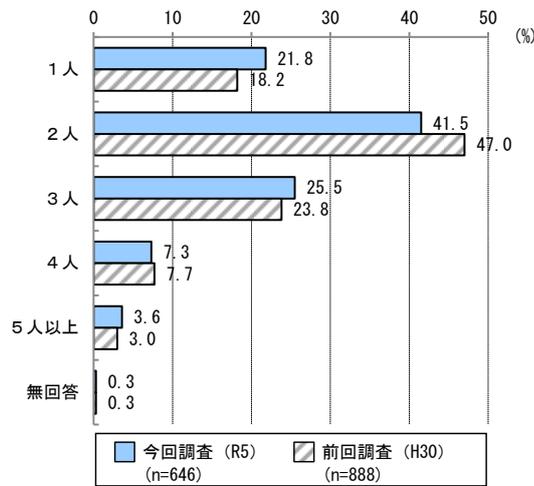


Ⅲ 調査結果・小学生児童

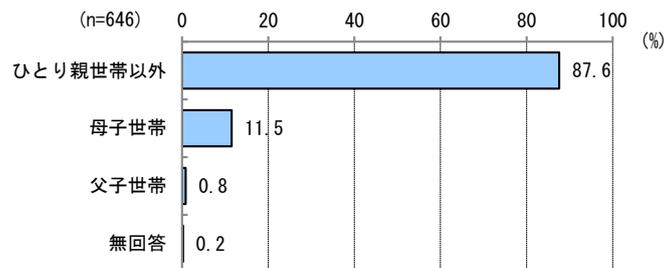
(3) 子どもの学年 (問3: 調査対象の子どもの学年)



(4) 世帯の子ども数 (問4)

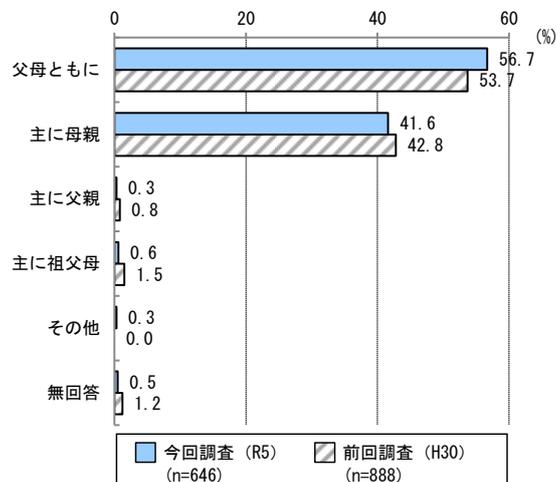


(5) 記入者の配偶関係 (問5)



(6) 子育てを主に行っている人

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
 お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つ】



子育てを主に行っている人を見ると、「父母ともに」が56.7%で最も高く、次いで「主に母親」(41.6%)の順となっている。

問6 その他の内容	件数
父母、祖父母、義母、叔母等複数回答	5

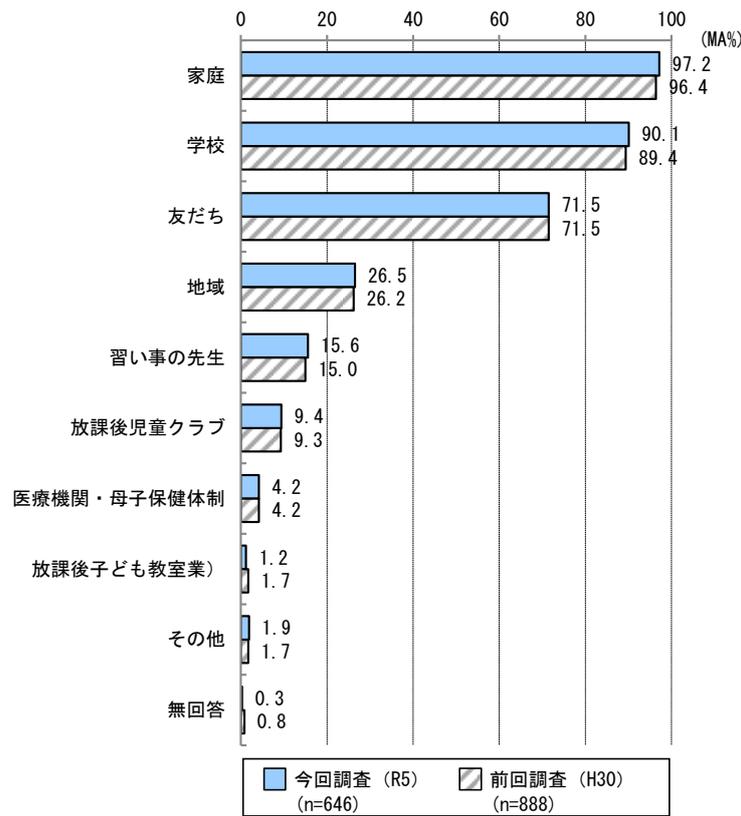
Ⅲ 調査結果・小学生児童

2. 子どもの育ちをめぐる環境

(1) 子育てに影響すると思う環境

問7 お父さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。
【〇はいくつでも】

子育てに影響すると思う環境をみると、「家庭」が97.2%で最も高く、次いで「学校」(90.1%)、「友だち」(71.5%)の順となっている。



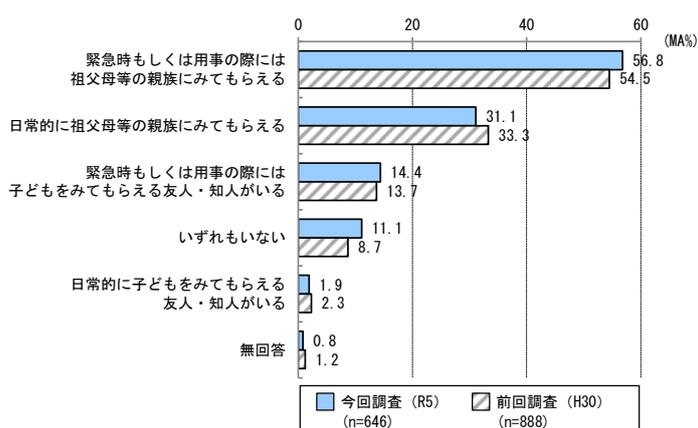
問7 その他の内容	件数
スポーツクラブ・スポーツ活動	5
祖父母・実家	2
放課後等デイサービス	2
サザン WinG	1
男女共同参画センター	1
TV、SNS などの情報	1

(2) 子どもを預かってもらえる人の有無・親族への預けやすさ

問8 日頃（平日、休日いつでも）、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 【〇はいくつでも】

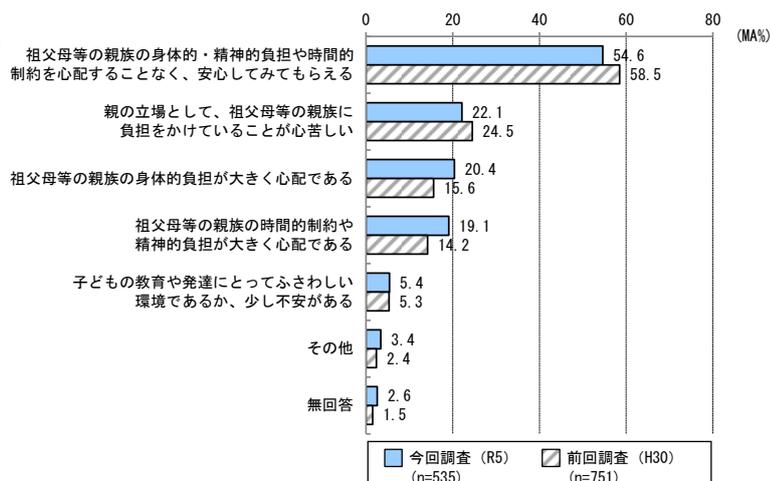
問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 【〇はいくつでも】

【子どもを預かってくれる人の有無】



【親族への預けやすさ】

※子どもを預かってくれる親族がいる人のみ



子どもを預かってもらえる人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 56.8%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(31.1%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(14.4%)の順となっている。

親族への預けやすさをみると、「祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が 54.6%で最も高くなっている。次いで「親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」(22.1%)、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(20.4%)の順となっている。

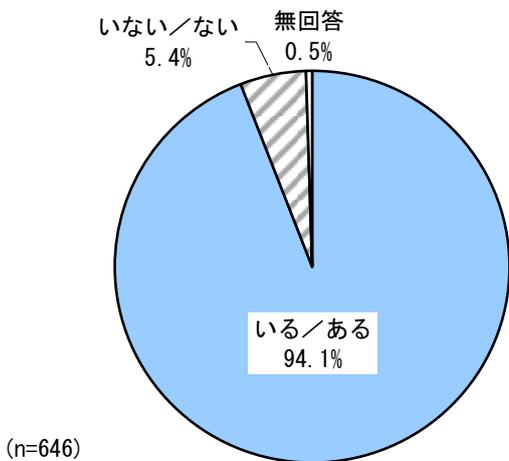
問8-1 その他の内容	件数
調整しながらみてもらっている	4
子どもまたは祖父母等に障がいがあり難しい	2
頼むことはできるが、非常に気を遣う	2
できるだけ頼まない	2
祖父母等が遠方にいるため、頼むことが難しい	2
祖父母等が高齢	1
ほとんど預けたことがないのでわからない	1

(3) 子育てに関する相談先の有無、相談先

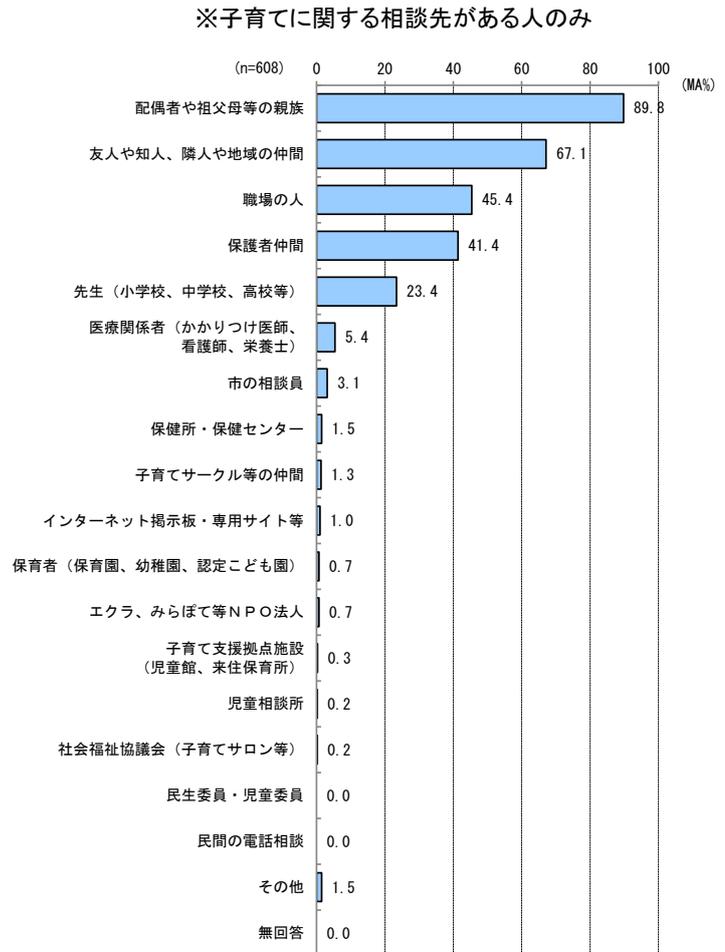
問9 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人、または相談できる場所がありますか。【〇は1つ】

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。【〇はいくつでも】

【子育てに関する相談先の有無】



【相談先】



子育てに関する相談先の有無をみると、「いる／ある」が94.1%と大半を占めている。

相談先についてみると、「配偶者や祖父母等の親族」が89.8%で最も高く、次いで「友人や知人、隣人や地域の仲間」(67.1%)、「職場の人」(45.4%)の順となっている。

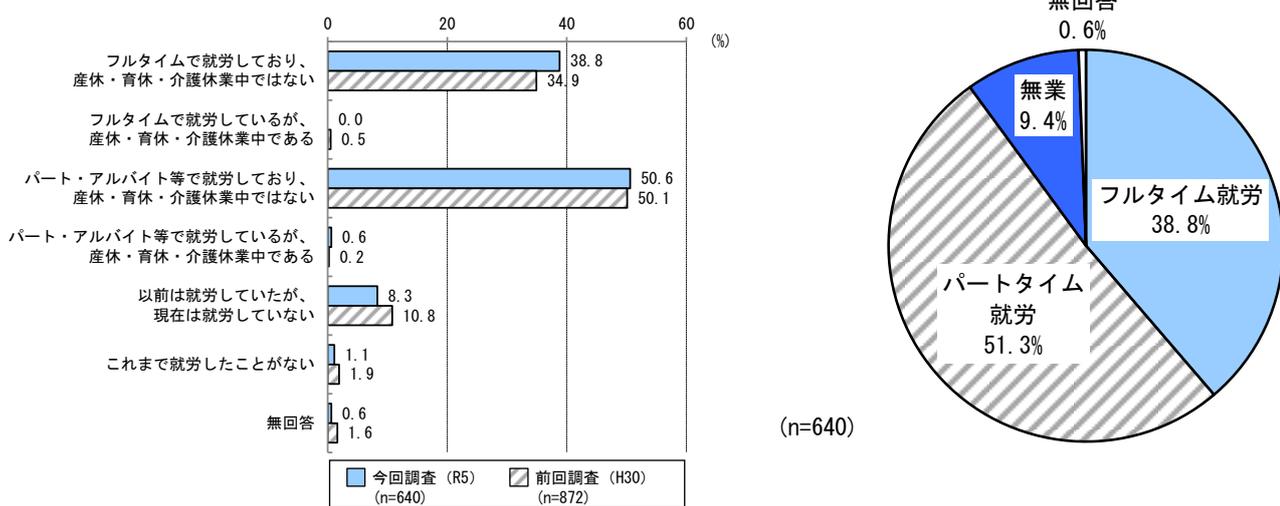
問9-1 その他の内容	件数
放課後等デイサービスの職員	3
児童発達支援事業所の職員	2
塾の先生	1

3. 保護者の就労状況・就労希望

(1) 母親の就労状況・就労希望 (父子家庭以外が回答)

問 10 母親の現在の就労状況 (自営業、家族従事者含む) をお答えください。【○は1つ】

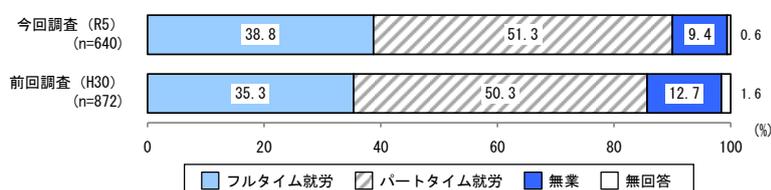
【母親の就労形態】



母親の就労形態をみると、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が50.6%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(38.8%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(8.3%)の順となっている。

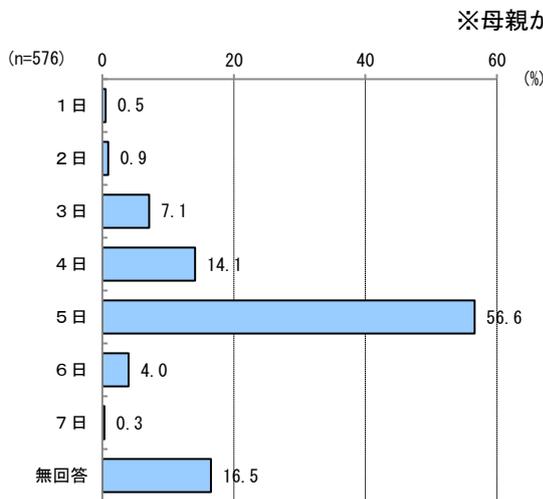
また、フルタイム就労とパートタイム就労を比較すると、パートタイム就労の割合の方が高く(51.3%)、無業については9.4%となっている。

【(経年比較)母親の就労形態】

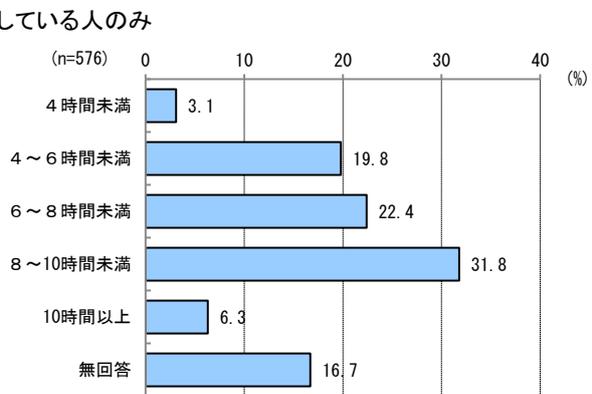


問 10-1 母親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と「家を出る時刻」、「帰宅時刻」「就労場所」をご記入ください。
【就労場所：○は1つ】

【母親の就労日数(週当たり)】



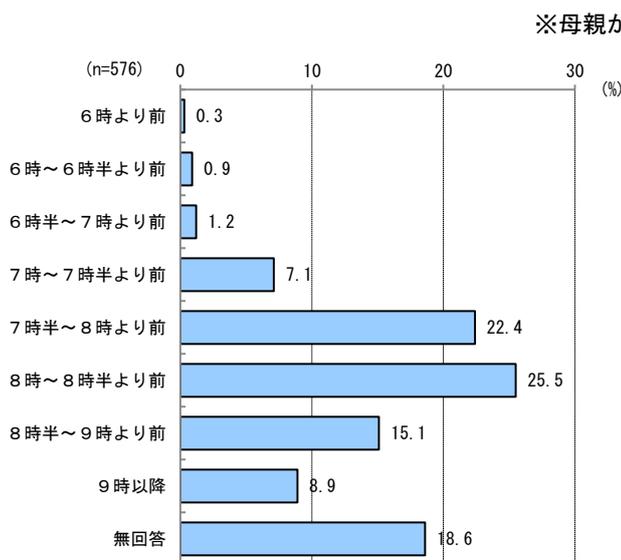
【母親の就労時間(1日当たり)】



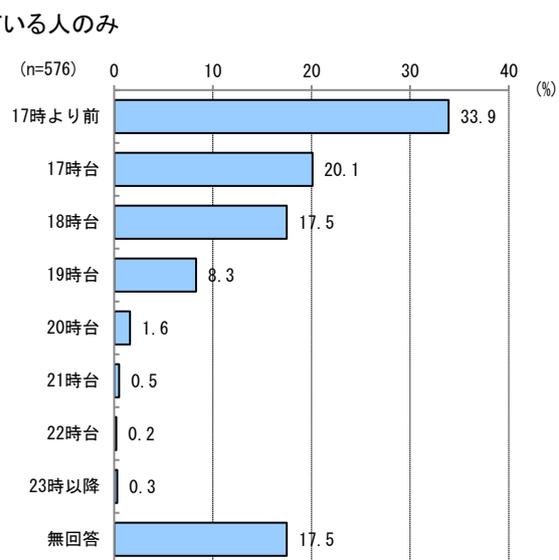
母親の就労日数（週当たり）をみると、「5日」が56.6%で最も高く、次いで「4日」（14.1%）の順となっている。

母親の就労時間（1日当たり）をみると、「8～10時間未満」が31.8%で最も高く、次いで「6～8時間未満」（22.4%）、「4～6時間未満」（19.8%）の順となっている。

【母親の家を出る時刻】



【母親の帰宅時刻】

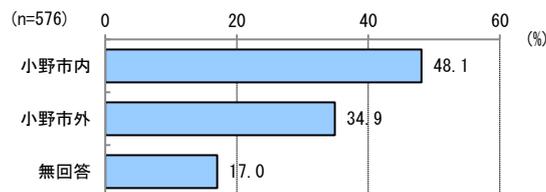


母親の家を出る時刻をみると、「8時～8時半より前」が25.5%で最も高く、次いで「7時半～8時より前」（22.4%）、「8時半～9時より前」（15.1%）の順となっている。

母親の帰宅時刻をみると、「17時より前」が33.9%で最も高く、次いで「17時台」（20.1%）、「18時台」（17.5%）の順となっている。

【母親の就労場所】

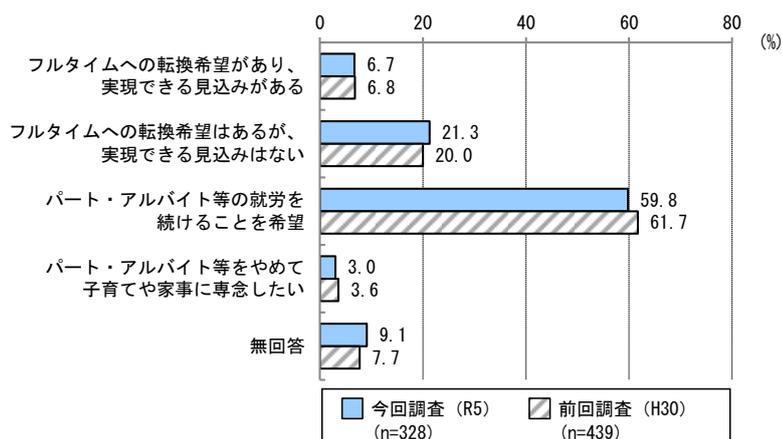
※母親が就労している人のみ



母親の就労場所をみると、「小野市内」が48.1%、「小野市外」が34.9%となっている。

問 10-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
【〇は1つ】

※母親がパートタイム、アルバイト等で働いている人のみ

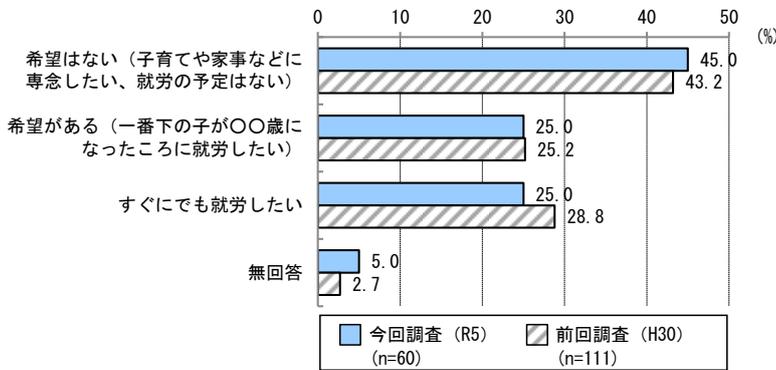


母親のフルタイムへの転換希望をみると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が59.8%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(21.3%)の順となっている。

問 10-3 就労したいという希望はありますか。【○は1つ】
また、該当する箇所に数字をご記入ください。

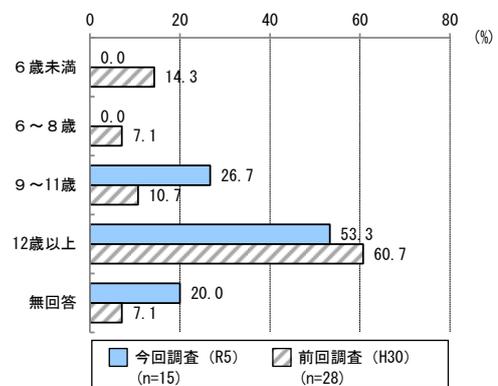
【母親の就労希望】

※母親が就労していない人のみ



【母親の就労希望時の末子の年齢】

※母親の就労希望がある人のみ

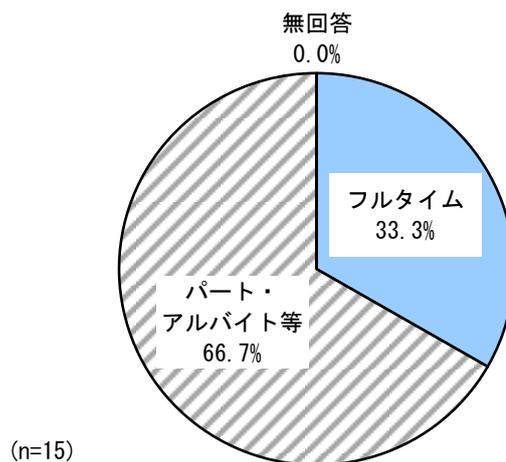


母親の就労希望をみると、「希望はない (子育てや家事などに専念したい、就労の予定はない)」が 45.0%で最も高く、その次に「希望がある (一番下の子が〇〇歳になったころに就労したい)」と「すぐにも就労したい」が同率で続いている (25.0%)。

母親の就労希望時の末子の年齢をみると、「12歳以上」が 53.3%で最も高く、次いで「9~11歳」(26.7%)の順となっている。

【母親の希望就労形態】

※母親の就労希望がすぐにも就労したい人のみ

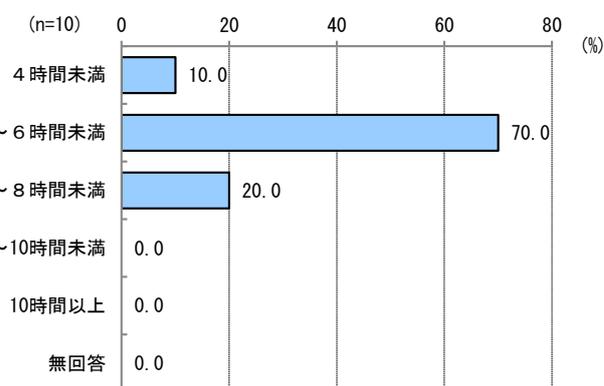
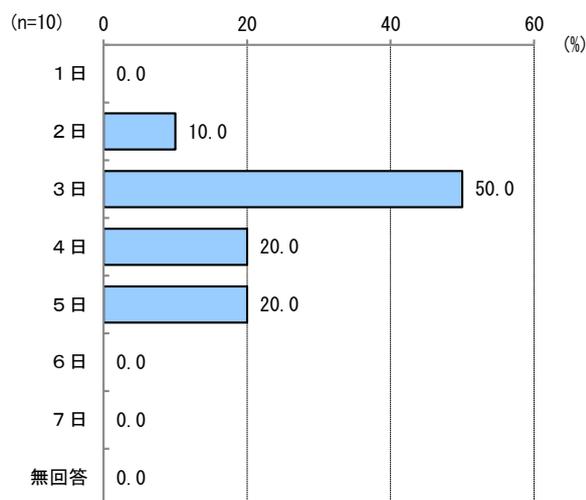


母親の希望就労形態をみると、「パート・アルバイト等」が 66.7%と大半を占め、「フルタイム」は 33.3%となっている。

【母親の希望就労日数(週当たり)】

【母親の希望就労時間(1日当たり)】

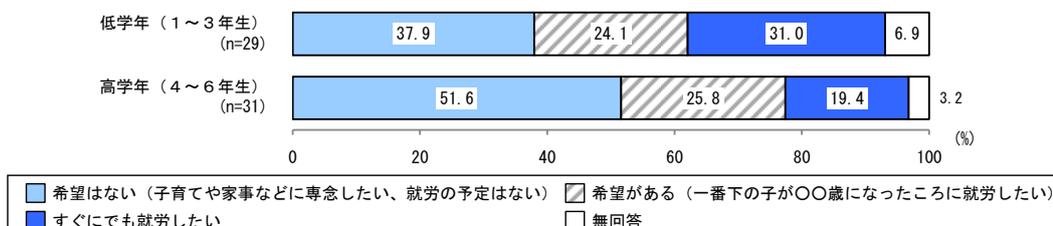
※母親の就労希望がすぐにでも就労したい人で、希望就労形態がパート、アルバイト等の人のみ



母親の就労希望日数(週当たり)をみると、「3日」が50.0%で最も高く、その次に「4日」と「5日」が同率で続いている(20.0%)。

母親の就労希望時間(1日当たり)をみると、「4～6時間未満」が70.0%で最も高く、次いで「6～8時間未満」(20.0%)、「4時間未満」(10.0%)の順となっている。

【(学年別)母親の就労希望】

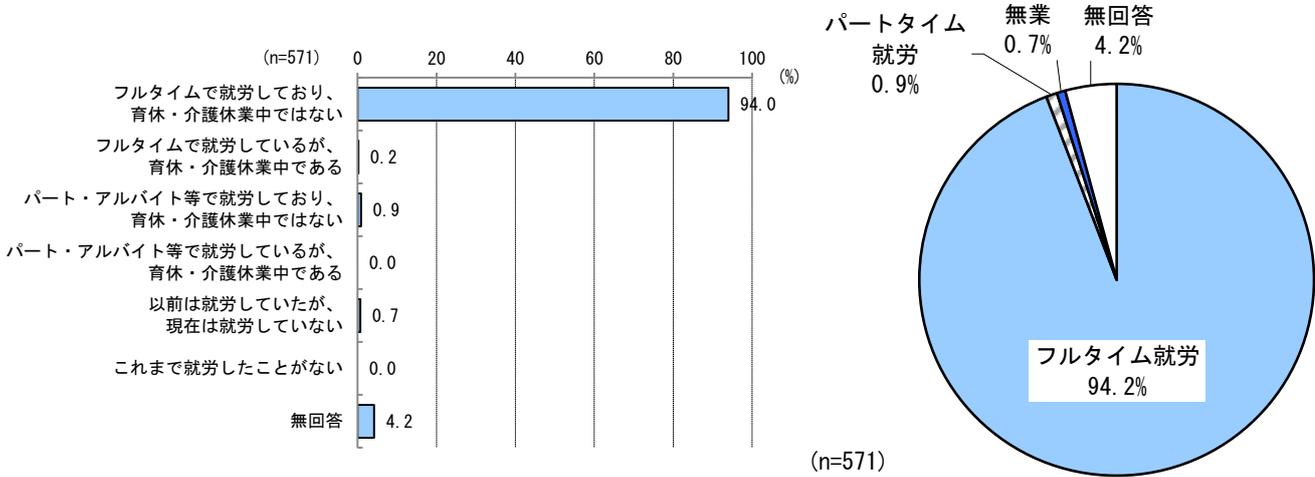


III 調査結果・小学生児童

(2) 父親の就労状況・就労希望（母子家庭以外が回答）

問 11 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。【〇は1つ】

【父親の就労形態】



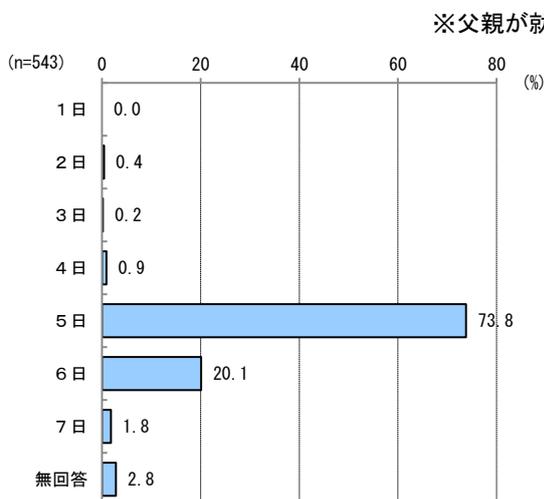
父親の就労形態をみると、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 94.0%と大半を占めている。

【(経年比較)父親の就労形態】

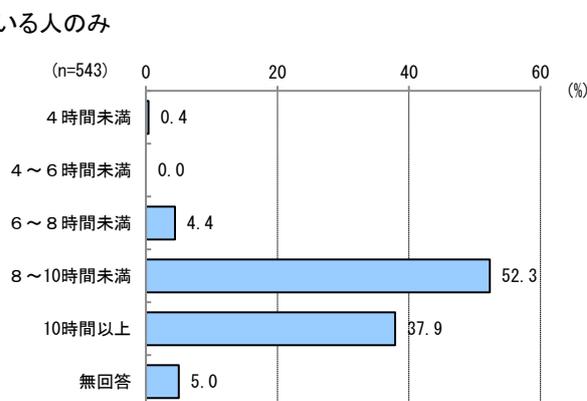


問 11-1 父親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と「家を出る時刻」、「帰宅時刻」「就労場所」をご記入ください。
【就労場所：○は1つ】

【父親の就労日数(週当たり)】



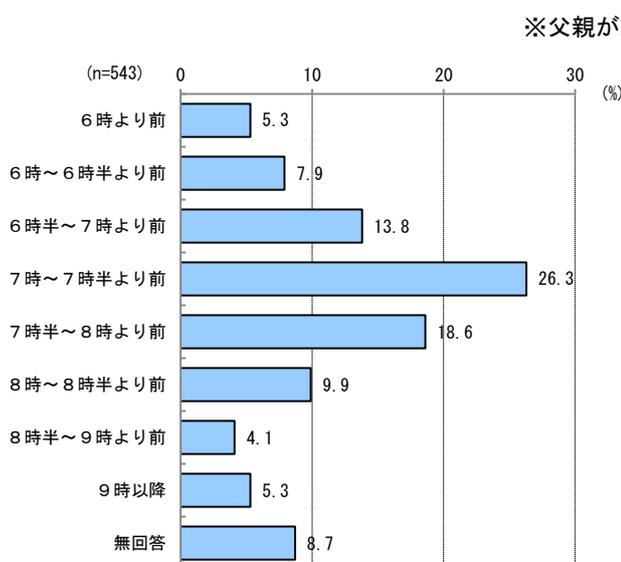
【父親の就労時間(1日当たり)】



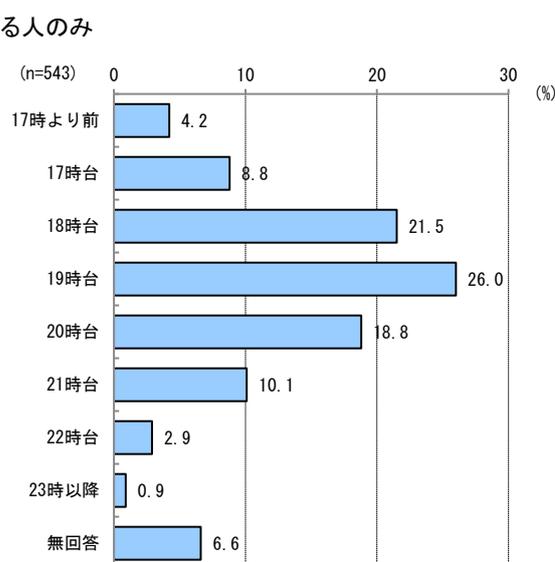
父親の就労日数（週当たり）をみると、「5日」が73.8%で最も高く、次いで「6日」（20.1%）の順となっている。

父親の就労時間（1日当たり）をみると、「8～10時間未満」が52.3%で最も高く、次いで「10時間以上」（37.9%）の順となっている。

【父親の家を出る時刻】



【父親の帰宅時刻】



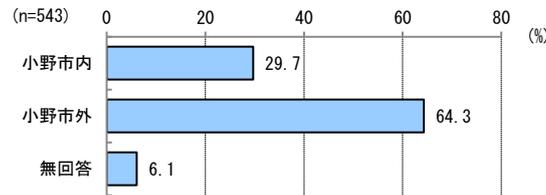
父親の家を出る時刻をみると、「7時～7時半より前」が26.3%で最も高く、次いで「7時半～8時より前」（18.6%）、「6時半～7時より前」（13.8%）の順となっている。

父親の帰宅時刻をみると、「19時台」が26.0%で最も高く、次いで「18時台」（21.5%）、「20時台」（18.8%）の順となっている。

Ⅲ 調査結果・小学生児童

【父親の就労場所】

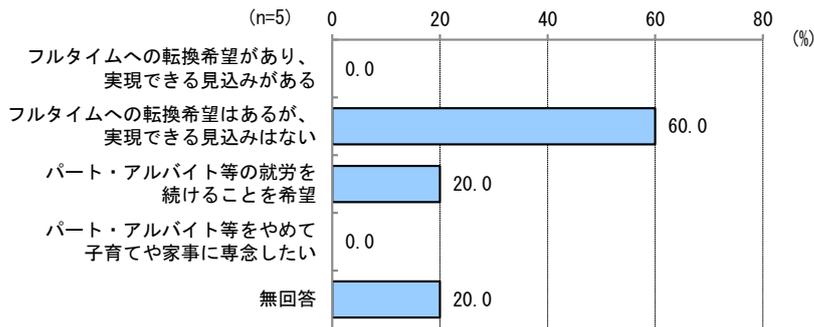
※父親が就労している人のみ



父親の就労場所をみると、「小野市内」が64.3%、「小野市外」が29.7%となっている。

問 11-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
【〇は1つ】

※父親がパートタイム、アルバイト等で働いている人のみ

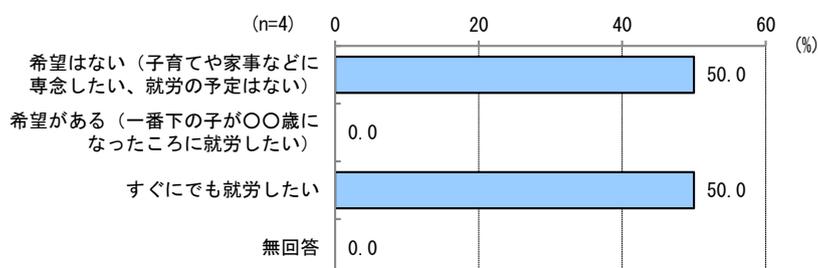


父親のフルタイムへの転換希望をみると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が回答されている。

問 11-3 就労したいという希望はありますか。【○は1つ】
また、該当する箇所に数字をご記入ください。

【父親の就労希望】

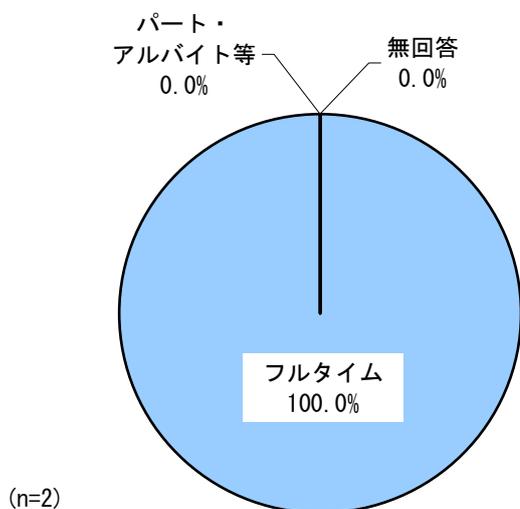
※父親が就労していない人のみ



父親の就労希望をみると、「希望はない (子育てや家事などに専念したい、就労の予定はない)」と「すぐにも就労したい」が回答されている。

【父親の希望就労形態】

※父親の就労希望がすぐにも就労したい人のみ



就労希望が「すぐにも就労したい」と回答した父親の希望する就労形態は、「フルタイム」となっている。

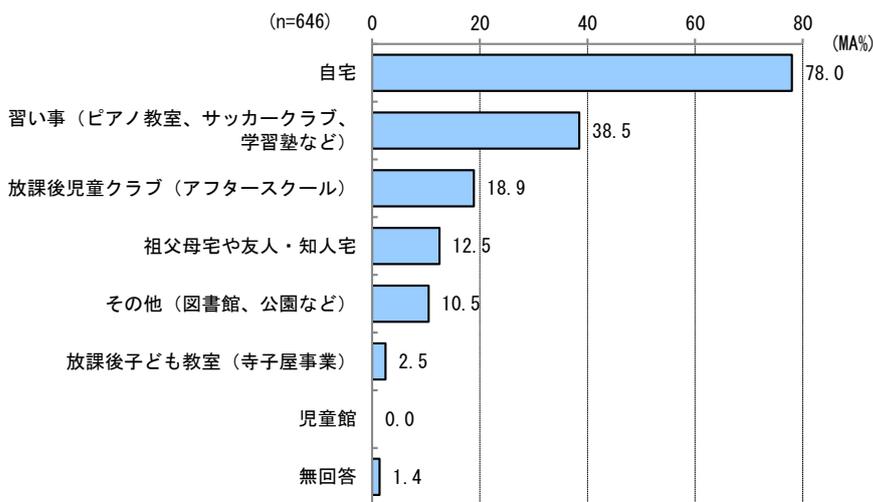
III 調査結果・小学生児童

4. 平日の放課後の過ごし方、放課後児童クラブの利用状況

(1) 放課後の過ごし方

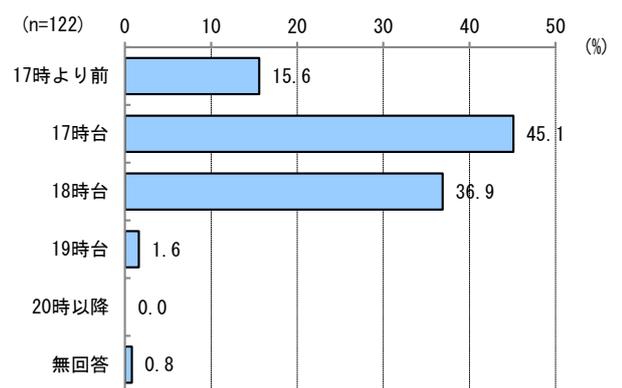
問 12 お子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。【〇はいくつでも】
 おおよその日数もご記入ください。また、放課後児童クラブ（アフタースクール）を選んだ場合は、下校時から何時まで利用しているかもご記入ください。

【放課後の過ごし方】



【放課後児童クラブの利用終了時間】

※放課後児童クラブを利用している人のみ



放課後の過ごし方をみると、「自宅」が78.0%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(38.5%)、「放課後児童クラブ（アフタースクール）」(18.9%)の順となっている。

放課後児童クラブの利用終了時間をみると、「17時台」が45.1%で最も高く、次いで「18時台」(36.9%)、「17時より前」(15.6%)の順となっている。

【1週間に過ごす日数(放課後の居場所ごと)】

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	504	26	58	56	47	304	13
	100.0	5.2	11.5	11.1	9.3	60.3	2.6
祖父母宅や友人・知人宅	81	19	22	12	2	21	5
	100.0	23.5	27.2	14.8	2.5	25.9	6.2
習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	249	67	72	64	29	16	1
	100.0	26.9	28.9	25.7	11.6	6.4	0.4
放課後児童クラブ (アフタースクール)	122	1	4	11	14	90	2
	100.0	0.8	3.3	9.0	11.5	73.8	1.6
放課後子ども教室 (寺子屋事業)	16	14	2	0	0	0	0
	100.0	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
児童館	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 (図書館、公園など)	68	14	23	10	6	11	4
	100.0	20.6	33.8	14.7	8.8	16.2	5.9

上段：件数、下段：%

【(学年別)放課後の過ごし方】

	調査数	自宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、塾など)	放課後児童クラブ(アフタースクール)	祖父母宅や友人・知人宅	その他(図書館、公園など)	放課後子ども教室(寺子屋事業)	児童館	無回答
調査数	646 100.0	504 78.0	249 38.5	122 18.9	81 12.5	68 10.5	16 2.5	0 0.0	9 1.4
低学年(1～3年生)	325 100.0	216 66.5	108 33.2	112 34.5	38 11.7	31 9.5	8 2.5	0 0.0	4 1.2
高学年(4～6年生)	320 100.0	287 89.7	140 43.8	10 3.1	43 13.4	37 11.6	8 2.5	0 0.0	5 1.6

上段：件数、下段：%

III 調査結果・小学生児童

(2) 放課後児童クラブを利用している理由・放課後児童クラブへの要望

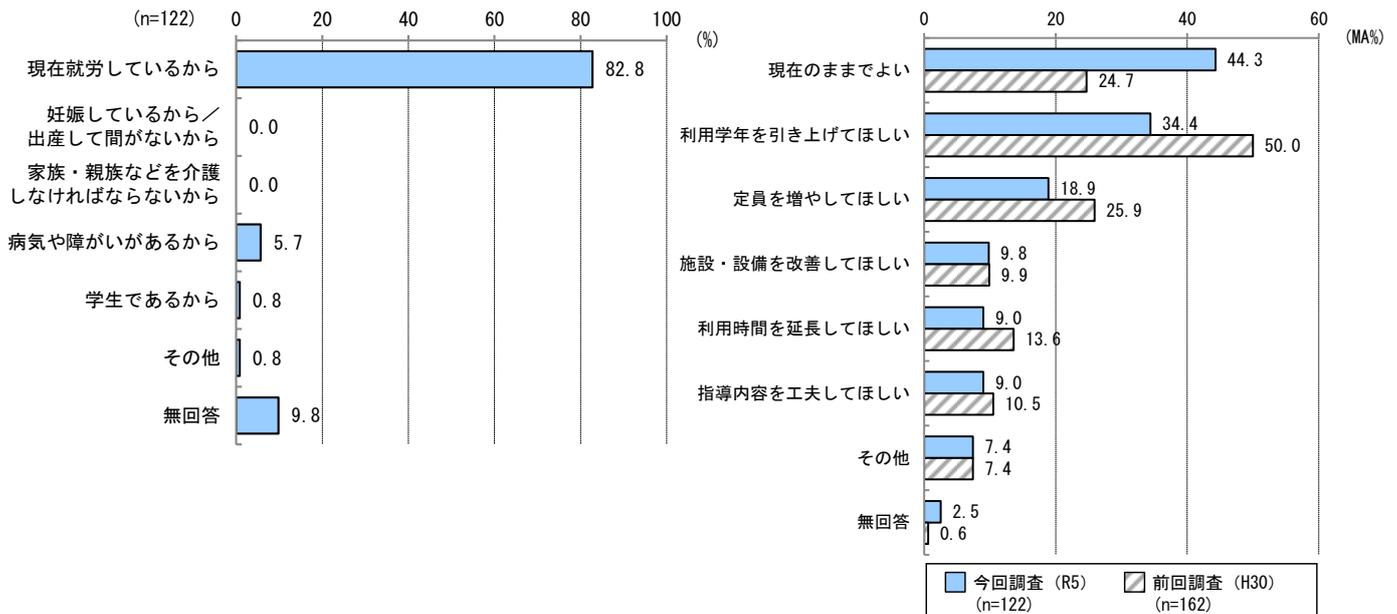
問 12-1 現在、放課後児童クラブ（アフタースクール）を利用している理由をお答えください。
【〇は主なもの1つ】

問 12-2 放課後児童クラブ（アフタースクール）に対してどのように感じておられますか。
【〇はいくつでも】

【放課後児童クラブを利用している理由】

【放課後児童クラブへの要望】

※放課後児童クラブを利用している人のみ



放課後児童クラブを利用している理由をみると、「現在就労しているから」が82.8%と大半を占めている。

放課後児童クラブへの要望をみると、「現在のままでよい」が44.3%で最も高く、次いで「利用学年を引き上げてほしい」(34.4%)、「定員を増やしてほしい」(18.9%)の順となっている。

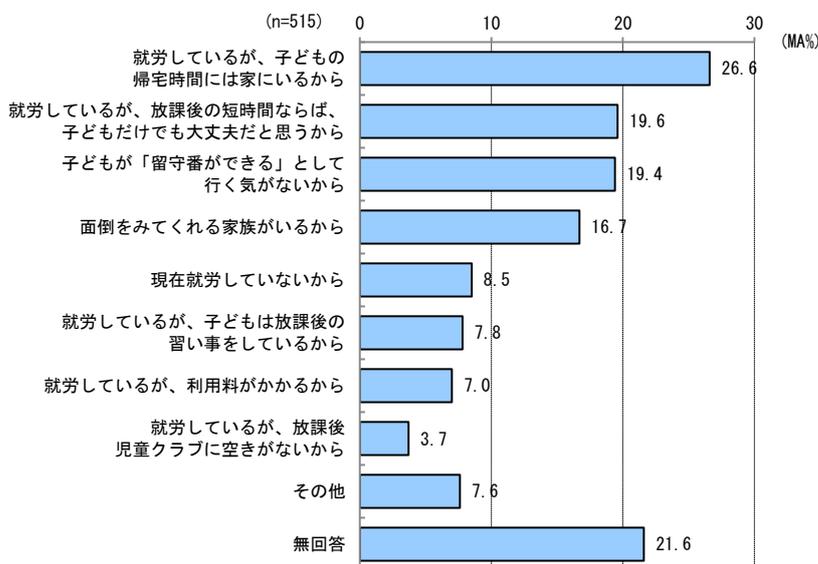
問 12-1 その他の内容	件数
ほとんど家にいる	1
放課後等デイサービスを利用している	1

問 12-2 その他の内容	件数
おやつ（内容・量）を見直してほしい	2
屋外での遊びを増やしてほしい	2
利用可能時間を見直してほしい	1
利用料を日割りにしてほしい	1
乱暴な言動をする児童に対応してほしい	1

(3) 放課後児童クラブを利用していない理由

問 12-3 放課後児童クラブ（アフタースクール）を利用していない理由をお答えください。
【〇はいくつでも】

※放課後児童クラブを利用していない人のみ



放課後児童クラブを利用していない理由をみると、「就労しているが、子どもの帰宅時には家にいるから」が26.6%で最も高く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」(19.6%)、「子どもが「留守番ができる」として行く気がないから」(19.4%)の順となっている。

問 12-3 その他の内容	件数
対象学年でない	20
希望する条件での利用ができない	3
迎えに行くことができない	2
利用料金が希望の条件と合わない	2
母親の就労条件等で、利用する必要がないまたはなくなった	2
子どもが嫌がる	2
放課後等デイサービスを利用している	2
習い事をしているため	1
障がいがあるため	1
親が自営業のため	1
その他	2

Ⅲ 調査結果・小学生児童

【(学年別)放課後児童クラブを利用していない理由】

	調査数	もの帰して いるから 住宅時間 には家子 ども 就労して いるが、 放課後 児童クラブ を利用し ていない 理由	就労して いるが、 放課後 児童クラブ を利用し ていない 理由	子どもが「留守番が ない」として行く気が ないから	面倒をみてくれる家族 がいないから	現在就労していないか
調査数	515 100.0	137 26.6	101 19.6	100 19.4	86 16.7	44 8.5
低学年（1～3年生）	209 100.0	70 33.5	30 14.4	30 14.4	34 16.3	21 10.0
高学年（4～6年生）	305 100.0	67 22.0	70 23.0	69 22.6	52 17.0	23 7.5
	調査数	しも就 ては放 課後 から 習い 事 を ど	料就 が か か て る か ら 、 利 用	後就 か 童 し て ク ラ ブ に が 、 空 き が 課	そ の 他	無 回 答
調査数	515 100.0	40 7.8	36 7.0	19 3.7	39 7.6	111 21.6
低学年（1～3年生）	209 100.0	11 5.3	24 11.5	10 4.8	11 5.3	42 20.1
高学年（4～6年生）	305 100.0	29 9.5	12 3.9	9 3.0	27 8.9	69 22.6

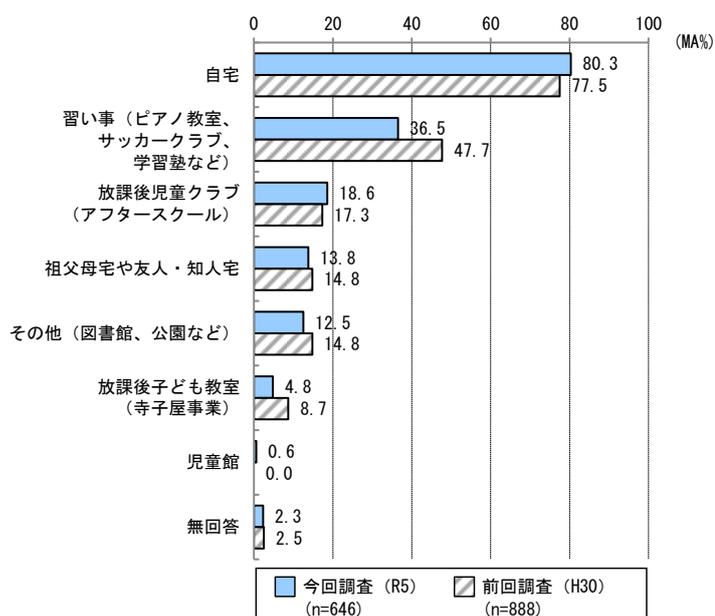
上段：件数、下段：%

5. 放課後児童クラブの利用希望

(1) 平日の放課後児童クラブの利用希望

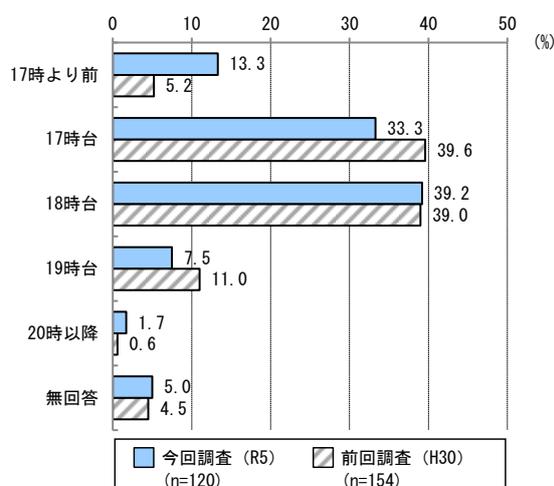
問 13 今後、放課後の時間、お子さんをどのような場所で過ごさせたいですか。
 【〇はいくつでも】
 希望するおおよその日数もご記入ください。また、放課後児童クラブ（アフタースクール）を選んだ場合は、下校時から何時まで利用したいかもご記入ください。

【希望する放課後の過ごし方】



【放課後児童クラブの希望終了時間】

※放課後児童クラブを希望する人のみ



希望する放課後の過ごし方をみると、「自宅」が80.3%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(36.5%)、「放課後児童クラブ（アフタースクール）」(18.6%)の順となっている。

放課後児童クラブの希望終了時間をみると、「18時台」が39.2%で最も高く、次いで「17時台」(33.3%)、「17時より前」(13.3%)の順となっている。

Ⅲ 調査結果・小学生児童

【1週間の希望日数(放課後の居場所ごと)】

	調査数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	519 100.0	25 4.8	54 10.4	82 15.8	53 10.2	269 51.8	36 6.9
祖父母宅や友人・知人宅	89 100.0	29 32.6	26 29.2	9 10.1	2 2.2	17 19.1	6 6.7
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	236 100.0	59 25.0	78 33.1	64 27.1	19 8.1	7 3.0	9 3.8
放課後児童クラブ (アフタースクール)	120 100.0	2 1.7	10 8.3	18 15.0	10 8.3	77 64.2	3 2.5
放課後子ども教室 (寺子屋事業)	31 100.0	13 41.9	11 35.5	3 9.7	1 3.2	2 6.5	1 3.2
児童館	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
その他(図書館、公園など)	81 100.0	23 28.4	21 25.9	20 24.7	3 3.7	13 16.0	1 1.2

上段：件数、下段：%

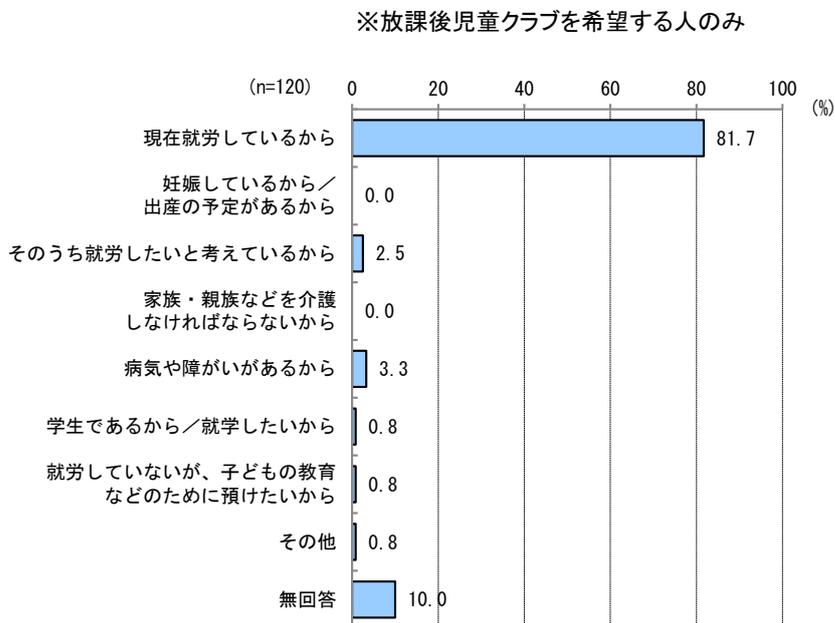
【(学年別)希望する放課後の過ごし方】

	調査数	自宅	塾 サツ 習い 事(ピ アノ クラ ブ、 学 習 塾 等)	放 課 後 児 童 ク ラ ブ (ア フ タ ー ス ク ー ル)	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	そ の 他 (図 書 館 、 公 園 等)	放 課 後 子 ど も 教 室 (寺 子 屋 事 業)	児 童 館	無 回 答
調査数	646 100.0	519 80.3	236 36.5	120 18.6	89 13.8	81 12.5	31 4.8	4 0.6	15 2.3
低学年(1～3年生)	325 100.0	232 71.4	107 32.9	100 30.8	51 15.7	40 12.3	14 4.3	3 0.9	9 2.8
高学年(4～6年生)	320 100.0	286 89.4	128 40.0	20 6.3	38 11.9	41 12.8	17 5.3	1 0.3	6 1.9

上段：件数、下段：%

(2) 放課後児童クラブを利用したい理由

問 13-1 今後、お子さんの平日の放課後を過ごす場所として、放課後児童クラブ（アフタースクール）を利用したい理由をお答えください。【○は主なもの1つ】



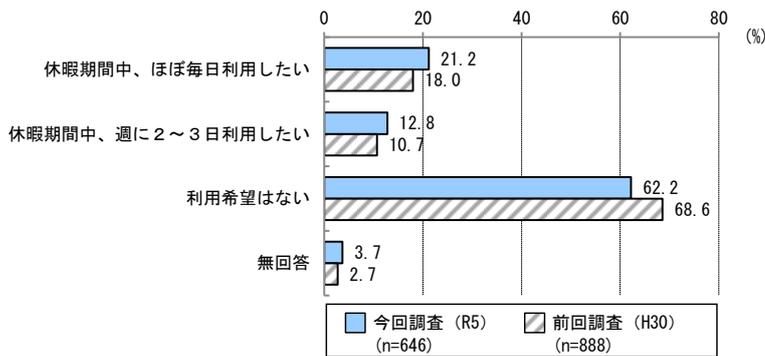
放課後児童クラブを利用したい理由をみると、「現在就労しているから」が81.7%と大半を占めている。

問 13-1 その他の内容	件数
1人で留守番させるのが不安	1
児童本人が利用を希望しているから	1
下校中の事故等が不安だから	1
勉強を見てもらえるから	1

(3) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問 14 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（アフタースクール）の利用希望はありますか。【○は1つ】
また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

【長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望】

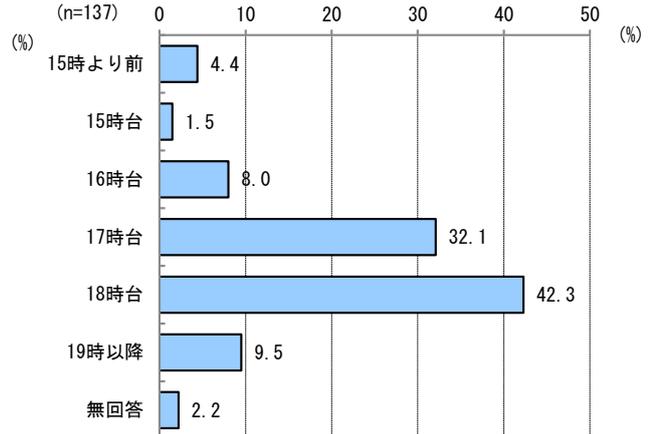
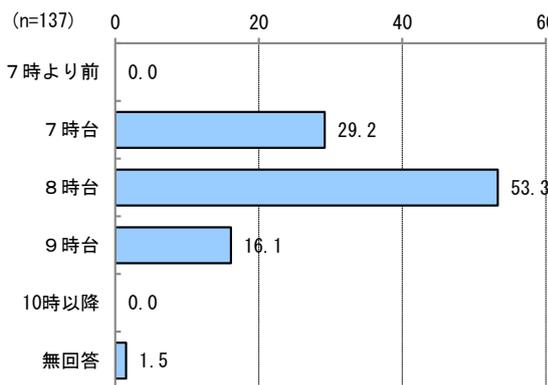


長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用希望はない」が62.2%で最も高く、次いで「休暇期間中、ほぼ毎日利用したい」(21.2%)、「休暇期間中、週に2~3日利用したい」(12.8%)の順となっている。

【長期休暇中の希望開始時間】

【長期休暇中の希望終了時間】

※ほぼ毎日利用したい人のみ



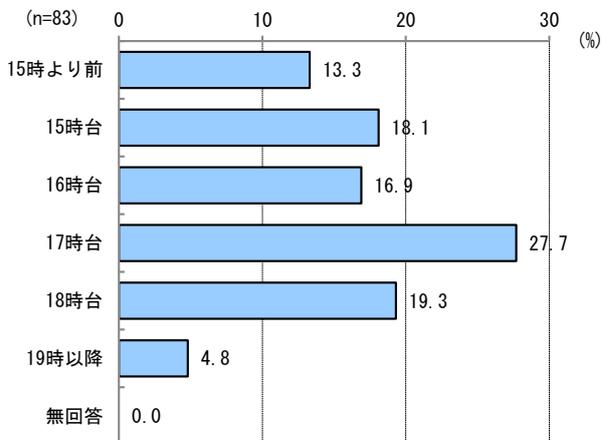
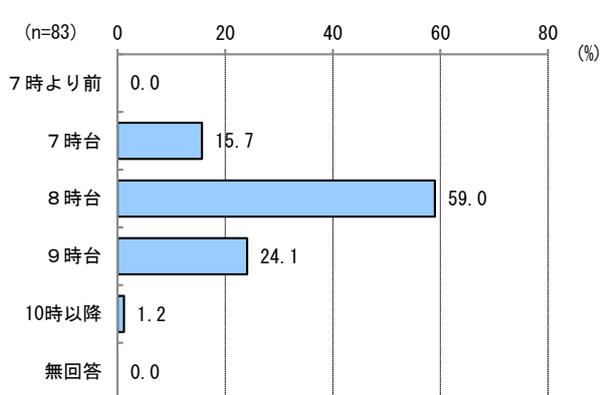
ほぼ毎日利用したい人の長期休暇中の希望開始時間をみると、「8時台」が53.3%で最も高く、次いで「7時台」(29.2%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が42.3%で最も高く、次いで「17時台」(32.1%)、「19時以降」(9.5%)の順となっている。

【長期休暇中の希望開始時間】

【長期休暇中の希望終了時間】

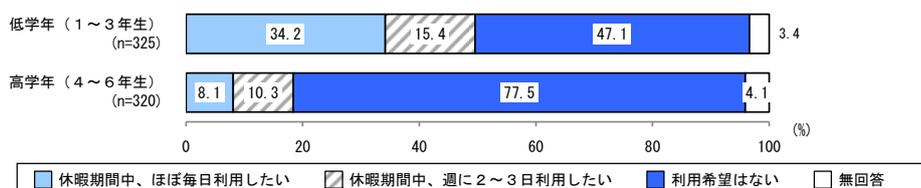
※週に2～3日利用したい人のみ



週に2～3日利用したい人の長期休暇中の希望開始時間をみると、「8時台」が59.0%で最も高く、次いで「9時台」(24.1%)、「7時台」(15.7%)の順となっている。

希望終了時間については、「17時台」が27.7%で最も高く、次いで「18時台」(19.3%)、「15時台」(18.1%)の順となっている。

【(学年別)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望】

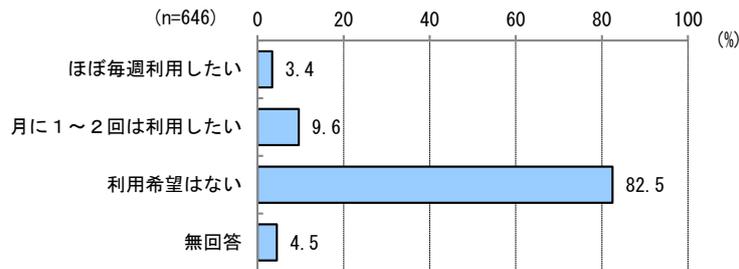


III 調査結果・小学生児童

(4) 土曜日、日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望

問 15 お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブ（アフタースクール）が利用できるとしたら、希望はありますか。【○は1つ】
また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

【土曜日の放課後児童クラブの利用希望】

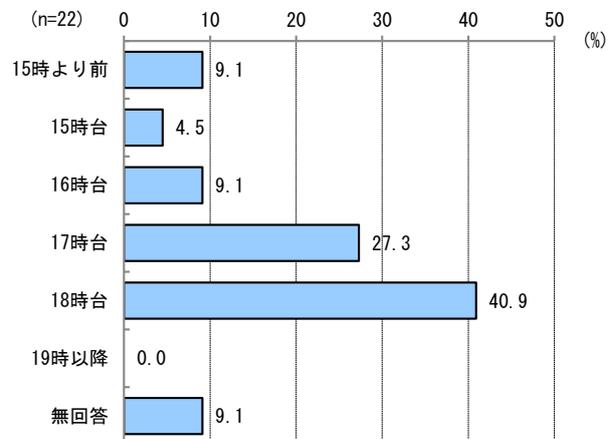
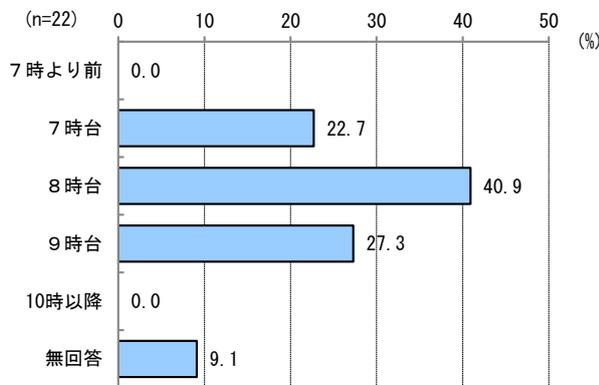


土曜日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用希望はない」が82.5%と大半を占めている。

【土曜日の希望開始時間】

【土曜日の希望終了時間】

※ほぼ毎週利用したい人のみ



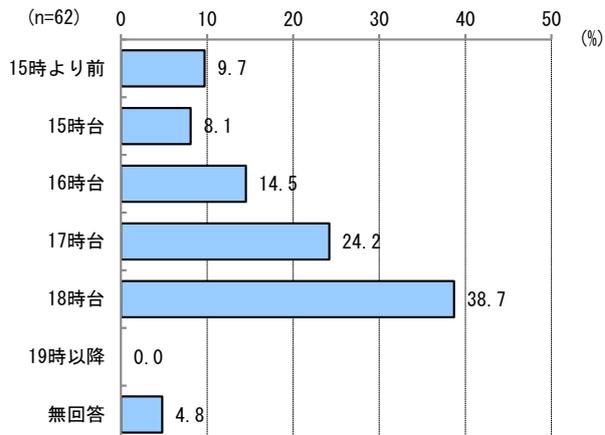
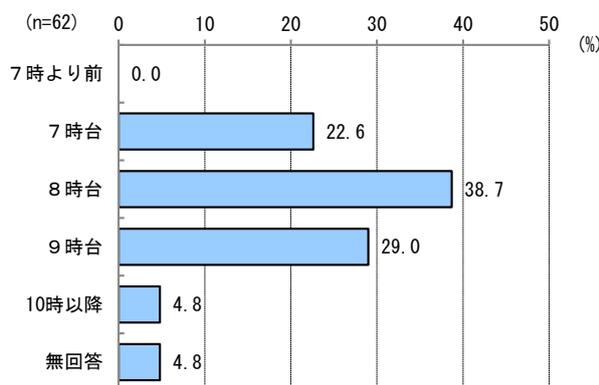
ほぼ毎週利用したい人の土曜日の希望開始時間をみると、「8時台」が40.9%で最も高く、次いで「9時台」(27.3%)、「7時台」(22.7%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が40.9%で最も高く、次いで「17時台」(27.3%)となっている。

【土曜日の希望開始時間】

【土曜日の希望終了時間】

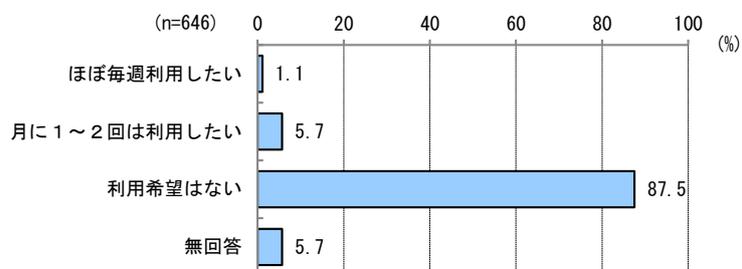
※月に1～2回利用したい人のみ



月に1～2回利用したい人の土曜日の希望開始時間をみると、「8時台」が38.7%で最も高く、次いで「9時台」(29.0%)、「7時台」(22.6%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が38.7%で最も高く、次いで「17時台」(24.2%)、「16時台」(14.5%)の順となっている。

【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】



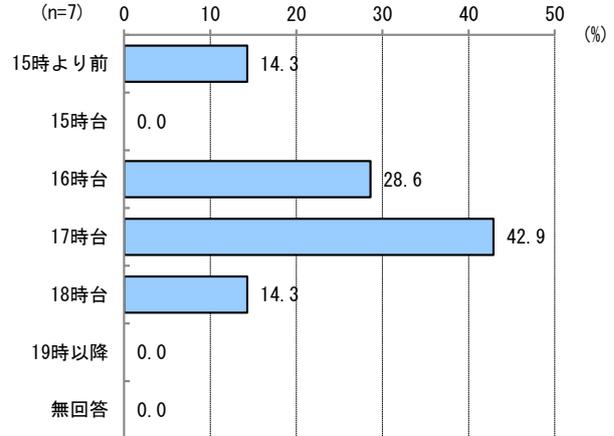
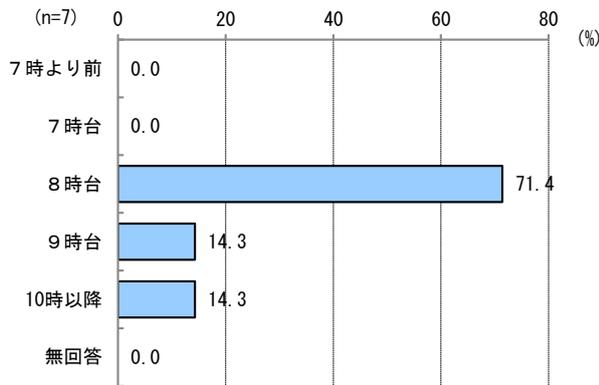
日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用希望はない」が87.5%と大半を占めている。

Ⅲ 調査結果・小学生児童

【日曜・祝日の希望開始時間】

【日曜・祝日の希望終了時間】

※ほぼ毎週利用したい人のみ



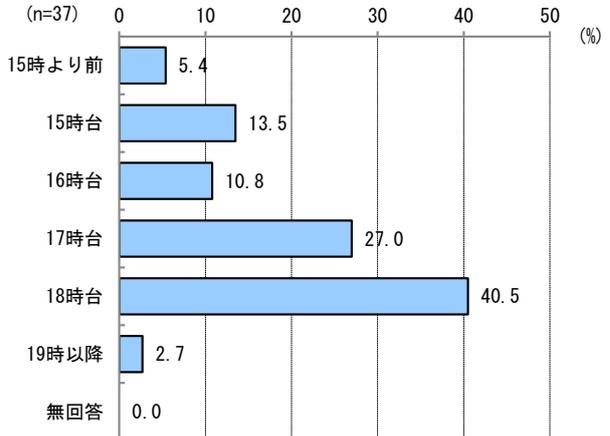
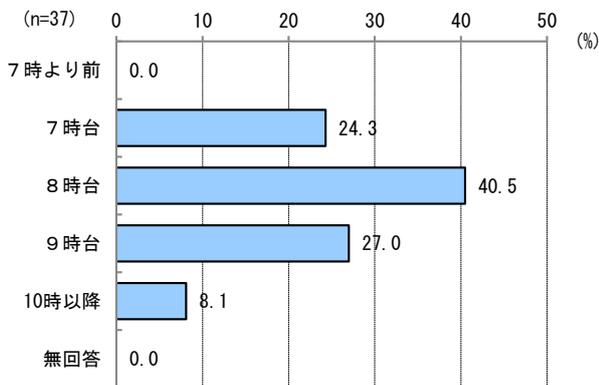
ほぼ毎週利用したい人の日曜・祝日の希望開始時間をみると、「8時台」が最も多く回答されている。

希望終了時間については、「17時台」が42.9%で最も高く、次いで「16時台」(28.6%)の順となっている。

【日曜・祝日の希望開始時間】

【日曜・祝日の希望終了時間】

※月に1～2回利用したい人のみ



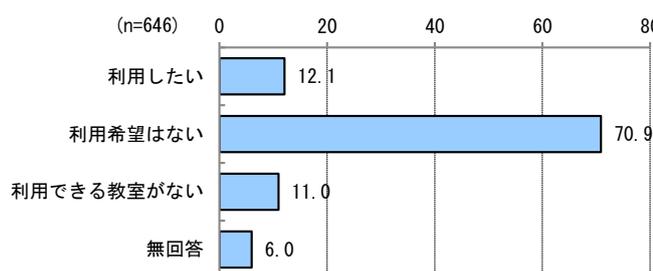
月に1～2回利用したい人の日曜・祝日の希望開始時間をみると、「8時台」が40.5%で最も高く、次いで「9時台」(27.0%)、「7時台」(24.3%)の順となっている。

希望終了時間については、「18時台」が40.5%で最も高く、次いで「17時台」(27.0%)、「15時台」(13.5%)の順となっている。

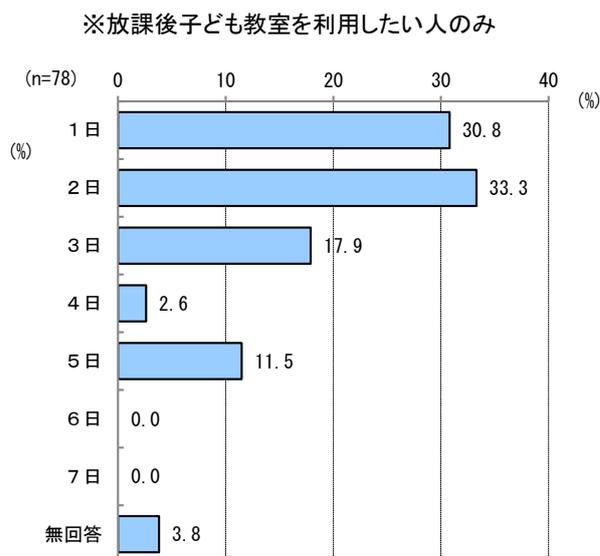
(5) 放課後子ども教室の利用希望

問 16 「放課後子ども教室（寺子屋事業）」が、放課後児童クラブ（アフタースクール）と連携して行う事業として実施されています。お子さんはその事業の利用希望はありますか。【○は1つ】
また、希望がある場合は、利用希望日数を数字でご記入ください。

【放課後子ども教室の利用希望】



【利用希望日数】



放課後子ども教室の利用希望をみると、「利用希望はない」が 70.9%で最も高く、次いで「利用したい」(12.1%)の順となっている。

利用希望日数をみると、「2日」が 33.3%で最も高く、次いで「1日」(30.8%)、「3日」(17.9%)となっている。

6. 子どもが病気やケガの際の対応

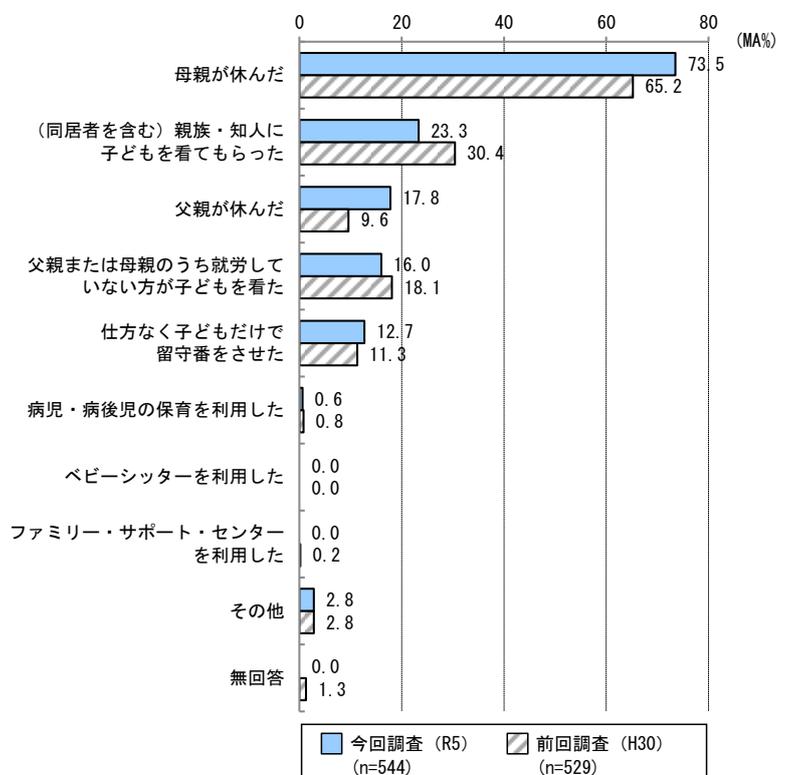
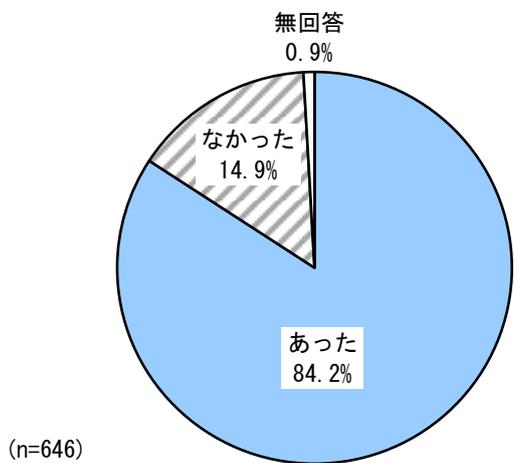
(1) 病気やケガで学校を休んだ経験の有無とその際の対応

問 17 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありましたか。
 【〇は1つ】
 問 17-1 この1年間に、病気やケガで学校を休んだ場合、どのように対応しましたか。
 【〇はいくつでも】
 それぞれのおおよその日数もご記入ください。

【病気やケガで学校を休んだ経験の有無】

【休んだときの対応】

※病気やケガで学校を休んだことがある人のみ



病気やケガで学校を休んだ経験の有無をみると、「あった」が84.2%、「なかった」が14.9%となっている。

休んだときの対応をみると、「母親が休んだ」が73.5%で最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」(23.3%)、「父親が休んだ」(17.8%) の順となっている。

問 17-1 その他の内容	件数
自営業 (自宅勤務を含む) のため、子どもを看ることができた	7
父母のどちらかがたまたま休みだった	2
仕事を遅刻・早退して見た	1
昼は母親、夜は父親が見た	1
新型コロナウイルス感染症に家族全員が感染した	1
その他	2

【病気やケガで学校を休んだ日数(対応ごと)】

※病気やケガで学校を休んだことがある人のみ

	調査数	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	87 100.0	26 29.9	17 19.5	30 34.5	4 4.6	4 4.6	6 6.9
父親が休んだ	97 100.0	68 70.1	23 23.7	4 4.1	0 0.0	0 0.0	2 2.1
母親が休んだ	400 100.0	158 39.5	106 26.5	93 23.3	14 3.5	7 1.8	22 5.5
(同居人を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	127 100.0	65 51.2	30 23.6	12 9.4	2 1.6	4 3.1	14 11.0
病児・病後児の保育を利用した	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ベビーシッターを利用した	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	69 100.0	49 71.0	10 14.5	4 5.8	0 0.0	4 5.8	2 2.9
その他	15 100.0	7 46.7	4 26.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	3 20.0

上段：件数、下段：%

【(学年別)休んだ時の対応】

	調査数	母親が休んだ	家族(同居人を含む)を親看	父親が休んだ	就労していない方が子どもを看た	父親または母親のうち	仕方なく子どもだけで留守番をさせた
調査数	544 100.0	400 73.5	127 23.3	97 17.8	87 16.0	69 12.7	
低学年(1～3年生)	290 100.0	228 78.6	73 25.2	49 16.9	43 14.8	28 9.7	
高学年(4～6年生)	253 100.0	171 67.6	53 20.9	47 18.6	44 17.4	40 15.8	
	調査数	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	その他	無回答	
調査数	544 100.0	3 0.6	0 0.0	0 0.0	15 2.8	0 0.0	
低学年(1～3年生)	290 100.0	2 0.7	0 0.0	0 0.0	7 2.4	0 0.0	
高学年(4～6年生)	253 100.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	7 2.8	0 0.0	

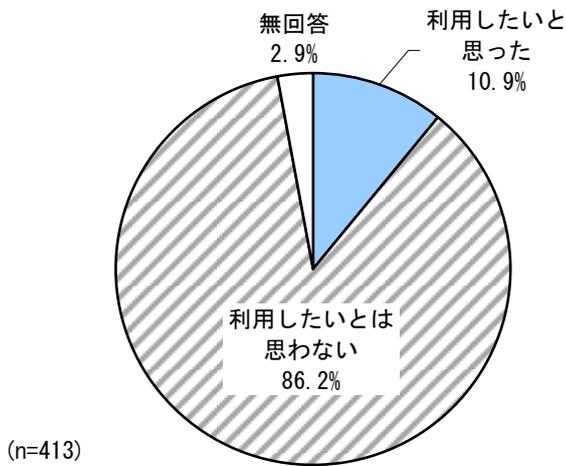
上段：件数、下段：%

Ⅲ 調査結果・小学生児童

(2) 病児・病後児保育事業の利用希望（問 17-1 で父親または母親が休んだ人のみ）

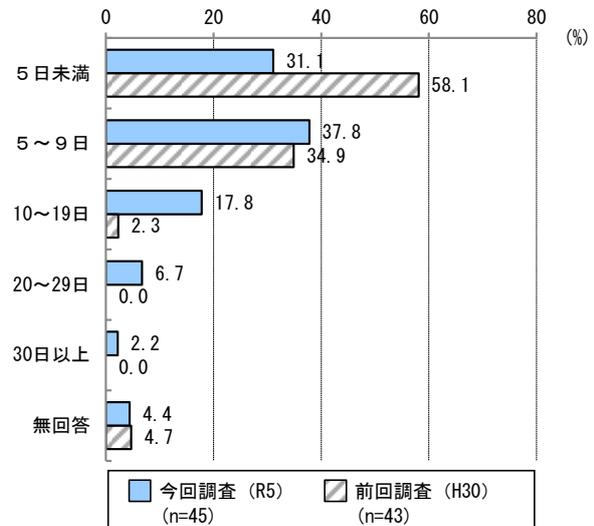
問 17-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思いましたか。
 【〇は1つ】
 また、利用したいと思った日数はどれくらいありますか。
 病児・病後児保育施設等を利用したくない場合は、その理由をお答えください。
 【〇はいくつでも】

【病児・病後児保育事業の利用希望】



【希望利用日数(年間)】

※病児・病後児保育事業を利用したい人のみ

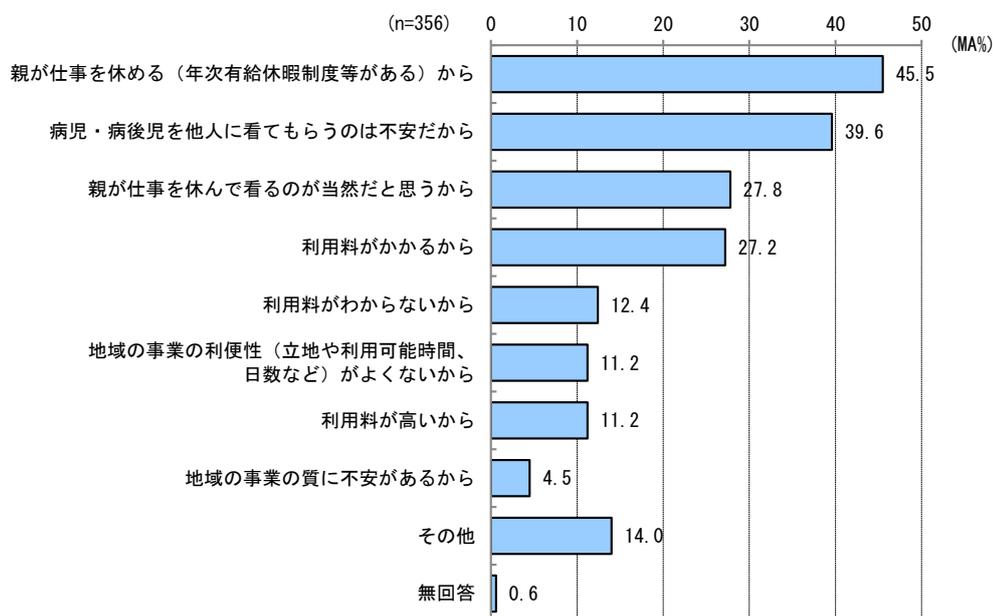


病児・病後児保育事業の利用希望をみると、「利用したいとは思わない」が86.2%と大半を占め、「利用したいと思った」は10.9%となっている。

希望利用日数（年間）をみると、「5日～9日」が37.8%で最も高く、次いで「5日未満」（31.1%）の順となっている。

【病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由】

※病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない人のみ



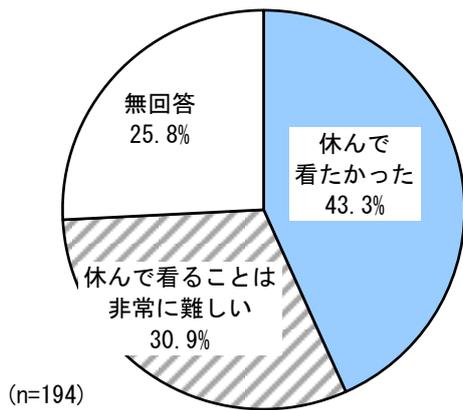
病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由をみると、「親が仕事を休める（年次有給休暇制度等がある）から」が45.5%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから」（39.6%）、「親が仕事を休んで看るのが当然だと思うから」（27.8%）の順となっている。

問 17-2 その他の内容	件数
手続きが面倒	9
子どもが不安がる・嫌がる・かわいそう	8
利用条件が合わないため	7
施設の場所や内容、システム等をよく知らない	7
病気のときは側にいてあげたい	5
親が何とか対応できる	3
病気がうつらないか（うつさないか）心配	3
留守番できる	2
祖父母に協力してもらえる	1
慣れていないところに預けるのが不安	1
新型コロナウイルス感染症に罹患していたため	1
その他	2

(3) 父母のいずれかが仕事を休んで見たと思ったか

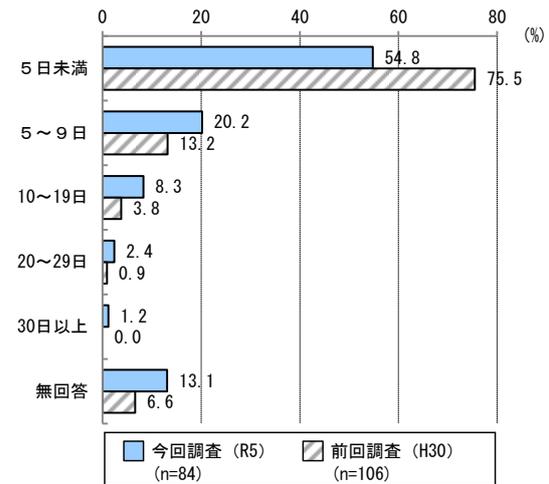
問 17-3 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで見た」と思いましたか。
 【○は1つ】
 また、仕事を休んで見たかった日数はどれくらいありますか。
 休んで見ることは非常に難しい場合は、その理由をお答えください。

【父母のいずれかが仕事を休んで見たかったか】



【休んで見たかった日数(年間)】

※父母のいずれかが休んで見たと思った人のみ

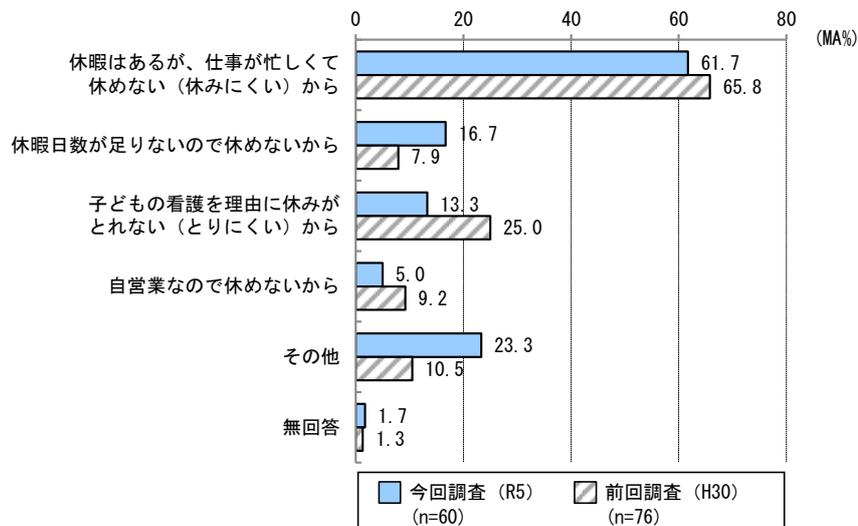


父母のいずれかが仕事を休んで見たかったかをみると、「休んで見たかった」が43.3%、「休んで見ることは非常に難しい」が30.9%となっている。

休んで見たかった日数(年間)をみると、「5日未満」が54.8%で最も高く、次いで「5～9日」(20.2%)の順となっている。

【仕事を休んで見ることは非常に難しい理由】

※父母のいずれかが仕事を休んで見るのは非常に難しい人のみ



父母が仕事を休んで見るのが難しい理由をみると、「休暇はあるが、仕事が忙しくて休めない (休みにくい) から」が 61.7%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めないから」(16.7%) の順となっている。

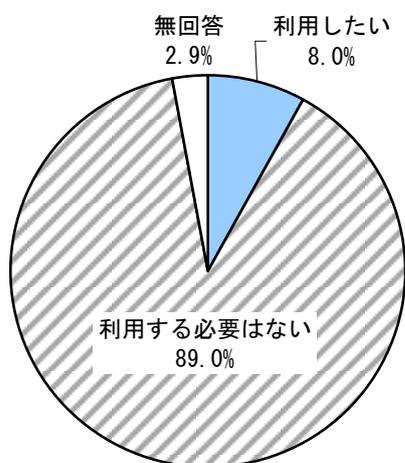
問 17-3 その他の内容	件数
急には休めない (休みにくい)	5
連日は休めない	3
病状の程度による	3
収入が減る	2
同居者が看るため	1
その他	2

7. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

(1) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

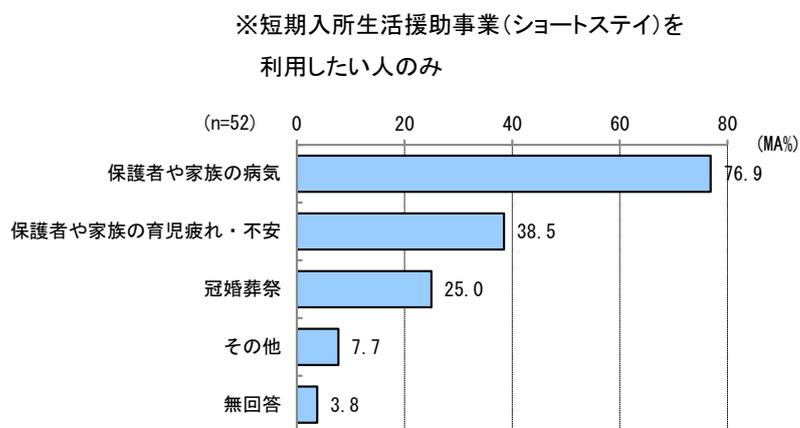
問 18 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、お子さんを泊まりがけで、年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無と、利用したい事業を選択し、必要な泊数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数をご記入ください。）

【利用希望の有無】



(n=646)

【利用目的】



ショートステイの利用希望の有無をみると、「利用する必要はない」が89.0%と大半を占め、「利用したい」は8.0%となっている。

利用目的をみると、「保護者や家族の病気」が76.9%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」(38.5%)、「冠婚葬祭」(25.0%)の順となっている。

問 18 その他の内容	件数
親の仕事のため（出張、夜勤など）	3
その他	1

【泊まりがけで子どもを預ける日数(利用目的ごと)】

※短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用したい人のみ

	調査数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	無回答
冠婚葬祭	13 100.0	11 84.6	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7
保護者や家族の育児疲れ・不安	20 100.0	6 30.0	7 35.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0
保護者や家族の病気	40 100.0	24 60.0	7 17.5	6 15.0	0 0.0	1 2.5	2 5.0
その他	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
合計泊数(年間)	50 100.0	26 52.0	8 16.0	9 18.0	4 8.0	1 2.0	2 4.0

上段：件数、下段：%

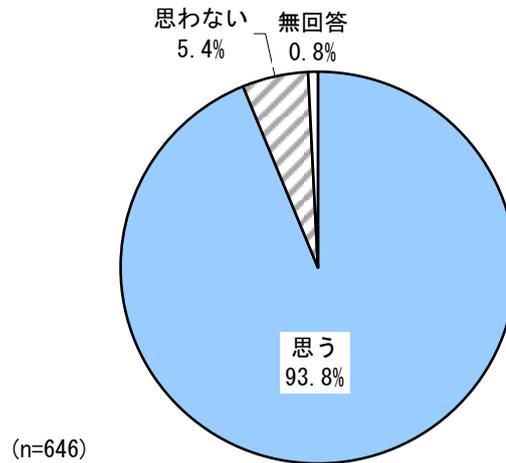
Ⅲ 調査結果・小学生児童

8. 子育て全般

(1) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか。

問 19 今後も小野市で子育てをしたいと思いますか。【○は1つ】

【今後、小野市で子育てをしたいと思うか】



今後も小野市で子育てをしたいと思うかをみると、「思う」が93.8%と大半を占めている。

【(居住地区別)今後も小野市で子育てをしたいと思うか】

	調査数	思う	思わない	無回答
調査数	646	606	35	5
	100.0	93.8	5.4	0.8
小野小学校区	146	139	5	2
	100.0	95.2	3.4	1.4
小野東小学校区	171	163	7	1
	100.0	95.3	4.1	0.6
河合小学校区	64	60	3	1
	100.0	93.8	4.7	1.6
来住小学校区	25	24	1	0
	100.0	96.0	4.0	0.0
市場小学校区	84	76	8	0
	100.0	90.5	9.5	0.0
大部小学校区	97	92	4	1
	100.0	94.8	4.1	1.0
中番小学校区	21	20	1	0
	100.0	95.2	4.8	0.0
下東条小学校区	37	31	6	0
	100.0	83.8	16.2	0.0
わからない	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0

上段：件数、下段：%

【(世帯構成別) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか】

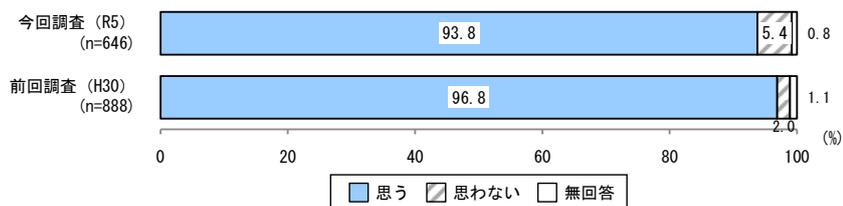
	調査数	思う	思わない	無回答
調査数	646	606	35	5
	100.0	93.8	5.4	0.8
ひとり親世帯以外	566	533	28	5
	100.0	94.2	4.9	0.9
母子世帯	74	68	6	0
	100.0	91.9	8.1	0.0
父子世帯	5	4	1	0
	100.0	80.0	20.0	0.0

上段：件数、下段：%

【(学年別) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか】



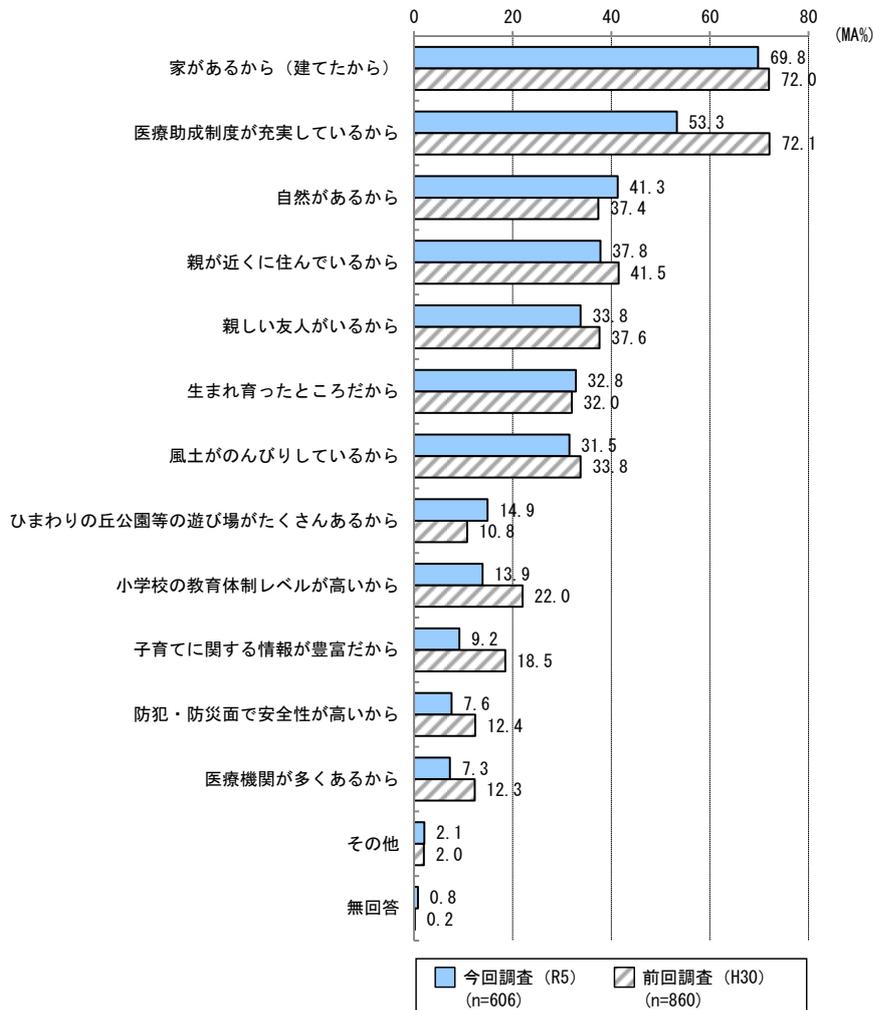
【(経年比較) 今後も小野市で子育てをしたいと思うか】



Ⅲ 調査結果・小学生児童

【今後も小野市で子育てをしたい理由】

※小野市で子育てをしたい人のみ



小野市で子育てしたい理由をみると、「家があるから (建てたから)」が 69.8%で最も高く、次いで「医療助成制度が充実しているから」(53.3%)、「自然があるから」(41.3%) の順となっている。

問 19 今後も小野市で子育てをしたい理由 その他の内容	件数
通勤に便利・住みやすい	3
子どもの成長にとってよい環境・市のサポートがあるから	3
子どもの環境を変えさせたくないから	2
親と住んでいるから	1
その他	1
特に理由はない	2

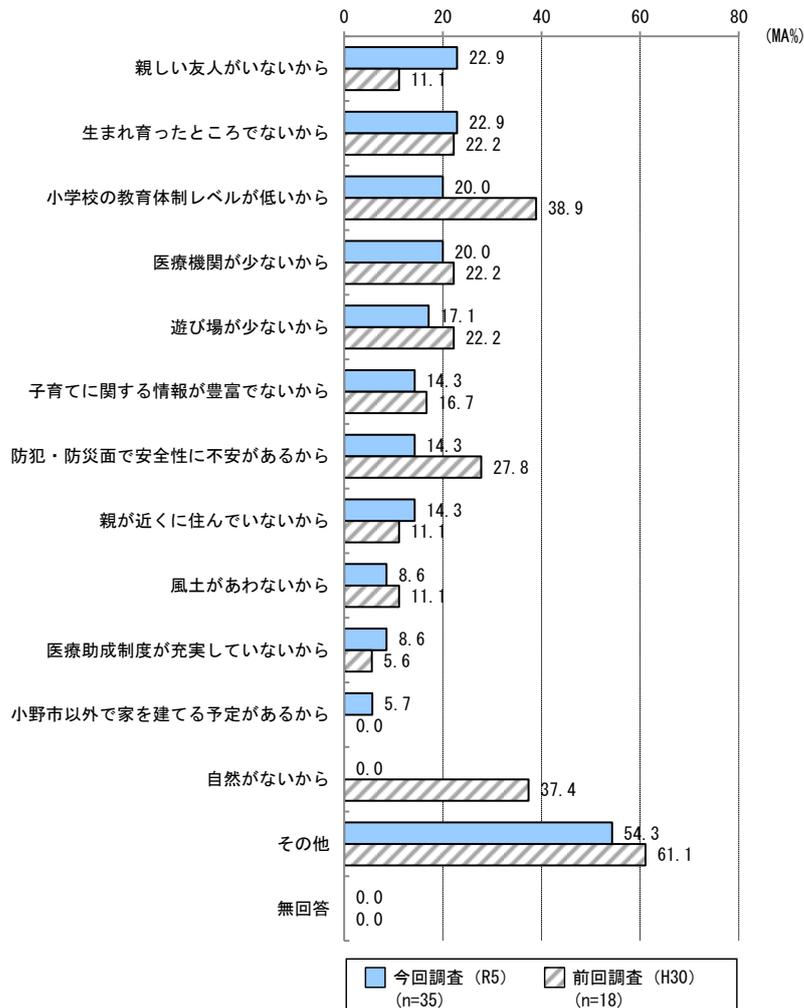
【(学年別)今後も小野市で子育てをしたい理由】

	調査数	家があるから(建てたから)	医療助成制度が充実しているから	自然があるから	親が近くに住んでいるから	親しい友人がいるから	生まれ育ったところだから	風土のんびりしているから
調査数	606 100.0	423 69.8	323 53.3	250 41.3	229 37.8	205 33.8	199 32.8	191 31.5
低学年(1～3年生)	306 100.0	206 67.3	151 49.3	124 40.5	121 39.5	99 32.4	111 36.3	88 28.8
高学年(4～6年生)	299 100.0	217 72.6	171 57.2	126 42.1	107 35.8	106 35.5	87 29.1	103 34.4
	調査数	遊び場がたくさんあるから	小学校の教育体制レベルが高いから	子育てに関する情報が豊富だから	防犯・防災面で安全性が高いから	医療機関が多くあるから	その他	無回答
調査数	606 100.0	90 14.9	84 13.9	56 9.2	46 7.6	44 7.3	13 2.1	5 0.8
低学年(1～3年生)	306 100.0	63 20.6	51 16.7	31 10.1	28 9.2	21 6.9	6 2.0	4 1.3
高学年(4～6年生)	299 100.0	26 8.7	33 11.0	25 8.4	18 6.0	23 7.7	7 2.3	1 0.3

上段：件数、下段：%

【今後も小野市で子育てをしたいと思わない理由】

※小野市で子育てをしたくない人のみ



小野市で子育てしたくない理由をみると、「親しい友人がいないから」と「生まれ育ったところでないから」が同率で高くなっている（22.9%）。次いで「小学校の教育体制レベルが低いから」と「医療機関が少ないから」が同率で続いている（20.0%）。

問 19 今後も小野市で子育てをしたいと思わない理由 その他の内容	件数
教育方針に不満がある	5
公共交通機関が少なく不便だから	5
子育て支援が不十分だから	2
障がい児に対するサービス・支援が不十分だから	1
いずれは地元に戻りたいから	1
その他	4

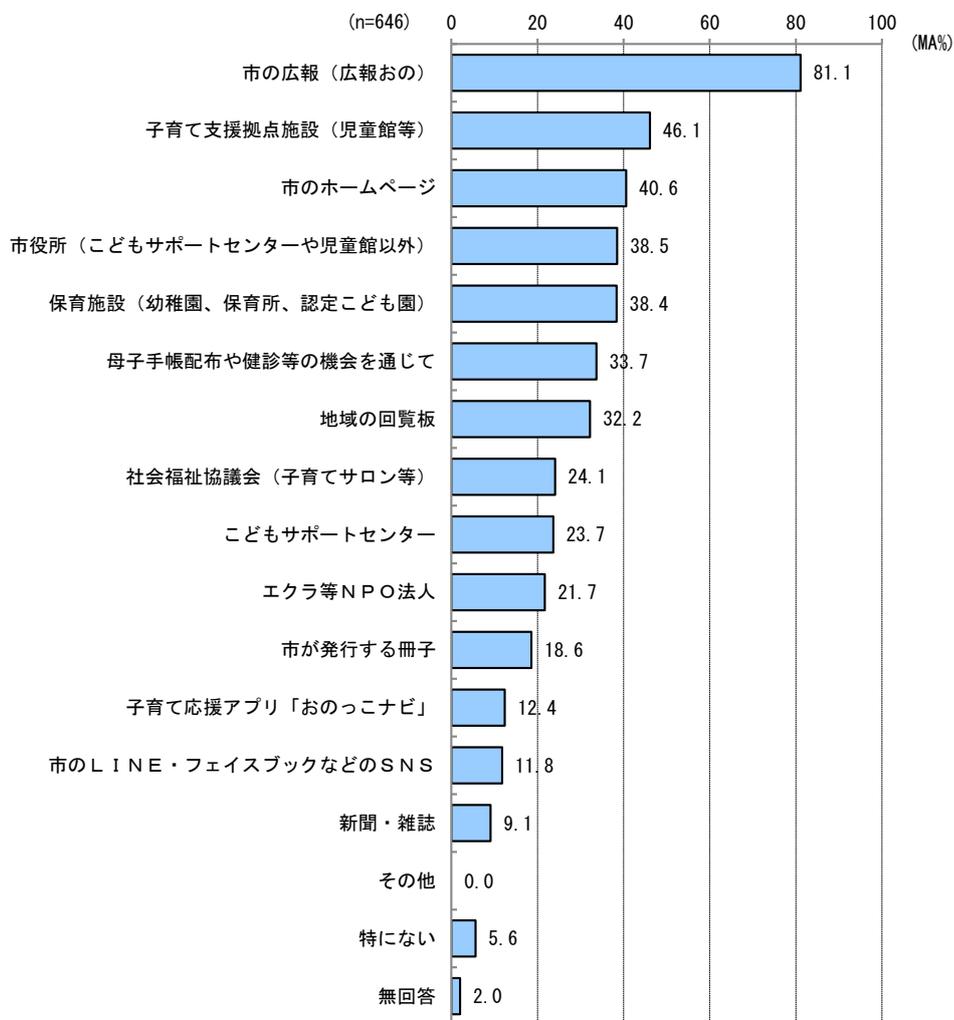
【(学年別)今後も小野市で子育てをしたいと思わない理由】

	調査数	ら親 しい友人 がいないか	ない 生まれ 育つた ところで	ル小 学 校の 教 育 体 制 レ ベ	医 療 機 関 が 少 な い か ら	遊 び 場 が 少 な い か ら	豊 子 育 て に 関 す る 情 報 が	に防 犯・ 防 災 面 で 安 全 性
調査数	35 100.0	8 22.9	8 22.9	7 20.0	7 20.0	6 17.1	5 14.3	5 14.3
低学年（1～3年生）	16 100.0	3 18.8	3 18.8	2 12.5	4 25.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3
高学年（4～6年生）	19 100.0	5 26.3	5 26.3	5 26.3	3 15.8	2 10.5	3 15.8	4 21.1
	調査数	い親 から 近く に住 んで いな	風 土 が あ わ な い か ら	て医 療 助 成 制 度 が 充 実 し	る小 野 市 以 外 で 家 を 建 て	自 然 が な い か ら	そ の 他	無 回 答
調査数	35 100.0	5 14.3	3 8.6	3 8.6	2 5.7	0 0.0	19 54.3	0 0.0
低学年（1～3年生）	16 100.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3	2 12.5	0 0.0	7 43.8	0 0.0
高学年（4～6年生）	19 100.0	3 15.8	2 10.5	2 10.5	0 0.0	0 0.0	12 63.2	0 0.0

上段：件数、下段：%

(2) 小野市の子育て支援に関する情報

問 20 小野市における子育て支援に関する情報を発信しているものとして、次のものがあることをご存じですか。あなたが知っているものをすべて選んでください。
【〇はいくつでも】



小野市の子育て支援に関する情報の認知度をみると、「市の広報（広報おの）」が 81.1%で最も高く、次いで「子育て支援拠点施設（児童館等）」(46.1%)、「市のホームページ」(40.6%) の順となっている。

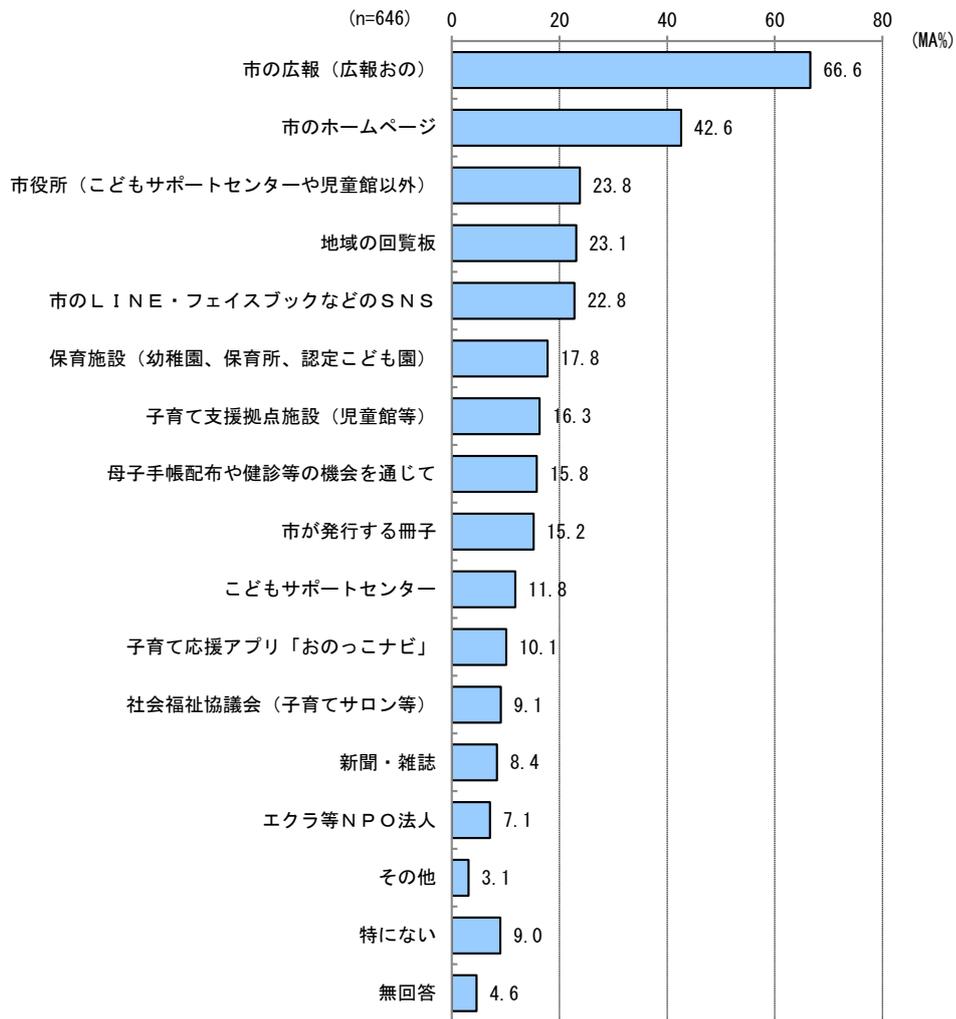
【(学年別)子育て支援に関する情報を発信しているものとして、知っているもの】

	調査数	市の広報（広報おの）	子育て支援拠点施設（児童館等）	市のホームページ	市役所（子どもサポートセンターや児童館以外）	保育施設（幼稚園、保育所、認定子ども園）	母子手帳配布や健診等の機会を通じて	地域の回覧板	社会福祉協議会（子育てサロン等）	子どもサポートセンター
調査数	646 100.0	524 81.1	298 46.1	262 40.6	249 38.5	248 38.4	218 33.7	208 32.2	156 24.1	153 23.7
低学年（1～3年生）	325 100.0	250 76.9	138 42.5	112 34.5	133 40.9	133 40.9	112 34.5	106 32.6	75 23.1	63 19.4
高学年（4～6年生）	320 100.0	273 85.3	160 50.0	149 46.6	115 35.9	115 35.9	106 33.1	102 31.9	80 25.0	89 27.8
	調査数	エクラ等NPO法人	市が発行する冊子	の子育て応援アプリ「おのナビ」	市のツクI N E の・S N E I	新聞・雑誌	その他	特にない	無回答	
調査数	646 100.0	140 21.7	120 18.6	80 12.4	76 11.8	59 9.1	0 0.0	36 5.6	13 2.0	
低学年（1～3年生）	325 100.0	73 22.5	49 15.1	46 14.2	35 10.8	22 6.8	0 0.0	19 5.8	9 2.8	
高学年（4～6年生）	320 100.0	67 20.9	71 22.2	34 10.6	41 12.8	37 11.6	0 0.0	17 5.3	4 1.3	

上段：件数、下段：%

Ⅲ 調査結果・小学生児童

問 20-1 小野市の子育て支援に関する情報は、どこから（どのように）入手できるとよいと思いますか。【〇はいくつでも】



小野市の子育て支援に関する情報の入手についてみると、「市の広報（広報おの）」が66.6%で最も高く、次いで「市のホームページ」（42.6%）、「市役所（こどもサポートセンターや児童館以外）」（23.8%）の順となっている。

問 20-1 その他の内容	件数
学校	13
友人	2
出産した病院を通じて	1
その他	3

【(学年別)子育て支援に関する情報は、どこから入手できるとよいか】

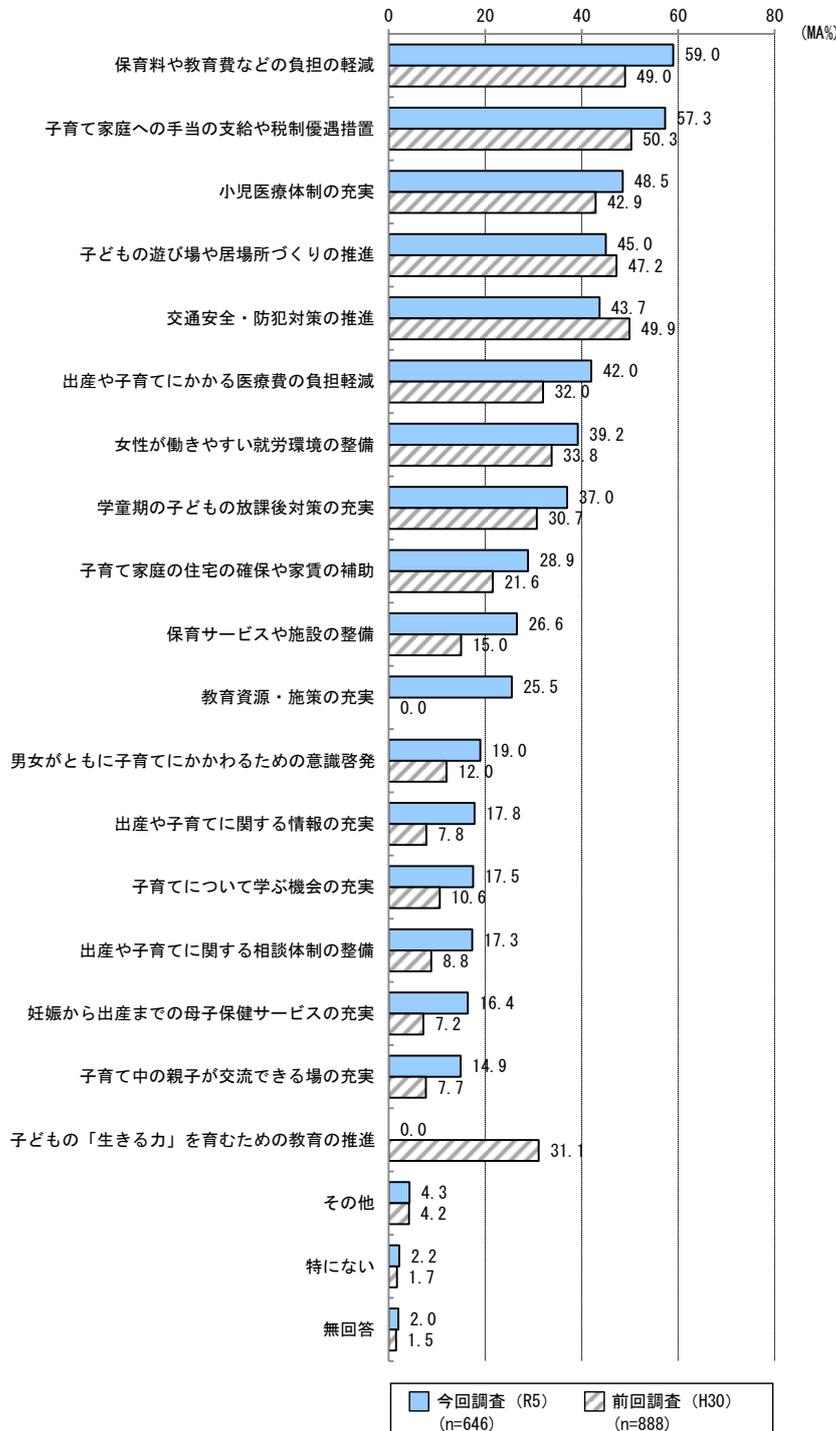
	調査数	市の広報（広報おの）	市のホームページ	市役所（こどもサポートセンターや児童館以外）	地域の回覧板	市のLINE・SNS	保育施設（幼稚園、保育所、認定こども園）	子育て支援拠点施設（児童館等）	母子手帳配布や健診等の機会を通じて	市が発行する冊子
調査数	646 100.0	430 66.6	275 42.6	154 23.8	149 23.1	147 22.8	115 17.8	105 16.3	102 15.8	98 15.2
低学年（1～3年生）	325 100.0	206 63.4	123 37.8	74 22.8	71 21.8	71 21.8	50 15.4	45 13.8	44 13.5	47 14.5
高学年（4～6年生）	320 100.0	223 69.7	151 47.2	79 24.7	78 24.4	76 23.8	65 20.3	60 18.8	58 18.1	51 15.9
	調査数	子どもサポートセンター	の子育て応援アプリ「おのつこナビ」	社会福祉協議会（子育てサロン等）	新聞・雑誌	エクラ等NPO法人	その他	特にない	無回答	
調査数	646 100.0	76 11.8	65 10.1	59 9.1	54 8.4	46 7.1	20 3.1	58 9.0	30 4.6	
低学年（1～3年生）	325 100.0	37 11.4	29 8.9	27 8.3	23 7.1	25 7.7	12 3.7	36 11.1	17 5.2	
高学年（4～6年生）	320 100.0	38 11.9	36 11.3	31 9.7	31 9.7	21 6.6	8 2.5	22 6.9	13 4.1	

上段：件数、下段：%

Ⅲ 調査結果・小学生児童

(3) 子どもを健やかに生み育てるために小野市に期待すること

問 21 子どもを健やかに生み育てるために、小野市にどのようなことを期待しますか。
【〇はいくつでも】



子どもを健やかに生み育てるために小野市に期待することをみると、「保育料や教育費などの負担の軽減」が 59.0%で最も高く、次いで「子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置」(57.3%)、「小児医療体制の充実」(48.5%)の順となっている。

問 21 その他の内容	件数
給食費の無償化	7
教育機関・方針の改善	6
通学路の安全確保	2
障がいのある子どもへのサポート	2
放課後児童クラブの利用対象学年の引き上げ	2
遊び場の確保	2
いじめ予防・対応	1
その他	10

【(学年別)小野市に期待すること】

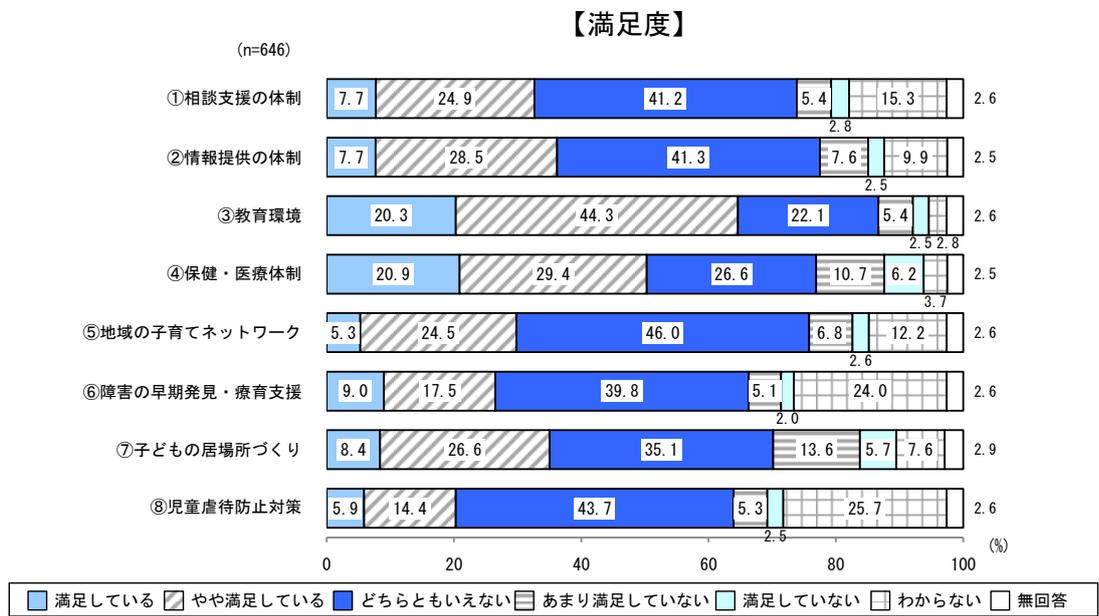
	調査数	負担の軽減 保育料や教育費などの	支給や税制優遇措置 子育て家庭への手当の	小児医療体制の充実	子ども遊び場や居場所づくりの推進	交通安全・防犯対策の推進	医療費の負担軽減 出産や子育てにかかる	女性が働きやすい就業環境の整備	
調査数	646 100.0	381 59.0	370 57.3	313 48.5	291 45.0	282 43.7	271 42.0	253 39.2	
低学年(1～3年生)	325 100.0	194 59.7	186 57.2	158 48.6	155 47.7	149 45.8	131 40.3	132 40.6	
高学年(4～6年生)	320 100.0	186 58.1	183 57.2	155 48.4	136 42.5	133 41.6	139 43.4	120 37.5	
	調査数	後学 児童期の 充実	保子 育や家 賃の補 助	整備 保育サ ービス や施設 の	教育 資源・ 施策の 充実	発 か か わ る た め に の 意 識 啓	情 報 の 充 実	出 産 や 子 育 て に 関 する	会 子 育 て に つ い て 学 ぶ 機 会 の 充 実
調査数	646 100.0	239 37.0	187 28.9	172 26.6	165 25.5	123 19.0	115 17.8	113 17.5	
低学年(1～3年生)	325 100.0	144 44.3	95 29.2	90 27.7	88 27.1	62 19.1	55 16.9	67 20.6	
高学年(4～6年生)	320 100.0	95 29.7	91 28.4	82 25.6	77 24.1	61 19.1	60 18.8	46 14.4	
	調査数	相 談 体 制 の 整 備	子 妊 健 サ ー ビ ス の 充 実	で 子 育 て 場 の 充 実	そ の 他	特 に な い	無 回 答		
調査数	646 100.0	112 17.3	106 16.4	96 14.9	28 4.3	14 2.2	13 2.0		
低学年(1～3年生)	325 100.0	58 17.8	48 14.8	46 14.2	12 3.7	6 1.8	7 2.2		
高学年(4～6年生)	320 100.0	53 16.6	58 18.1	50 15.6	16 5.0	8 2.5	6 1.9		

上段：件数、下段：%

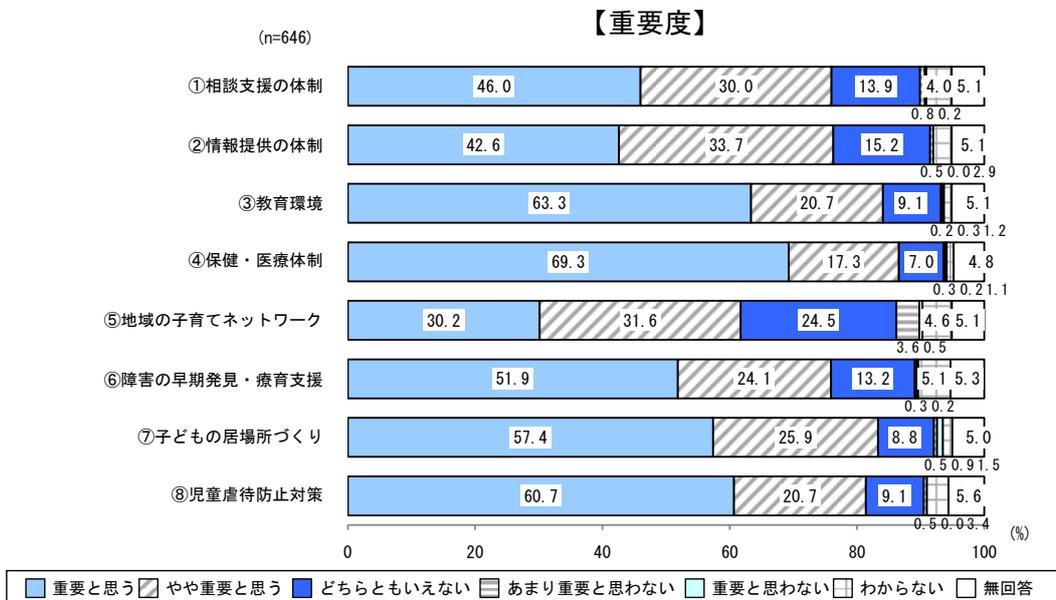
III 調査結果・小学生児童

(4) 小野市で子育てをしていく中での、満足度と重要度

問 22 小野市で子育てをしていく中で、現在どの程度満足していますか。また、重要と思いますか。【「満足度」と「重要度」それぞれに○は1つ】



小野市で子育てをしていく中での満足度をみると、③教育環境の「満足している」と「やや満足している」を合わせた割合が64.6%で最も満足度が高い一方で、⑦子どもの居場所づくりの「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた割合は19.3%で満足度は低くなっている。



小野市で子育てをしていく中での重要度をみると、④保健・医療体制の「重要と思う」と「やや重要と思う」を合わせた割合が86.6%で最も重要度が高い一方で、⑤地域の子育てネットワークの「あまり重要と思わない」と「重要と思わない」を合わせた割合は4.1%で重要度は低くなっている。

9. 自由記述

問 23 子育ての環境や支援等のご意見がありましたら、自由にご記入ください。
--

【項目ごとの意見件数】

項目	件数
放課後児童クラブ・放課後対策について	27
公共施設（公園・遊び場等）について	18
経済的支援について	17
小学校・中学校について	16
子育て支援について	12
安全・防犯対策について	12
不登校または病気等で長期欠席した児童への対応について	5
医療体制について	4
障がいのある子ども・発達障がいへの支援について	4
労働環境について	3
ファミリー・サポート・センターについて	2
その他の意見	6
合 計	126

Ⅲ 調査結果・小学生児童

◆ 放課後児童クラブ・放課後対策について

内容	件数
4年生以上も利用できるようにしてほしい	10
預かる児童の優先順位を見直してほしい	2
利用料を減額してほしい（18時以降の延長料金、1回毎の料金制等）	2
長期休暇中だけでも4年生以上が利用できるようにしてほしい	2
預かるだけでなく、学習、児童同士の交流や、安全に帰宅できる工夫を兼ねたようなスタイルにほしい	2
定員枠を増やしてほしい	1
放課後の子どもの居場所づくりを充実してほしい	1
利用時間を拡大してほしい	1
土・日・祝も毎週利用できるようにしてほしい	1
指導員の充実や広さの確保等、環境整備に力を入れてほしい	1
祖父母が同居していても放課後児童クラブに入所できるよう見直してほしい	1
家族に預けづらいなどの理由で、希望すればいつでも利用できるようにしてほしい	1
送迎が負担、送迎ができないなどの理由で、利用できない	1

◆ 公共施設（公園・遊び場等）について

内容	件数
ボール遊びができる公園、子どもが自由にのびのび遊べる公園がほしい	6
気軽に運動・スポーツや、自然とのふれあいを経験できる場所がほしい	3
ひまわりの丘公園が混雑して遊びづらい、分担して遊べる場所がほしい	2
安全に遊べるように整備してほしい	2
苦情が入るなど地域住民等の理解がなく、子どもが自由に遊べない	2
放課後、小学校の校庭を開放してほしい	1
地域によって公園や遊び場の数にばらつきがある	1
4年生より早い学年から校区内で自転車を乗れるようにしてほしい	1

◆ 経済的支援について

内容	件数
学費や教育費・通学にかかる費用の補助を充実させてほしい	4
ひとり親家庭に対する支援を手厚くしてほしい（医療費・家賃の補助等）	3
学校給食費の無償化をしてほしい	3
放課後等デイサービスなど、福祉サービスの利用料を減額してほしい	2
18歳まで医療費を無償にほしい	2
インフルエンザの予防接種の助成をしてほしい	1
給食の栄養面や内容を充実させてほしい	1
高校の授業料無償化を進めてほしい	1

◆ 小学校・中学校について

内容	件数
校区により制度などで差があるのはおかしい	3
エアコンの未設置や学校の設備が古いなど、学習環境が整っていない	3
PTA や自治会活動への参加が負担である	3
急な病気や悪天候の時には、迎えが可能な時間まで預かってほしい。または保育サービスを教えてほしい	2
休校時のリモート授業などがなく、学習の質が他市と比べて遅れている	2
教員の質の向上を図ってほしい	1
学力向上ばかりが優先されている	1
夏場だけでもバス通学をさせてほしい	1

◆ 子育て支援について

内容	件数
子育て支援の情報が入ってきにくい・広報などをもっと活用してほしい	4
就業している親が自治会活動や行事などに参加するのは負担が大きく、子育てをしにくい	3
小野市の子育て支援は充実している。子育てしやすい	2
働いている親が休息を取れる支援をしてほしい	2
産後ケア施設の利用期間がもっと長くなればよい	1

◆ 安全・防犯対策について

内容	件数
校区にかかわらず、バス通学をさせてほしい	3
通学路の安全対策を強化してほしい（標識やカーブミラー等の設置等）	2
登下校の防犯対策を強化してほしい	1
街灯が少なく、防犯面での不安がある	1
見守り隊の活動は親が就業しているなど、家庭によっては難しい	1
元警察官が見守り隊をする日程を知りたい	1
交通量が多く、バス通学が不安	1
小学生へGPS を配布してほしい	1
居酒屋などが多く、もっと子どもを連れて行ける場所が増えてほしい	1

Ⅲ 調査結果・小学生児童

◆ 不登校または病気等で長期欠席した児童への対応について

内容	件数
子どもの学習意欲を高める、学校は楽しいところであると教えるべきである	1
不登校児が安心して過ごせる場所があればよい	1
スクールカウンセラーと担任教師の連携がとれていない	1
不登校児はオンライン授業などで対応をしてほしい	1
学校を休み始めた早い段階から原因を把握するべきである	1

◆ 医療体制について

内容	件数
休日・夜間の小児医療機関を一件でも小野市に設置してほしい	4

◆ 障がいのある子ども・発達障がいへの支援について

内容	件数
通常学級で障がいのない子どもたちと過ごすのはよい機会である	1
障がいのある子どものサポート、相談、療育の専門員を配置してほしい	1
障がいのある子どもの進路状況が閲覧できればよい	1
アンケートに障がいのある子どもの居場所等についての設問がなかったことは残念である	1

◆ 労働環境について

内容	件数
女性が働きながら子育てしやすい環境を整えてほしい	2
朝夕の旗当番等、昔ながらの対応が求められるのは就業している親にとって負担である	1

◆ ファミリー・サポート・センターについて

内容	件数
利用しようとしたが、顔合わせや利用場所など条件が折り合わず利用できなかった	1
子どもの送迎で利用しているが、仕事で対応できない時間帯のため助かっている	1

◆ その他の意見

内容	件数
各種申請制度を書類だけではなく、柔軟に対応できる申し込み方法を考えてほしい	1
給食費を個人の口座から振り込むのではなく、給食センターなどが児童手当等から管理してほしい	1
とても満足している	1
特になし	2

小野市
子ども・子育て支援事業計画策定に係る
ニーズ調査結果報告書

令和6年3月

発行 小野市 市民福祉部 子育て支援課
〒675-1380 兵庫県小野市中島町531番地
TEL 0794-63-1000（代表） FAX 0794-63-1990